

令和6年度 専攻科第1学年 シラバス



日本歯科大学東京短期大学 専攻科
歯科技工学専攻

The Nippon Dental University College at Tokyo,
Graduate Programs,
The Major of Dental Technology

建 学 の 精 神

学校法人日本歯科大学建学の精神は「自主独立」であり、本学建学の目的を「心・技・体が調和した人間性豊かな歯科医療スペシャリストの育成」とする。

教 育 の 理 念

本学学則には、その目的を「本学は、教育基本法および学校教育法の精神に基づき、歯科技工および歯科衛生に関する専門の知識と技術を教授研究し、豊かな教養と人格を備えた、高度な医療技術者を育成し、もって国民の保健医療の向上に寄与する。」と規定している。この目的を体として、医学の一領域・人体の健康を担当する医療人として、知識、技術および倫理観など、学・術・道を兼ね備えた歯科技工士と歯科衛生士を養成する。

教 育 の 目 的

専攻科歯科技工学専攻・専攻科総合技工学専攻・専攻科歯科衛生学専攻・専攻科口腔リハビリテーション学専攻では歯科技工学科・歯科衛生学科で学んだ基礎的知識の上に、更に専門的知識と高度な技術を修得して、应用能力を備えた指導者となり得る歯科技工士・歯科衛生士を育成することを目的とする。

教 育 の 目 標

1. 幅広い教養と倫理観を持った歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
2. 人間性豊かで人の痛みが判る優しい歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
3. コミュニケーション能力が優れた歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
4. 歯科医学の最新の知識と技術を生涯学び続ける意欲と能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
5. 将来の良質な歯科医療の確立を目指し、応用的研究能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
6. 社会の要求とEBM（Evidence Based Medicine）を重んじた歯科医療に貢献する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
7. 問題を見出し解決する能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
8. 地域医療に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
9. 健康増進に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
10. グローバルに活躍する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。

アドミッションポリシー

本学の建学の精神である「自主独立」の精神を理解し、基本理念と教育目標を達成するために、十分な学力と高い目的意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな人を求めています。

カリキュラムポリシー

専攻科歯科技工学専攻

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進捗とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成している。
2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目である。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を習得できる授業科目である。
4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を習得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目である。
5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図る。

ディプロマポリシー

専攻科歯科技工学専攻

本学では、以下のような高度な能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

専攻科歯科技工学専攻課程

		カリキュラムポリシー				ディプロマポリシー		
項目	授業科目							
		習得の基礎 に3基礎 を系分 な統野 理的に 念の ・大専 にに 段別 門基 礎的 ・成 的、 成き を学 分、 しつ 年野 教 て自 主進 的野 行門 既 す と 野	備り人て基 えス ト関 性 備 分 と を す 野 こ し が て 美 さ 日 で 可 な 思 科 い 歯 野 技 目 と ス と 工 で 感 へ 士 す に と 分 を を ヤ な し	す歳ベ専 ・シ 門 技 術 を ス 分 野 の 修 得 と し て 科 目 は 要 、 業 な 基 科 目 礎 知 ス	る主分 識シ 専 業 ・技 リ 分 科 ・専 術 ス 野 目 総 門 を ト の 科 目 で 合 基 礎 と し て 的 確 得 し 日 ・な 分 す て は 判 野 る 必 、 断 で と な 科 力 野 と な 科 を た も に 内 療 得 と 、 的 入 で を 基 知 べ き 踏 礎	すを科す 得大べ て学 ・生 の 教 育 内 学 課 客 部 程 の 充 附 お 実 風 い を 密 て を 関 院 、 り の 日 本 力 備	つ口高技歯 ・腔 度 術 科 ・健 な に 技 康 技 工 等 術 士 と し て 有 し 最 、 新 の 基 礎 な る て 門 的 な 能 力 因 知 識 持 の と ・	用こ 能 れ 力 か ら を 有 す る ・ 社 会 ・環 境 に 対 応 し る 応
基礎分野	経営学	○	○					○
	色彩学	○	○			○		○
	造形美術	○	○					○
	介護福祉概論	○	○			○		○
	統計学	○	○					○
	イングリッシュコミュニケーション	○	○					○
	生物学	○	○			○		○
専門基礎分野	研究方法論	○		○			○	○
	歯科医学総論	○		○		○	○	○
	歯学特論	○		○			○	○
	系統構造学	○		○			○	○
	保健統計学	○		○			○	○
	口腔健康管理学	○		○			○	○
	口腔保健技工学概論	○			○		○	○
専門分野	顎顔面補綴技工学	○			○		○	○
	臨床歯冠修復技工学	○			○	○	○	○
	臨床有床義歯技工学	○			○		○	○
	小児矯正技工学	○			○		○	○
	CAD／CAM技工学				○	○	○	○
	臨床咬合学	○			○	○	○	○
	保存歯科学	○			○	○	○	○
	審美造形歯科論	○			○		○	○
	先進歯科医療論	○			○	○	○	○
	専攻科特別研究基礎	○			○		○	○
	専攻科特別研究応用	○			○		○	○
	インプラント学	○			○	○	○	○
	歯科理工学	○			○		○	○
	歯科材料科学	○			○		○	○
	歯の解剖学	○			○		○	○
	口腔保健技工基礎実習	○			○		○	○
	歯科技工臨床実習	○			○	○	○	○
	歯科技工応用実習	○			○	○	○	○
計		32	7	6	19	12	25	32

総目次

本書の使い方.....	1
令和6年度教務予定表.....	2
前学期授業科目.....	5
後学期授業科目.....	67

本書の使い方

本書は、日本歯科大学東京短期大学専攻科歯科技工学専攻の学生のみなさんが、履修すべき授業や実習の概要をあらかじめ把握し、自ら積極的に参加する意欲を起こし、勉学の習慣を培うために作成しました。

各授業と実習を系統的に理解できるように下記にまとめてありますので、有効に活用して下さい。

記

- 1)受講に先だって、事前に該当授業と実習内容に目を通しておくこと
- 2)受講の際は、本書を必ず持参して、必要に応じてチェックすること
- 3)やむを得ず欠席した場合には、該当科目のページを確認しておくこと
- 4)休講などの場合には、該当科目の変更などを確認しておくこと
- 5)予習と復習の指針とすること
- 6)試験に際しては、試験範囲などの系統的な自学自習の指針とすること

令和6年度 教務予定表

月	日(曜)	事 項
4	3(水)	入学式
	4(木)	技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期オリエンテーション [5日(金)まで] 技工学科第2学年 前学期 オリエンテーション, 衛生学科第2学年 前学期 オリエンテーション・前学期授業開始 衛生学科第3学年 前学期 オリエンテーション・臨床・臨地実習再開 [7月26日(金)まで] 専攻科歯科技工学専攻 第1学年 前学期オリエンテーション 専攻科歯科衛生学専攻 前学期オリエンテーション [5日(金)まで]
	5(金)	専攻科歯科技工学専攻 第1学年 前学期授業開始 専攻科歯科技工学専攻第2学年 前学期オリエンテーション・前学期授業開始
	6(土)	生命歯学部・東京短大合同新入生歓迎会(予定)
	8(月)	技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期授業開始 専攻科歯科衛生学専攻 前学期授業開始 衛生学科第3学年 前学期授業開始 [7月12日(金)まで]
	下旬	技工学科第2学年 登院式
	27(土)	合同合宿・クラブ活動週間 [29日(月)まで]
	30(火)	休講[5月2日(火)まで]
5	24(金)	学生健康診断(専攻科を除き休講)
6	1(土)	日本歯科大学創立記念日
	上旬	衛生学科第2学年 全国小学生歯みがき大会
	8(土)	衛生学科第2学年 歯と口の健康週間事業
	7(金)	技工学科第1学年 前学期試験 [6月11日(火)・9月12日(木)]
	13(木)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 前学期試験 [6月18日(火)・20日(木)・25日(火)]
	20(木)	技工学科第1学年 前学期追再試験 [6月27日(木)・9月19日(木)]
	下旬	専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援学位授与機構 特例による学位授与申請(予定)
7	上旬	短期大学交流会
	5(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 前学期追再試験 [7月10日(水)・12日(金)・17日(水)]
	19(金)	技工学科第2学年 就職ガイダンス
	22(月)	技工学科第2学年 進学ガイダンス 衛生学科第1学年 前学期試験 [26日(金)まで] 衛生学科第2学年 前学期試験 [26日(金)まで]
	24(水)	専攻科歯科技工学専攻第2学年 夏期休暇 [8月28日(水)まで]
	26(金)	技工学科第1学年 夏期休暇 [8月30日(金)まで]
	29(月)	技工学科第2学年 夏期休暇 [8月23日(金)まで]
	29(月)	衛生学科第3学年 前学期試験 [31日(水)まで]
	30(火)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 夏期休暇 [8月28日(水)まで]
	下旬	技工学科第2学年 企業見学会
8	5(月)	衛生学科第1学年 前学期追再試験 [9日(金)まで] 衛生学科第2学年 前学期追再試験 [9日(金)まで] 衛生学科第3学年 前学期追再試験 [7日(水)まで]
	8(木)	衛生学科第3学年 夏期休暇 [23日(金)まで]
	13(火)	衛生学科第1学年 夏期休暇 [9月27日(金)まで] 衛生学科第2学年 夏期休暇 [9月18日(水)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 夏期休暇 [30日(金)まで]
	26(月)	技工学科第2学年 授業再開 [9月6日(金)まで] 衛生学科第3学年 臨床臨地実習開始(総合病院)[9月27日(金)まで]
	29(木)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 授業再開 [9月13日(金)まで] 専攻科歯科技工学専攻第2学年 授業再開 [9月20日(金)まで]
9	2(月)	技工学科第1学年 授業再開 [9月27日(金)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [2日(月)まで]
	3(火)	専攻科歯科衛生学専攻 前学期試験 [4日(水)まで]
	9(月)	技工学科第2学年 前学期試験 [10日(火)まで]
	9(月)	専攻科歯科衛生学専攻 前学期追再試験 [10日(火)まで]
	17(火)	技工学科第2学年 前学期追再試験 [18日(水)まで]
	19(木)	衛生学科第2学年 授業再開 [20日(金)まで]
	24(火)	衛生学科第2学年 臨床・臨地実習オリエンテーション [30日(月)まで]
	26(木)	衛生学科第2学年 登院式
	30(月)	衛生学科第1学年 後学期オリエンテーション 衛生学科第3学年 後学期オリエンテーション
	下旬	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構学習成果の提出締切

月	日(曜)	事 項
10	1(火)	技工学科第1, 2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始, 衛生学科第1学年 後学期授業開始 衛生学科第2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始, 衛生学科第3学年 後学期授業開始 専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期オリエンテーション・授業開始 専攻科歯科技工学専攻第2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始 専攻科歯科衛生学専攻 後学期オリエンテーション[2日(水)まで]
	2(水)	衛生学科第2学年 臨床・臨地実習開始 [2月21日(金)まで]
	3(木)	専攻科歯科衛生学専攻 後学期授業開始
	26(土)	富士見祭 [27日(日)まで]
	17(木)	技工学科第1学年 後学期試験 [12月2日(月)・12月16日(月)・2月4日(火)・2月5日(水)]
	31(木)	技工学科第1学年 後学期追再試験[12月9日(月)・12月23日(月)・2月12日(水)・2月13日(木)]
	下旬	衛生学科第2学年 上級救命講習
11	未定	専攻科歯科衛生学専攻 目黒区立第十一中学校保健指導
	22(金)	衛生学科第3学年 文京区立茗台中学校集団指導
	29(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期試験 [1月24日(金)]
12	12(木)	技工学科第2学年 後学期試験 [13日(金)まで]
	16(月)	衛生学科第3学年 後学期試験 [17日(火)まで]
	未定	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施小論文試験
	19(木)	技工学科第2学年 後学期追再試験 [20日(金)まで] 衛生学科第3学年 後学期追再試験 [23日(月)まで]
	20(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期追再試験 [1月31日(金)]
	23(月)	技工学科第2学年 冬期休暇 [1月7日(火)まで] 専攻科歯科技工学専攻第1, 2学年 冬期休暇 [1月7日(火)まで]
	24(火)	技工学科第1学年 冬期休暇 [1月7日(火)まで] 衛生学科第1, 3学年 冬期休暇 [1月3日(金)まで]
	26(木)	専攻科歯科衛生学専攻 冬期休暇 [1月3日(金)まで]
	30(月)	衛生学科第2学年 冬期休暇 [1月3日(金)まで]
1	6(月)	衛生学科第1学年 授業再開 [24日(金)まで], 衛生学科第2学年 授業再開 [28日(火)まで] 衛生学科第3学年 授業再開 [3月上旬まで], 専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [2月28日(金)まで]
	8(水)	技工学科第1学年 授業再開 [2月3日(月)まで], 技工学科第2学年 授業再開 [2月中旬まで] 専攻科歯科技工学専攻第1学年 授業再開 [2月19日(水)まで] 専攻科歯科技工学専攻第2学年 授業再開 [2月10日(月)まで] 衛生学科第2学年 臨床・臨地実習再開 [2月21日(金)まで]
	20(月)	技工学科第2学年 第1回統合科目試験
	23(木)	専攻科歯科衛生学専攻 後学期試験 [24日(金)まで]
	下旬	衛生学科第3学年 第1回総論科目試験
	30(木)	衛生学科第1学年 後学期試験 [2月10日(月)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 後学期追再試験 [31日(金)まで]
	31(水)	技工学科第2学年 第2回統合科目試験
2	上旬	専攻科歯科衛生学専攻 研究成果発表会
	3(月)	衛生学科第2学年 後学期試験 [5日(水)まで]
	7(金)	衛生学科第2学年 後学期追再試験 [12日(水)まで]
	上旬	技工学科第1学年 上級救命講習
	中旬	技工学科第2学年 歯科技工士国家試験
	中旬	衛生学科第3学年 第2回総論科目試験
	10(月)	専攻科歯科技工学専攻第2学年 特別研究応用 研究成果発表会
	14(金)	技工学科第1学年 春期休暇開始
	17(月)	衛生学科第1学年 後学期追再試験 [26日(水)まで]
	20(木)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 春期休暇開始
	24(月)	衛生学科第2学年 春期休暇開始
	27(木)	衛生学科第1学年 春期休暇開始
	下旬	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施審査結果通知
3	上旬	衛生学科第3学年 歯科衛生士国家試験
	上旬	学位記授与式(卒業式・修了式)
	下旬	技工学科第2学年・衛生学科第3学年 国家試験合格発表

専攻科歯科技工学専攻 第1学年 前学期授業科目

専攻科特別研究基礎	7
臨床咬合学	11
臨床歯冠修復技工学	13
色彩学	15
研究方法論	17
口腔保健技工基礎実習	20
CAD/CAM技工学.	43
系統構造学	45
口腔健康管理学	48
歯科医学総論	50
臨床有床義歯技工学	52
保存歯科学	54
小児矯正技工学	56
経営学	58
生物学	60
歯科理工学	62
イングリッシュコミュニケーション	64

令和6年度 専攻科歯科技工学専攻 1学年 前学期授業時間表

時 限	1	2	3	4
	9:00-10:20	10:35-11:55	13:00-14:20	14:35-15:55
月	専攻科特別研究基礎 (竹 井)	臨床咬合学 (小 池)	臨床歯冠修復技工学 (雲 野)	色彩学 (佐 藤)
	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	CAD/CAM技工学 (新 谷)
火	系統構造学 (雲 野)	口腔健康管理学 (大 島)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)
		歯科医学総論 (池 田)		専攻科特別研究基礎 (竹 井)
水	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)
木	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	研究方法論 (竹 井)
				専攻科特別研究基礎 (竹 井)
金	専攻科特別研究基礎 (竹 井)	臨床有床義歯技工学 (赤 間)	保存歯科学 (大 島)	小児矯正技工学 (茂 原)
	経営学 (麻 場)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)	口腔保健技工基礎実習 (竹 井)

- 1) 授業期間：4月 5日(金)～9月17日(火)
- 2) 夏期休暇：7月26日(金)～8月28日(水)
- 3) 4月 4日(木)はオリエンテーションを行う。
- 4) 専攻科特別研究基礎:4月 5日(金)～9月 9日(月)
臨床咬合学:4月 9日(火)～6月10日(月)
臨床歯冠修復技工学:4月 8日(月)～6月10日(月)
色彩学:4月 8日(月)～6月10日(月)
研究方法論:4月 9日(火)～6月11日(火)
CAD/CAM技工学:6月17日(月)～7月22日(月)
系統構造学:4月16日(火)～9月 3日(火)
口腔健康管理学:4月16日(火)～6月11日(火)
歯科医学総論:6月11日(火)～7月16日(火)
臨床有床義歯技工学:4月12日(金)～6月 7日(金)
保存歯科学:4月12日(金)～6月 7日(金)
小児矯正技工学:4月12日(金)～6月 7日(金)
経営学:6月14日(金)～9月 6日(金)
生物学:7月24日(水)～7月25日(木)
歯科理工学:9月11日(水)～9月12日(木)
イングリッシュコミュニケーション:9月13日(金)～9月17日(火)

専攻科特別研究基礎

月曜日～
金曜日

9:00～10:20
14:35～15:55

本学期的学習目標（GIO）

研究の方法を理解するために、歯科技工学に関するテーマについて、教員の指導のもとに研究計画を立案し、その計画に従って研究を実施する。研究成果のレポートを作成するために、基礎的な知識と技術を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的な知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月、金	9:00-10:20	短大 5階 501講堂、パソコンルーム他
		水-金	14:35-15:55	短大 5階 501講堂、パソコンルーム他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

大島克郎・雲野泰史・竹井利香

成績評価

構想発表、進行状況発表の到達度（80%）・態度・習慣領域の観察結果（20%）を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

配付プリント等の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時：講義終了後 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/5	金	大島克郎 (14:35-15:55)	ユニット1:専攻科特別研究・ガイダンス	1) 歯科技工研究の概要を述べる。 2) 研究のプロセスを説明する。 3) 学位授与機構について述べる。 4) 履修する科目について説明する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
2	4/11	木	大島克郎 (14:35-15:55)	ユニット2:専攻科特別研究・ガイダンス	1) 論文の読み方について説明する。 2) 特別研究について説明する。 3) キーワードについて説明する。 4) 先行研究の検索を実施する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
3	4/12	金	大島克郎 (13:00-14:20)	ユニット3:専攻科特別研究	1) 研究テーマの研究方法を説明する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
4	4/16	火	大島克郎 (13:00-14:20)	ユニット4:専攻科特別研究	1) 研究テーマの研究方法を説明する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
5	4/19	金	大島克郎 (13:00-14:20)	ユニット5:専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
6	4/22	月	大島克郎 (9:00-10:20)	ユニット6:専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
7	4/26	金	大島克郎 (9:00-10:20)	ユニット7:専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
8	5/7	火	竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット8:専攻科特別研究・合同発表会	1) 発表内容を理解する。 2) 発表内容について討議する。 3) 発表の感想を述べる。
				GIO:論文発表を行う知識を修得するために、研 究発表会に参加し、プレゼンテーションの知識と 能力を身につける。	
9	5/10	金	大島克郎 (9:00-10:20)	ユニット9:専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
10	5/13	月	竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット10:専攻科特別研究	1) 研究テーマの選択方法を述べる。 2) 先行研究の検索を実施する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
11	5/17	金	竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット11:専攻科特別研究	1) 研究テーマの検索方法を述べる。 2) 先行研究の検索を実施する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
12	5/20	月	竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット12:専攻科特別研究	1) 研究テーマの検索方法を述べる。 2) 先行研究の検索を実施する。
				GIO:論文発表を行う知識を修得するために、研 究発表会に参加し、プレゼンテーションの知識と 能力を身につける。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	5/24	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット13: 専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
14	5/27	月	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット14: 専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
15	5/31	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット15: 専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
16	6/3	月	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット16: 専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
17	6/7	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット17: 専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
18	6/10	月	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット18: 専攻科特別研究	1) 研究テーマについて討議する。 2) 研究のデザインを討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
19	6/13	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (13:00-14:20)	ユニット19: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する。 2) 研究計画の内容を討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
20	6/18	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (13:00-14:20)	ユニット20: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する。 2) 研究計画の内容を討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
21	6/20	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (13:00-14:20)	ユニット21: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する。 2) 研究計画の内容を討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
22	6/25	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (13:00-14:20)	ユニット22: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する。 2) 研究計画の内容を討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
23	6/27	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット23: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する。 2) 研究計画の内容を討議する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	
24	7/3	水	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット24: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する。 2) 研究計画の内容を討議する。 3) 発表会の資料を準備する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、 基本的な研究方法を身につける。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
25	7/4	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット25: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する. 2) 研究計画の内容を討議する. 3) 発表会の資料を準備する.
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために, 基本的な研究方法を身につける.	
26	7/11	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット26: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する. 2) 研究計画の内容を討議する. 3) 発表会の資料を準備する.
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために, 基本的な研究方法を身につける.	
27	7/18	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット27: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する. 2) 研究計画の内容を討議する. 3) 発表会の資料を準備する.
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために, 基本的な研究方法を身につける.	
28	7/19	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット28: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する. 2) 研究計画の内容を討議する. 3) 発表会の資料を準備する.
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために, 基本的な研究方法を身につける.	
29	7/23	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット29: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する. 2) 研究計画の内容を討議する. 3) 発表会の資料を準備する.
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために, 基本的な研究方法を身につける.	
30	8/29	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット30: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する. 2) 研究計画の内容を討議する. 3) 発表会の資料を準備する.
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために, 基本的な研究方法を身につける.	
31	8/30	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット31: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する. 2) 研究計画の内容を討議する. 3) 発表会の資料を準備する.
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために, 基本的な研究方法を身につける.	
32	9/3	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット32: 専攻科特別研究	1) 研究対象や方法を比較する. 2) 研究計画の内容を討議する. 3) 発表会の資料を準備する.
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために, 基本的な研究方法を身につける.	
33	9/5	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット33: 専攻科特別研究	1) 研究計画を述べる. 2) 研究計画を評価する.
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために, 基本的な研究方法を身につける.	
34	9/9	月	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット34: 専攻科特別研究・構想発表会	1) 研究計画を述べる. 2) 研究計画を評価する.
				GIO: 研究を行うために, 研究構想の発表を実施する.	

本学期的学習目標（GIO）

咬合学の知識を整理し、歯科技工士として求められる基礎的および臨床的事項の理解を深め、より実情に即した最新の事柄について修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	10:35-11:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

山瀬 勝・小泉 順一

成績評価

定期試験の採点結果を成績の評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

顎口腔機能学で学んだ咬合に関する知識を復習し、理解を深めましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大5階501講堂

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/9	火	小泉 順一 (14:35-15:55)	ユニット1: 下顎運動	1) 下顎運動の種類を説明する. 2) 下顎の基本運動について説明する. 3) 下顎の限界運動について説明する.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために、各種下顎運動の意義を理解する.	
2	4/16	火	小泉 順一 (14:35-15:55)	ユニット2: 咬合検査と顎機能障害	1) 咬合検査の意義について説明する. 2) 咬合検査の種類について述べる. 3) 顎機能障害について説明する. 4) 顎機能障害の治療法を列記する. 5) スプリントの形態と特徴について述べる.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために、各種の咬合検査を知り、顎機能障害の知識を修得する.	
3	4/22	月	山瀬 勝	ユニット3: 中心位1	1) 中心位の定義を説明する. 2) 中心位の定義の変遷を理解する. 3) 蝶番軸を理解する.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために、中心位の必要性を理解する.	
4	5/13	月	山瀬 勝 (14:35-15:55)	ユニット4: 中心位2	1) 中心位の意義を説明する. 2) 中心位の誘導法を列挙する. 3) 中心位の問題点を列挙する.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために、中心位の問題点を理解する.	
5	5/20	月	山瀬 勝	ユニット5: フェイスボウトランスファー	1) フェイスボウトランスファーの定義を説明する. 2) フェイスボウトランスファーの意義を理解する. 3) フェイスボウトランスファーの手技を理解する.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために、フェイスボウトランスファーの意義を理解する.	
6	5/27	月	山瀬 勝	ユニット6: ゴシックアーチ	1) ゴシックアーチの定義を説明する. 2) ゴシックアーチの意義を理解する. 3) ゴシックアーチの問題点を説明する.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために、ゴシックアーチを理解する.	
7	6/3	月	山瀬 勝	ユニット7: 咬合器	1) 咬合器を使用する意義を理解する. 2) 咬合器の分類を説明する. 3) 咬合器による顎運動の再現原理を説明する.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために、咬合器の機能を理解する.	
8	6/10	月	山瀬 勝	ユニット8: 咬合高径	1) 咬合高径の評価方法を説明する. 2) 咬合高径の回復方法を理解する. 3) 咬合高径の変更理由を理解する.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために、咬合高径の意義を理解する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯科医療の専門的領域である審美歯冠修復技工を理解するために、基礎科目で履修した知識を基盤に、臨床技工で求められる知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	13:00-14:20	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

山瀬 勝・雲野泰史・竹井利香

成績評価

定期試験の採点結果を成績の評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

これまで学んだ歯冠修復技工学に関する知識を復習し、理解を深める。

オフィスアワー

山瀬 勝 日時:講義期間中 8:00~8:30 場所:附属病院3階 総合診療科医局 ※不在の場合もあるので、確認すること
雲野泰史・竹井利香 日時:講義直後 場所:短大5階502講堂

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/8	月	山瀬 勝	ユニット1:EBDに基づいた歯科臨床	1) EBDを説明する.
				GIO: 臨床における問題を見出し解決する能力を持つ歯科技工士となるために, EBDを理解する.	2) エビデンスのレベルを比較する. 3) 適切なエビデンスを選択する.
2	4/15	月	山瀬 勝	ユニット2:欠損歯列の考え方	1) 欠損歯列を定義する.
				GIO: 欠損歯列を適切に評価するために, 欠損歯列のさまざまな分類を理解する.	2) Kennedyの分類を説明する. 3) Eichnerの分類を説明する. 4) 咬合三角を説明する.
3	4/22	月	山瀬 勝	ユニット3:メタルフリーリートメント	1) 生体材料としてのセラミックスを説明する.
				GIO: メタルフリー材料の技工作業を適切に実践するために, セラミックスやレジンの構造や特性を理解する.	2) 生体材料としてのレジン説明する. 3) セラミックスを分類する. 4) 適切な修復材料を選択する.
4	5/13	月	山瀬 勝	ユニット4:ブリッジの設計	1) アンテの法則を知る.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために, ブリッジ設計の基本を理解する.	2) ブリッジ設計の基準を説明する. 3) ブリッジ設計の妥当性を説明する.
5	5/20	月	竹井利香	ユニット5:審美修復材料	1) 歯冠色材料の特徴を述べる.
				GIO: 審美的歯冠色材料である, 陶材やレジンなどを用いて色調を再現するために, 材料の特徴を修得する.	2) 材料学的観点から歯冠色材料を対比する. 3) 修復物製作時の色調再現法を述べる.
6	5/27	月	雲野泰史	ユニット6:歯周補綴(1)	1) エマージェンスプロファイルを説明する.
				GIO: 歯冠修復物と歯肉の調和を適切に再現するために, さまざまな基準について理解する.最後臼歯の形態を理解するために, ワックスパターン形成を実施する.	2) 適切な修復材料を選択する. 3) 歯冠形態と豊隆を関係づける.
7	6/3	月	雲野泰史	ユニット7:歯周補綴(2)	1) 歯周組織に考慮した形態を説明する.
				GIO: 最後臼歯の形態を理解するために, ワックスパターン形成を評価する.メンテナンスに考慮した歯冠修復物を製作するために, さまざまな基準について理解する.	2) 再現した形態を討議する. 3) 歯冠形態と豊隆を関係づける.
8	6/10	月	雲野泰史	ユニット8:審美歯冠修復	1) 審美について説明する.
				GIO: 口腔内に適合した歯冠修復物を提供するために, 天然歯列上の基準を判断する.	2) 天然歯列の基準を述べる. 3) 顔貌と歯列の基準を関連づける. 4) 口唇と歯列の基準を関連づける.

本学期的学習目標（GIO）

専門的な色彩の基礎知識を理解するために、色票その他の視覚教材を使用し、色彩感覚を身につける。また、色彩士検定3級の資格取得できるまでの知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- | | |
|---|---|
| | 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。 |
| ○ | 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|---|---|
| ○ | 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| ○ | 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| | 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| ○ | 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	14:35-15:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
ADEC色彩士検定委員会運営委員会	Color Master Basic	第1版	アデック出版
ADEC色彩士検定委員会運営委員会	Color Master STANDARD	第1版	アデック出版

担当者一覧

佐藤文裕・山瀬 勝

成績評価

定期試験の採点結果を成績の評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

歯科技工における色彩学の重要性を振り返り、専門的な色彩の基礎知識の理解を深める。

オフィスアワー

日時:講義後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/8	月	山瀬 勝	ユニット1:シェードテイキング①	1) シェードテイキングを説明する。 2) シェードガイドの特徴を列挙する。 3) 口腔内写真撮影の手順と留意点を説明する。
				GIO:シェードテイキングを適切に実践するために,	
2	4/15	月	山瀬 勝	ユニット2:シェードテイキング②	1) シェードガイドを使用した比色法を実施する。 2) 口腔内写真撮影を実施する。
				GIO:シェードテイキングを適切に実践するために, シェードガイドの使用法や口腔内写真撮影の方法を修得する。	
3	4/22	月	佐藤文裕	ユニット3:色のなりたち	1) 色名語彙を述べる。 2) 色の物差しについて具体的に述べる。 3) 表面色と透過色,その他の色の違いを説明する。 4) 光と物体の視知覚の特性と違いを述べる。
				GIO:感覚言語としての色の名前を知るために, 色の表示方法と伝達方法を理解する。	
4	5/13	月	佐藤文裕 (10:35-11:55)	ユニット4:目の構造と視細胞	1) 目の構造を列記する。 2) 目の器官の働きについて説明する。 3) 光の違いによる目への影響を述べる。
				GIO:色を感じる目について理解するために, その構造と働きについて知る。	
5	5/20	月	佐藤文裕	ユニット5:色の表示方法	1) 色の表示方法を分類する。 2) 色の表示における特徴を列記する。 3) PCCS(Practical Color Co-ordinate System)の概要について述べる。
				GIO:色の表示方法を理解するために, 分類と特徴および活用について修得する。また, 代表的な表示方法であるPCCSについて理解する。	
6	5/27	月	佐藤文裕	ユニット6:PCCS表色系	1) PCCSにおける配色を述べる。 2) 配色調和論を説明する。 3) 配色理論の事例を分類する。 4) カラーコーディネートを実施する。
				GIO:カラーコーディネート体系のPCCSの理論背景を理解するために, 色紙を活用し, カラーコーディネート方法を修得する。	
7	6/3	月	佐藤文裕	ユニット7:色の見え	1) 昼光下で色彩弁別を実施する。 2) 色の感覚評価を予測する。 3) 色の感覚評価を討議する。
				GIO:昼光下で色彩の三属性の比較が行えるようにするために, 官能評価の方法を身につける。	
8	6/10	月	佐藤文裕	ユニット8:色の心理的効果・まとめ	1) 色の感情効果について述べる。 2) 色のイメージについて述べる。 3) 様々な色彩パッケージの色使いを討議する。 4) 表色系の特徴と心理的効果を列挙する。
				GIO:色彩が持つ心理的効果(感情効果,イメージ)を知るために, パッケージ等を利用し, その効果について判断する。また, 修得した内容について評価する。	

研究方法論

火曜日 9:00~10:20
木曜日 14:35~15:55

本学期的学習目標（GIO）

口腔保健学に関する研究を進めるにあたって必要となる基本的知識を理解するために、コンピュータやインターネットを活用した体系的な文献検索法、統計学的手法、情報処理技術および研究発表の表現方法を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	9:00-10:20	本学学則に定められた専攻科歯科技工学専攻における所定の単位を取得し、教育の目標を達成し

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

池田亜紀子・小倉千幸・竹井利香・佐藤文裕

成績評価

レポート課題の到達度を成績の評価対象とする。（100%）

準備学習（予習・復習）

あらかじめプリントを配付しますので、必ず読んで理解して授業を受けるようにしましょう。
配付プリントの該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/9	火	池田亜紀子 (9:00-10:20)	ユニット1: 文献検索手法1	1) 研究活動における文献検索の必要性を述べる。 2) 日本歯科大学生命歯学部附属図書館データベースの種類を述べる。 3) 検索式の作成法を述べる。
				GIO: 研究活動における情報収集について理解するために、文献検索の必要性を知る。	
2	4/9	火	池田亜紀子 (10:35-11:55)	ユニット2: 文献検索手法2	1) 医学中央雑誌による情報の検索手法を説明する。 2) 医学中央雑誌で情報の検索をする。
				GIO: 研究活動に有用な文献検索手法を理解するために、医学中央雑誌による検索を修得する。	
3	4/9	火	池田亜紀子 (13:00-14:20)	ユニット3: 文献検索手法3	1) PubMedなどによる情報の検索手法を説明する。 2) PubMedなどで情報の検索をする。
				GIO: PubMedなどによる検索を行い、研究活動に有用な文献検索手法を修得する。	
4	4/10	水	小倉千幸 (9:00-10:20)	ユニット5: プレゼンテーションの作成と Googleフォームを利用してアンケートの作成	1) プレゼンテーションのポイントを述べる。 2) テーマに合わせたスライドを作成する。 3) Googleフォームを用いたアンケート作成を操作する。
				GIO: 研究発表の資料を作成するために、プレゼンテーションを身につけ、Googleフォームでのアンケートを修得する。	
5	4/10	水	小倉千幸 (10:35-11:55)	ユニット6: 疫学調査	1) 質問紙調査方法を説明する。 2) クロス集計表を作成する。 3) データの集計表を分類する。
				GIO: 研究をするために、疫学調査の方法を修得する。	
6	4/11	木	小倉千幸 (9:00-10:20)	ユニット7: データの集計	1) Excelを用いた集計方法を説明する。 2) Excel集計の機能を操作する。
				GIO: アンケート調査を実施するために、Excelを用いた集計方法を修得する。	
7	4/11	木	小倉千幸 (10:35-11:55)	ユニット8: グラフの作成	1) グラフの作成方法を説明する。 2) データに応じたグラフを分類する。
				GIO: 集計した資料を発表するために、グラフを作成する方法を身につける。	
8	4/11	木	池田亜紀子 (13:00-14:20)	ユニット9: 研究倫理	1) CITI JAPAN PROGRAMを説明する。 2) 研究における倫理責任を述べる。 3) 人を対象とした研究における倫理を説明する。
				GIO: 研究活動に求められる公正な社会性と倫理性を理解するために、研究者に必要な倫理規範を修得する。	
9	4/18	木	佐藤文裕 (14:35-15:55)	ユニット9: レポート作成法 1	1) レポートの構成を述べる。 2) レポートの種類と形式を具体的に述べる。 3) 研究テーマの設定と研究計画の策定を述べる。
				GIO: 研究成果を基にしたレポートを作成法を修得するために、必要な基本的知識を身に付ける。	
10	4/25	木	佐藤文裕 (14:35-15:55)	ユニット10: レポート作成法 2	1) 研究テーマに関連する文献を具体的に述べる。 2) 研究の結果を説明する。 3) 研究の考察を説明する。
				GIO: レポート作成法を理解するために、研究結果と考察の記述を通して、レポートに関する基本的知識を修得する。	
11	4/26	金	佐藤文裕 (10:35-11:55)	ユニット11: リサーチデザイン	1) データの収集法を述べる。 2) 必要サンプル数を説明する。 3) データの表示法を説明する。 4) 基本統計量を説明する。
				GIO: 適切な研究を実施するために、研究計画法を理解する。	
12	5/16	木	竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット12: 先行研究①	1) 先行研究の意義を説明する。 2) 先行研究の検索を実施する。 3) 先行研究について討議する。
				GIO: 適切な研究を実施するために、過去の歯科技工研究を理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	5/23	木	竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット13: 先行研究②	1) 先行研究の意義を説明する. 2) 先行研究の検索を実施する. 3) 先行研究について討議する.
				GIO: 適切な研究を実施するために, 過去の歯科技工研究を理解する.	
14	5/30	木	竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット14: 先行研究③	1) 先行研究の意義を説明する. 2) 先行研究の検索を実施する. 3) 先行研究について討議する.
				GIO: 適切な研究を実施するために, 過去の歯科技工研究を理解する.	
15	6/11	火	竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット15: 先行研究④	1) 先行研究の意義を説明する. 2) 先行研究の検索を実施する. 3) 先行研究について討議する. 4) 自身の考えを発表する.
				GIO: 適切な研究を実施するために, 過去の歯科技工研究を理解する.	

口腔保健技工基礎実習 (セラミックスコース)

月曜日～
金曜日

9:00～14:20

本学期的学習目標（GIO）

歯冠修復における審美修復物について、セラミックスの知識と技術を体得するために、歯の形態と咬合の基本的事項を理解し、臨床に際し求められる技法や取組みについて修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的な知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月-金	9:00-14:20	附属病院 2階 専攻科技工室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
横塚繁雄	現代の歯科審美歯冠修復	第1版	クインテッセンス出版
山本 眞	メタルセラミックス築盛の基礎	第1版	クインテッセンス出版

担当者一覧

佐藤文裕・雲野泰史・竹井利香・茂原宏美

成績評価

提出物の完成度(80%)に加え、実習態度(20%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

これまでに学習した歯冠修復技工学の基礎知識を復習し、実践的な技術の習得を目指しましょう。

オフィスアワー

日時:実習後 場所:病院2階専攻科技工室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/5	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット1: ガイダンス ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 基礎実習を行うために、実習の概要や臨床に求められる技法や取組みを理解する。前歯陶材焼付鑄造冠を製作するために、精度の良い分割復位式模型の製作手技を修得する。	1) 基礎実習の履修内容を理解する。 2) 実習室の器具・機材の取り扱いについて理解する。 3) 分割復位式模型製作に必要な器材を準備する。 4) 分割復位式模型の製作を行う。
2 3	4/5	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 精度の良い作業模型を製作するために、マイクロスコープを用いたマージンのトリミング法と歯型の調整について修得する。歯肉付作業模型の製作手技を修得する。	1) マイクロスコープを用いたマージンのトリミングに必要な器材を準備する。 2) マージンのトリミングを完成させる。 3) スペーサー材の塗布を完成させる。 4) 歯肉付作業模型に必要な器材を準備する。 5) 歯肉付作業模型を完成させる。
4 5	4/8	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 天然歯の特徴を再現したワックスアップを行うために、形態による隣接面接触点の位置や豊隆の違いを理解し、形態回復を修得する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) 歯列内でのワックスカービングの製作手技について説明する。 3) ワックスアップを行う。 4) 蝕型の解剖学的形態反対側同名歯と対比する。
6 7	4/10	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: カットバックによるフレーム(パーシャルベイク・フルベイク)の違いについて理解するために、それぞれのフレームの設計を修得する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) カットバックの流れを具体的に述べる。 3) フレーム形態の種類と用途について述べる。 4) フレームのカットバック(フルベイク)を行う。 5) フレームのカットバック(パーシャルベイク)を行う。
8 9	4/15	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 鑄造体の良好な適合を得るために、その手法および注意点について理解し、フレームの仕上げ、埋没法を修得する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) 蝕型辺縁部の仕上げを行う。 3) 適正な埋没法を行う。 4) 鑄造法に使用する器材を準備する。 5) 鑄造法を実施する。
10 11 12 13	4/17	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 鑄造後のフレームを適合させるために、調整方法を修得する。また、ディギャッシングの意義を理解するために、フレームの焼付面の調整・処理方法について修得する。	1) 調整に使用する研削材を準備する。 2) スブルーカットを実施する。 3) 内面の調整・適合を実施する。 4) メタル調整を実施する。 5) アルミナサンドブラスト処理を実施する。 6) ディギャッシングを実施する。
14 15 16	4/18	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 陶材を築盛するために、色調と築盛方法について理解する。金属色を遮蔽するために、オペーク陶材の築盛方法を修得する。	1) 陶材の種類と色調について述べる。 2) 陶材の築盛方法について述べる。 3) 築盛に使用する器材を準備する。 4) オペークの築盛を行う。
17 18	4/23	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 歯頸部色を再現するために、サービカルとマージンポーセレンの築盛法について修得する。	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。 2) 歯頸部色陶材の築盛を行い、焼成を実施する。 3) マージンポーセレンの築盛を行い、焼成を実施する。
19 20 21 22	4/24	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 基本的築盛法(2層構造)を行うために、内部構造と各種陶材の色相との関係を理解し、基本的築盛法を実施する。	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。 2) 基本的築盛法(2層構造)の築盛を行う。 3) 築盛完了した陶材の焼成を行う。
23 24 25	4/25	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 焼成が完了した陶材焼付鑄造冠の形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 隣接面の接触点の調整を行う。 3) 正確な外形の切削を行う。
26 27 28 29	5/8	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 焼成が完了した陶材焼付鑄造冠の形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 隣接面の接触点の調整を完成させる。 3) 正確な外形の切削を行う。 4) 表面形状付与の方法について理解する。 5) 表面形状を実施する。
30 31 32 33	5/9	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット2: 中切歯陶材焼付鑄造冠(単冠) GIO: 最終的な色調調整をするために、ステイニングの基本操作とグレース焼成について理解し、採色方法を修得する。金属の最終研磨を実施する。	1) ステイニングを行い、色調の調整を実施する。 2) グレース焼成を実施する。 3) メタル研磨に必要な器材を準備する。 4) メタル研磨を実施する。 5) 完成した陶材焼付鑄造冠を提出する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
34 35	5/14	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット3: 中切歯CAD-CAMオールセラミックス クラウン GIO: 精度の良い作業模型を製作するために、マ イクロスコープを用いたマージンのトリミング法と歯 型の調整方法について修得する。	1) マイクロスコープを用いたマージンのトリミングに必要な 器材を準備する。 2) マージンのトリミングを完成させる。 3) スペーサー材の塗布を完成させる。 4) 歯肉付作業模型に必要な器材を準備する。 5) 歯肉付作業模型を完成させる。
36 37	5/15	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット3: 中切歯CAD-CAMオールセラミックス クラウン GIO: CAD-CAMの操作を実施するために、CAD ソフトの使用方法について修得する。	1) CAD操作に必要な器材を準備する。 2) CADソフトを使用して、設計を行う。
38 39	5/15	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット3: 中切歯CAD-CAMオールセラミックス クラウン GIO: CAD-CAMの操作を実施するために、コン ピュータの使用方法について修得する。	1) CAD操作に必要な器材を準備する。 2) CADソフトを使用して、設計を実施する。 3) 完成したクラウンのデザインの送信を行う。
40	5/16	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット3: 中切歯CAD-CAMオールセラミックス クラウン GIO: ジルコニアフレームの適合調整を行うため に、適合の確認方法と調整方法を修得する。	1) 適合確認に必要な器材を準備する。 2) 内面の調整方法を実施する。 3) 適合状態を確認する。
41 42	5/16	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット3: 中切歯CAD-CAMオールセラミックス クラウン GIO: ジルコニアフレームの焼付け面の調整と下地 の色調調整を行うために、焼付け面の調整方法と下 地の色調調整法を修得する。	1) 焼付け面の調整に必要な器材を準備する。 2) 焼付け面の調整を行う。 3) ジルコニアフレームの熱処理を行う。 4) ジルコニアフレームの色調調整を行う。
43 44	5/21	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット3: 中切歯CAD-CAMオールセラミックス クラウン GIO: 歯頸部色を再現するために、サービカルの 築盛法について修得する。	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。 2) 歯頸部色陶材の築盛を行い、焼成を実施する。
45 46	5/22	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット3: 中切歯CAD-CAMオールセラミックス クラウン GIO: 基本的築盛法(2層構造)を行うために、内部 構造と各種陶材の色相との関係を理解し、基本的 築盛法を実施する。	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。 2) 基本的築盛法(2層構造)の築盛を行う。 3) 築盛完了した陶材の焼成を行う。
47 48	5/22	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット3: 中切歯CAD-CAMオールセラミックス クラウン GIO: 焼成が完了した陶材焼付铸造冠の形態修正 を行うために、切削の方法と模型の観察力を身に つける。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 隣接面の接触点の調整を行う。 3) 正確な外形の切削を行う。 4) 表面形状を完成させる。
49 50 51	5/23	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット3: 中切歯CAD-CAMオールセラミックス クラウン GIO: 最終的な色調調整をするために、ステイン グの基本操作とグレース焼成について理解し、採 色方法を修得する。	1) ステイングを行い、色調の調整を実施する。 2) グレース焼成を実施する。 3) 完成したオールセラミックスクラウンを提出する。
52 53	5/28	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: ハイブリッドセラミックス前装冠を製作するた めに、精度の良い分割復位式模型と歯肉付作業 模型の製作手技を修得する。	1) 基礎実習の履修内容を理解する。 2) 実習室の器具・機材の取り扱いについて理解する。 3) 分割復位式模型製作に必要な器材を準備する。 4) 分割復位式模型製作の手順を具体的に述べる。 5) 歯肉付作業模型製作に必要な器材を準備する。 6) 作業模型の製作を実施する。
54 55	5/29	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: 精度の良い作業模型を製作するために、マ イクロスコープを用いたマージンのトリミング法と歯 型の調整方法について修得する。	1) マイクロスコープを用いたマージンのトリミングに必要な 器材を準備する。 2) マージンのトリミングを完成させる。 3) スペーサー材の塗布を完成させる。 4) 歯肉付作業模型に必要な器材を準備する。 5) 歯肉付作業模型を完成させる。
56 57	5/29	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: 天然歯の特徴を再現したワックスアップを行 うために、形態による隣接面接触点の位置や豊隆 の違いを理解し、形態回復を実施する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) 歯列内でのワックスカービングの製作手技について説 明する。 3) ワックスアップを行う。 4) 嚙型の解剖学的形態反対側同名歯と対比する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
58 59	5/30	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: カットバックによるフレーム(フルベイク)について理解するために、フレームの設計を実施する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) カットバックの流れを具体的に述べる。 3) フレームのカットバック(フルベイク)を行う。
60	5/30	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: 鑄造体の良好な適合を得るために、埋没・鑄造を実施するとともに、内面の調整法を修得する。	1) 埋没操作に必要な器材を準備する。 2) 適正なスプルー線植立を行う。 3) 埋没法を実施する。 4) 鑄造を行う。 5) 鑄造後の適合の調整を実施する。
61 62	6/4	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: ハイブリッドセラミックスを築盛するために、築盛面の調整と処理について理解し、レジンの築盛方法について修得する。	1) メタル調整に必要な器材を準備する。 2) メタル調整を実施する。 3) レジン築盛に必要な器材を準備する。 4) オペークの塗布を行う。
63 64	6/5	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: ハイブリッドセラミックスを築盛するために、レジンの築盛方法について修得する。	1) レジンの築盛に使用する器材を準備する。 2) オペークの塗布を行う。 3) サービカルの築盛を行う。
65 66	6/5	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: ハイブリッドセラミックスを築盛するために、レジンの築盛方法について修得する。	1) レジンの築盛に使用する器材を準備する。 2) ボディの築盛を行う。 3) インサイザルの築盛を行う。 4) 最終重合を行う。
67 68	6/6	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: 築盛完了したハイブリッドセラミックスの形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を修得する。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 隣接面の接触点の調整を行う。 3) 正確な外形の切削を行う。
69 70	6/6	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット4: 中切歯ハイブリッドセラミックス GIO: 最終研磨を行うために、ハイブリッドセラミックスとメタル研磨について修得する。	1) レジンの研磨に使用する器材を準備する。 2) レジンの研磨を完成させる。 3) 金属の研磨に使用する器材を準備する。 4) 金属の研磨を完成させる。 5) 製作した前装冠を提出する。
71 72	6/12	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠 GIO: 精度の良い分割復位式模型と咬合器付着の製作手技を修得する。	1) 分割復位式模型製作に必要な器材を準備する。 2) 分割復位式模型を製作する。 3) 咬合器装着に必要な器材を準備する。 4) 作業模型を咬合器に装着する。
73 74	6/12	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠 GIO: 精度の良い作業模型を製作するために、マイクロスコープを用いたマージンのトリミング法と歯型の調整について修得する。	1) マイクロスコープを用いたマージンのトリミングに必要な器材を準備する。 2) マージンのトリミングを完成させる。 3) スペーサー材の塗布を行う。
75 76	6/13	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠 GIO: 天然歯の特徴を再現したワックスアップを行うために、形態による隣接面接触点の位置や豊隆の違いを理解し、形態回復を実施する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) 歯列内でのワックスカービングの製作手技について説明する。 3) ワックスアップを行う。
77 78	6/14	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠 GIO: カットバックによるフレーム(パーシャルベイク・フルベイク)の違いについて理解するために、それぞれのフレームの設計を実施する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) カットバックの流れを具体的に述べる。 3) フレーム形態の種類と用途について述べる。 4) フレームのカットバック(フルベイク)を行う。 5) フレームのカットバック(パーシャルベイク)を行う。
79	6/14	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠 GIO: 鑄造体の良好な適合を得るために、その手法および注意点について理解し、フレームの仕上げ方法、埋没法を修得する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) 蝋型辺縁部の仕上げを行う。 3) 適正な埋没法を行う。 4) 鑄造法に使用する器材を準備する。 5) 鑄造法を実施する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
80	6/17	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠	1) メタル調整に必要な器材を準備する。
				GIO: 鑄造後のフレームを適合させるために、調整方法を修得する。また、ディギッシングの意義を理解するために、フレームの焼付面の調整・処理方法について修得する。	2) スプルーカットを実施する。 3) 内面の調整・適合を実施する。 4) メタル調整を実施する。 5) アルミナサンドブラスト処理を実施する。 6) ディギッシングを実施する。
81 82	6/17	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠	1) 陶材の築盛方法について述べる。
				GIO: 陶材を築盛するために、色調と築盛方法について理解する。金属色を遮蔽するために、オペーク陶材の築盛方法を修得する。	2) 築盛に使用する器材を準備する。 3) オペークの築盛を行う。
83 84	6/19	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。
				GIO: 歯頸部色を再現するために、サービカルの築盛法について修得する。	2) 歯頸部色陶材の築盛を行い、焼成を実施する。
85 86	6/19	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。
				GIO: 基本的築盛法(2層構造)を行うために、内部構造と各種陶材の色相との関係を理解し、基本的築盛法を修得する。	2) 基本的築盛法(2層構造)の築盛を行う。 3) 築盛完了した陶材の焼成を行う。
87 88	6/20	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠	1) 形態修正に必要な器材を準備する。
				GIO: 焼成が完了した陶材焼付鑄造冠の形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。	2) 隣接面の接触点の調整を完成させる。 3) 正確な外形の切削を行う。 4) 表面形状付与の方法について理解する。 5) 表面形状を実施する。 6) 技工用タービンで窩・裂溝の切削を行う。
89 90	6/21	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット5: 上顎臼歯陶材焼付鑄造冠	1) ステイニングを行い、色調の調整を行う。
				GIO: 最終的な色調調整を行うために、ステイニングの基本操作とグレイズの焼成方法について理解し、採色方法を修得する。金属の最終研磨を実施する。	2) グレイズ焼成を実施する。 3) メタル研磨に必要な器材を準備する。 4) メタル研磨を実施する。 5) 完成した陶材焼付鑄造冠を提出する。
91	6/21	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット6: 上顎臼歯ハイブリッドセラミックスJC	1) 分割復位式模型製作に必要な器材を準備する。
				GIO: ハイブリッドセラミックスジャケットクラウンを製作するために、精度の良い分割復位式模型とマイクロスコープを用いたマージンのトリミング法および歯型の調整について修得する。	2) 分割復位式模型を完成させる。 3) 分割復位式模型を完成させる。 4) マイクロスコープを用いたマージンのトリミングに必要な器材を準備する。 5) マージンのトリミングを完成させる。
92 93	6/24	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット6: 上顎臼歯ハイブリッドセラミックスJC	1) レジンの築盛に使用する器材を準備する。
				GIO: ハイブリッドセラミックスジャケットクラウンを製作するために、レジンの築盛方法と形態修正および研磨方法について修得する。	2) レジンの築盛を行う。 3) 形態修正に必要な器材を準備する。 4) 形態修正を行う。 5) 研磨を行う。 6) 製作物を提出する。
94 95	6/26	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ	1) 分割復位式模型製作に必要な器材を準備する。
				GIO: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジを製作するために、精度の良い分割復位式模型と咬合器付着の製作手技を修得する。	2) 分割復位式模型を製作する。 3) 咬合器装着に必要な器材を準備する。 4) 作業模型を咬合器に装着する。
96 97	6/26	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ	1) マイクロスコープを用いたマージンのトリミングに必要な器材を準備する。
				GIO: 精度の良い作業模型を製作するために、マイクロスコープを用いたマージンのトリミング法と歯型の調整について修得する。	2) マージンのトリミングを完成させる。 3) スペーサー材の塗布を行う。
98 99 100	6/27	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。
				GIO: ブリッジのワックスアップを行うために、豊隆や咬合接触点および強度と清掃性を考慮した連結部などの形態を理解し、形態回復を実施する。	2) ワックスアップを行う。 3) 咬合関係を確認する。
101 102 103	6/28	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。
				GIO: ブリッジのワックスアップを行うために、豊隆や咬合接触点および強度と清掃性を考慮した連結部などの形態を理解し、形態回復を実施する。	2) ワックスアップを行う。 3) 咬合関係を確認する。 4) 連結部の大きさや形態を確認する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
104 105	7/1	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 前歯陶材焼付鑄造ブリッジのカットバックについて理解するために、フレームの設計を修得する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) カットバックの流れを具体的に述べる。 3) フレームのカットバック(フルベイク)を行う。 4) カットバックを完成させる。
106 107	7/2	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 鑄造体の良好な適合を得るために、その手法および注意点について理解し、フレームの仕上げ方法、埋没法を修得する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) 蝋型辺縁部の仕上げを行う。 3) 適正な埋没法を行う。 4) 鑄造法に使用する器材を準備する。 5) 鑄造法を実施する。
108 109 110	7/3	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 鑄造後のフレームを適合させるために、調整方法を修得する。また、ディギャッシングの意義を理解するために、フレームの焼付面の調整・処理方法について修得する。	1) メタル調整に必要な器材を準備する。 2) スプルーカットを実施する。 3) 内面の調整・適合を実施する。 4) メタル調整を実施する。 5) アルミナサンドブラスト処理を実施する。 6) ディギャッシングを実施する。
111 112 113	7/4	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 金属色を遮蔽するために、オペーク陶材の築盛法を修得する。	1) 陶材築盛に必要な器材を準備する。 2) オペークの築盛方法について述べる。 3) オペークの築盛を行う。 4) オペークの焼成を行う。
114 115	7/5	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 歯頸部色を再現するために、サービカルの築盛法を修得する。	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。 2) 歯頸部色陶材の築盛を行う。 3) 歯頸部色陶材の焼成を行う。
116 117	7/8	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 基本的築盛法(2層構造)を行うために、内部構造と各種陶材の色相との関係を理解し、基本的築盛法を修得する。	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。 2) 基本的築盛法(2層構造)の築盛を行う。 3) 築盛完了した陶材の焼成を行う。
118 119	7/9	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 焼成が完了した陶材焼付鑄造冠の形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 隣接面の接触点の調整を行う。 3) 正確な外形の切削を行う。
120 121 122	7/10	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 焼成が完了した陶材焼付鑄造冠の形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 隣接面の接触点の調整を行う。 3) 正確な外形の切削を行う。
123 124	7/11	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 焼成が完了した陶材焼付鑄造冠の形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 隣接面の接触点の調整を完成させる。 3) 正確な外形の切削を行う。 4) 表面形状付与の方法について理解する。 5) 表面形状を実施する。 6) 技工用タービンで連結部の切削を行う。
125 126	7/12	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット7: 上顎前歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 最終的な色調調整をするために、ステインの基本操作とグレイズ焼成について理解し、採色方法を修得する。金属の最終研磨を実施する。	1) ステインを行い、色調の調整を行う。 2) グレイズ焼成を実施する。 3) メタル研磨に必要な器材を準備する。 4) メタル研磨を実施する。 5) 完成した陶材焼付鑄造冠を提出する。
127 128	7/16	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジを製作するために、精度の良い分割復位式模型と咬合器付着の製作手技を修得する。	1) 分割復位式模型作製に必要な器材を準備する。 2) 分割復位式模型を製作する。 3) 咬合器装着に必要な器材を準備する。 4) 作業模型の咬合器装着を行う。
129 130 131	7/17	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 精度の良い作業模型を製作するために、マイクロスコープを用いたマージンのトリミング法と歯型の調整方法について修得する。	1) マイクロスコープを用いたマージンのトリミングに必要な器材を準備する。 2) マージンのトリミングを完成させる。 3) スペーサー材の塗布を行う。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
132 133	7/18	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO:ブリッジのワックスアップを行うために、豊隆や咬合接触点および強度と清掃性を考慮した連結部などの形態を理解し、形態回復を実施する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) ワックスアップを行う。 3) 咬合関係を確認する。 4) 連結部の大きさや形態を確認する。
134	7/18	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジのカットバックについて理解するために、フレームの設計方法を修得する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) カットバックの流れを具体的に述べる。 3) フレームのカットバック(フルベイク)を行う。 4) カットバックを完成させる。
135 136	7/19	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 鑄造体の良好な適合を得るために、その手法および注意点について理解し、フレームの仕上げ方法、埋没法を修得する。	1) ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) 蝕型辺縁部の仕上げを行う。 3) 適正な埋没法を行う。 4) 鑄造法に使用する器材を準備する。 5) 鑄造法を実施する。
137 138	7/22	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 鑄造後のフレームを適合させるために、調整方法を修得する。また、ディギャッシングの意義を理解するために、フレームの焼付面の調整・処理方法について修得する。	1) メタル調整に必要な器材を準備する。 2) スプルーカットを実施する。 3) 内面の調整・適合を実施する。 4) メタル調整を実施する。 5) アルミナサンドブラスト処理を実施する。 6) ディギャッシングを実施する。
139	7/22	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 金属色を遮蔽するために、オペーク陶材の築盛法を修得する。	1) 陶材築盛に必要な器材を準備する。 2) オペークの築盛方法について述べる。 3) オペークの築盛を行う。 4) オペークの焼成を行う。
140 141	7/23	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 歯頸部色を再現するために、サービカルの築盛法を修得する。	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。 2) 歯頸部色陶材の築盛を行う。 3) 歯頸部色陶材の焼成を行う。
142 143 144	8/29	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 基本的築盛法(2層構造)を行うために、内部構造と各種陶材の色相との関係を理解し、基本的築盛法を修得する。	1) 陶材の築盛に必要な器材を準備する。 2) 基本的築盛法(2層構造)の築盛を行う。 3) 築盛完了した陶材の焼成を行う。
145 146	8/30	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 焼成が完了した陶材焼付鑄造冠の形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 隣接面の接触点の調整を行う。 3) 正確な外形の切削を行う。
147 148 149	9/2	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 焼成が完了した陶材焼付鑄造冠の形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 正確な外形の切削を行う。 3) 表面形状付与を行う。
150 151	9/3	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 焼成が完了した陶材焼付鑄造冠の形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。	1) 形態修正に必要な器材を準備する。 2) 隣接面の接触点の調整を完成させる。 3) 正確な外形の切削を行う。 4) 表面形状付与の方法について理解する。 5) 表面形状を実施する。 6) 技工用タービンで窩・裂溝、連結部の切削を行う。
152 153 154	9/4	水	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット8: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジ GIO: 最終的な色調調整を行うために、ステイニングの基本操作とグレース焼成について理解し、採色方法を修得する。金属の最終研磨を実施する。	1) ステイニングを行い、色調の調整を行う。 2) グレース焼成を実施する。 3) メタル研磨に必要な器材を準備する。 4) メタル研磨を実施する。 5) 完成した陶材焼付鑄造冠を提出する。
155 156 157	9/5	木	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット9: e.maxクラウン GIO: 下顎臼歯陶材焼付鑄造ブリッジを製作するために、精度の良い分割復位式模型と咬合器付着の製作手技を修得する。	1) 分割復位式模型作製に必要な器材を準備する。 2) 分割復位式模型を製作する。 3) 咬合器装着に必要な器材を準備する。 4) 作業模型の咬合器装着を実施する。 5) 支型の分割を行う。 6) 支型のトリミングを行う。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
158 159	9/6	金	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット9:e.maxクラウン GIO:天然歯の特徴を再現したワックスアップを行うために、形態による隣接面接触点の位置や豊隆の違いを理解し、形態回復の方法を修得する。	1)ワックスアップに必要な器材を準備する。 2) 歯列内でのワックスカービングの製作手技について説明する。 3)ワックスアップを行う。
160 161 162	9/9	月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット9:e.maxクラウン GIO:プレス体の良好な適合を得るために、その手法および注意点について理解し、フレームの仕上げ、埋没法を修得する。また、プレスを行い、プレス体の調整方法を修得する。	1)埋没操作に必要な器材を準備する。 2) 適正なスプルー線を植立し、埋没を行う。 3) プレスを実施し、適合の調整を行う。
163 164 165	9/10	火	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット9:e.maxクラウン GIO:e.maxクラウンの形態修正を行うために、切削の方法と模型の観察力を身につける。また、ステイニングの基本操作とグレース焼成について理解し、採色方法を修得する。	1) 正確な外形の切削を行う。 2) 隣接面の接触点の調整を行う。 3) 表面形状の付与を行う。 4) ステイニングに必要な器材を準備する。 5) ステイニングを行い、グレース焼成を実施する。 6) 完成した製作物を提出する。

口腔保健技工基礎実習 (デンチャーコース)

月曜日～
金曜日

9:00～14:20

本学期的学習目標（GIO）

咀嚼系の機能回復と審美的変化に対応した金属床義歯の製作方法とあらゆる臨床に対応できる技術を身につけるために、金属床義歯の製作手順を修得する。また、審美的で付加価値の高い義歯の製作技術を身につけるために、デンチャーカラーリングの方法を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月-金	9:00-14:20	附属病院 2階 専攻科技工室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

小泉順一・富田 淳・宇都宮宏充

成績評価

製作物の完成度(80%)に加え、実習態度(20%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

これまでに学習した有床義歯技工学の基礎知識を復習し、実践的な技術の習得を目指しましょう。

オフィスアワー

日時:実習後 場所:附属病院2階専攻科技工室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 2	4/5	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット1:個人トレー GIO:個人トレーの製作方法を身につけるために、 解剖学的指標を理解する。	1) 上顎模型の指標の確認を実施する。 2) 下顎模型の指標の確認を実施する。 3) 基準線の記入を実施する。 4) 外形線の記入を実施する。
3	4/5	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット1:個人トレー GIO:個人トレーの製作方法を身につけるために、 製作手順を理解する。	1) 分離材の塗布を実施する。 2) リリーフを実施する。 3) ブロックアウトを実施する。
4 5	4/8	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット1:個人トレー GIO:個人トレーの製作方法を身につけるために、 製作手順を理解する。	1) レジンの圧接を実施する。 2) ハンドルの取付けを工夫する。 3) 形態修正を実施する。
6 7	4/10	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット2:咬合床の製作 GIO:咬合床の製作方法を身につけるために、解 剖学的指標を理解する。	1) 上顎模型の指標の確認を実施する。 2) 下顎模型の指標の確認を実施する。 3) 外形線の記入を実施する。
8 9	4/15	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット2:咬合床の製作 GIO:咬合床の製作方法を身につけるために、製 作手順を理解する。	1) 外形線の記入を実施する。 2) リリーフを実施する。 3) ブロックアウトを実施する。
10 11	4/17	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット2:咬合床の製作 GIO:咬合床の製作方法を身につけるために、製 作手順を理解する。	1) レジンの圧接を実施する。 2) 形態修正を実施する。 3) 咬合堤の焼付けを実施する。
12 13	4/17	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-1:金属床義歯の製作(全部床義歯) GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につける ために、製作手順を修得する。	1) 無歯顎模型上の解剖学的指標を調べる。 2) 製作手順を調べる。 3) 模型への床外形線の記入を実施する。 4) スプリットキャストの製作を実施する。
14 15 16	4/18	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-2:咬合器装着 GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につける ために、半調節性咬合器の操作方法を修得する。	1) 半調節性咬合器を操作する。 2) 模型の咬合器への装着を実施する。
17	4/23	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-3:前歯部人工歯排列1 GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につける ために、人工歯の排列方法を修得する。	1) 人工歯の材料を調べる。 2) 人工歯を準備する。 3) 人工歯の選択を実施する。
18	4/23	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-3:前歯部人工歯排列2 GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につける ために、人工歯の排列方法を修得する。	1) 上顎前歯部人工歯の排列を実施する。 2) 排列位置の確認を実施する。
19 20	4/24	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-3:前歯部人工歯排列3 GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につける ために、人工歯の排列方法を修得する。	1) 下顎前歯部人工歯の排列を実施する。 2) 排列位置の確認を実施する。
21 22	4/24	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-4:臼歯部人工歯排列1 GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につける ために、人工歯の排列方法を修得する。	1) 人工歯の材料を調べる。 2) 人工歯を準備する。 3) 人工歯の選択を実施する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
23 24	4/25	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-4: 臼歯部人工歯排列3 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、人工歯の排列方法を修得する。	1) 下顎臼歯部人工歯排列を実施する。 2) 上顎臼歯部人工歯排列を実施する。
25	4/25	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-5: 歯肉形成1 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、歯肉形成の方法を修得する。	1) 歯肉の豊隆を考慮し、ワックスの盛り上げを実施する。 2) 歯頸線の位置を調べる。
26 27	5/8	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-5: 歯肉形成2 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、歯肉形成の方法を修得する。	1) 歯頸線の形成を実施する。 2) 歯肉の豊隆を与えるためのワックスの盛り上げを実施する。
28 29	5/8	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-5: 歯肉形成3 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、歯肉形成の方法を修得する。	1) 歯肉形成の仕上げ作業を実施する。 2) ワックスの盛り上げ方を工夫する。
30 31	5/9	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-6: 上下顎金属床の設計・外形線の記入 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、金属床の外形線について理解する。	1) 金属床の外形線の記入方法を調べる。 2) 作業模型への外形線の記入を実施する。 3) フィニッシュラインの位置の決定方法について調べる。 4) 作業模型へのフィニッシュラインの記入を実施する。 5) ポストダムの形成を実施する。
32	5/10	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-7: 耐火模型の製作1 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、耐火模型の製作方法を修得する。	1) 複印象材の操作方法について調べる。 2) 耐火模型材の製作方法について調べる。 3) リリーフを実施する。
33	5/10	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-7: 耐火模型の製作2 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、耐火模型の製作方法を修得する。	1) ブロックアウトを実施する。 2) 複印象採得を実施する。
34 35	5/14	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-7: 耐火模型の製作3 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、耐火模型の製作方法を修得する。	1) 耐火模型材の注入を実施する。 2) 耐火模型材の乾燥を実施する。
36 37	5/15	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-8: ワックスアップ GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、ワックスアップの方法について修得する。	1) ワックスアップの手順を調べる。 2) ワックスアップを実施する。
38 39	5/15	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-8: ワックスアップ・スプルーイング GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、スプルーイングの方法について修得する。	1) スプルーイングの方法について調べる。 2) スプルーイングを実施する。
40 41	5/16	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-9: 埋没 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、埋没の操作手順を修得する。	1) 埋没の操作方法を調べる。 2) 埋没材を準備する。 3) 埋没操作を実施する。
42	5/16	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-10: 鋳造1 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、鋳造方法について理解する。	1) 鋳造方法の手順を調べる。 2) 鋳造時の注意点を調べる。 3) 鋳造操作を実施する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
43 44	5/21	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-10: 鑄造2 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、鑄造方法について理解する。	1) 鑄造方法の手順を調べる。 2) 鑄造時の注意点を調べる。 3) 鑄造操作を実施する。
45 46	5/22	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-11: スプルーカット GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、スプルーカットの操作方法を修得する。	1) スプルーカットの注意点を調べる。 2) 使用器具を準備する。 3) スプルーカットを実施する。
47	5/22	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-11: 形態修正1 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、金属の形態修正方法を修得する。	1) 形態修正の注意点を調べる。 2) 形態修正に使用する器具を準備する。 3) 形態修正の操作を実施する。
48	5/22	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-11: 形態修正2 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、金属の形態修正方法を修得する。	1) 形態修正の注意点を調べる。 2) 形態修正に使用する器具を準備する。 3) 形態修正の操作を実施する。
49 50	5/23	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-12: 研磨1 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、研磨工程を修得する。	1) 研磨の概要について調べる。 2) 研磨に使用する器具を準備する。 3) 研磨操作を実施する。
51	5/23	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-12: 研磨2 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、研磨工程を修得する。	1) 研磨工程の順序を調べる。 2) 研磨工程の注意点を調べる。 3) 研磨操作を実施する。
52 53	5/28	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-12: 研磨3 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、研磨工程を修得する。	1) 研磨工程の順序を調べる。 2) 研磨工程の注意点を調べる。 3) 研磨操作を実施する。
54 55	5/29	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-13: 基礎床の製作 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、基礎床の製作方法を修得する。	1) 基礎床の製作方法を調べる。 2) 基礎床の外形線の記入を実施する。 3) 基礎床の製作を実施する。
56 57	5/29	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-14: 人工歯排列の調整 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、メタルフレーム上に人工歯を移行する操作方法を修得する。	1) 人工歯の移行の作業工程を調べる。 2) 人工歯の印象採得を実施する。 3) 人工歯の移行作業を実施する。
58 59 60	5/30	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-15: 歯肉形成1 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、歯肉形成の操作方法を修得する。	1) 歯肉形成の方法を調べる。 2) 歯肉形成に必要な器具を準備する。 3) 歯肉形成を実施する。
61 62	6/4	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-15: 歯肉形成2 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、歯肉形成の操作方法を修得する。	1) 歯肉形成の方法を調べる。 2) 歯肉形成に必要な器具を準備する。 3) 歯肉形成を実施する。
63 64	6/5	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-16: 削合 GIO: 適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、人工歯の削合方法を修得する。	1) 削合の操作方法を調べる。 2) 削合に必要な器具・機材を準備する。 3) 削合操作を実施する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
65 66	6/5	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-17:レジン重合 GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、流し込みレジン成形法を修得する。	1) 流し込み法の作業手順について調べる。 2) 流し込み法に必要な器具・機材を準備する。 3) レジンの流し込み、重合操作を実施する。
67 68	6/6	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-18:削合調整・研磨1 GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、人工歯の削合方法と義歯床の研磨方法を修得する。	1) 人工歯の削合の方法を調べる。 2) 人工歯の削合に必要な器具を準備する。 3) 人工歯の削合を実施する。 4) 研磨の方法を調べる。 5) 研磨に必要な器具を準備する。 6) 研磨を実施する。
69 70	6/6	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-18:研磨2 GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、義歯床の研磨方法を修得する。	1) 研磨の方法を調べる。 2) 研磨に必要な器具を準備する。 3) 研磨を実施する。
71 72	6/12	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット3-18:研磨3 GIO:適切な金属床義歯の製作方法を身につけるために、義歯床の研磨方法を修得する。	1) 研磨の方法を調べる。 2) 研磨に必要な器具を準備する。 3) 研磨を実施する。
73 74	6/12	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-1:金属床義歯の製作(部分床義歯) GIO:適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、パーシャルデンチャーにおけるフレームワークの基本原則とフレームの構造設計方法を理解する。	1) 上下顎フレームの構成要素について調べる。 2) フィニッシュラインの位置について調べる。 3) ティッシュストップの目的について調べる。
75 76	6/13	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-2:上下顎フレームワークの設計 GIO:適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、フレームの設計手順を修得する。	1) 金属床の外形線の記入方法について調べる。 2) 外形線の記入を実施する。 3) フィニッシュラインの設定位置について調べる。 4) 作業模型上へのフィニッシュラインの記入を実施する。
77 78 79	6/14	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-3:サベイング・ブロックアウト・リリーフ1 GIO:適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、サベヤーの使用方法について修得する。	1) サベイングを実施する。 2) ブロックアウトの操作を実施する。 3) リリーフの操作を実施する。
80	6/17	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-4:耐火模型の製作 GIO:適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、耐火模型の製作方法を修得する。	1) リリーフの操作を実施する。 2) ブロックアウトの操作を実施する。 3) 複印象採得を実施する。 4) 耐火模型材の注入を実施する。 5) 耐火模型材の乾燥を実施する。
81 82	6/17	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-5:ワックスアップ1 GIO:適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、ワックスアップの手順を修得する。	1) 維持格子の目的について調べる。 2) 維持装置の形態について調べる。 3) 耐火模型への外形線の転写を実施する。 4) ワックスアップを実施する。
83 84	6/19	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-5:ワックスアップ2 GIO:適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、ワックスアップの手順を修得する。	1) 連結装置のワックスアップ方法について調べる。 2) ワックスアップを実施する。 3) ワックス操作を工夫する。
85 86	6/19	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-6:スプルーイング GIO:適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、スプルーイングの手順を修得する。	1) スプルーイングの操作について調べる。 2) スプルーイングの操作を実施する。
87 88	6/20	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-7:埋没 GIO:適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、埋没の操作手順を修得する。	1) 埋没方法の手順について調べる。 2) 埋没操作を実施する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
89 90 91	6/21	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-8: 鑄造1 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、鑄造理論について理解し、手順を修得する。	1) 鑄造操作の手順について調べる。 2) 鑄造操作を実施する。
92 93	6/24	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-8: 鑄造2 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、鑄造理論について理解し、手順を修得する。	1) 鑄造操作の手順について調べる。 2) 鑄造操作を実施する。
94 95	6/26	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-9: スプルーカット GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、スプルーカットの操作手順を修得する。	1) スプルーカットの注意点を調べる。 2) スプルーカットを実施する。
96 97	6/26	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-9: 形態修正1 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、形態修正の手順を修得する。	1) 形態修正の注意点を調べる。 2) 形態修正の操作を実施する。
98 99 100	6/27	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-9: 形態修正2 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、形態修正の手順を修得する。	1) 形態修正の注意点を調べる。 2) 形態修正の操作を実施する。
101 102 103	6/28	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-10: 電解研磨 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、電解研磨の操作手順を修得する。	1) 電解研磨の作業手順について調べる。 2) 電解研磨の特性を調べる。 3) 電解研磨を実施する。
104 105	7/1	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-10: 研磨1 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、研磨工程の手順を修得する。	1) 研磨工程を調べる。 2) 研磨操作を実施する。
106 107	7/2	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-10: 研磨2 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、研磨工程の手順を修得する。	1) 研磨工程を調べる。 2) 研磨操作を実施する。
108 109 110	7/3	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-10: 研磨3 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、研磨工程の手順を修得する。	1) 研磨工程を調べる。 2) 研磨操作を実施する。
111 112 113	7/4	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-11: 咬合床製作1 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、金属床に付与する咬合床の製作方法を修得する。	1) 模型への床外形線の印記を実施する。 2) 咬合床の製作を実施する。
114 115	7/5	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-11: 咬合床製作2 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、金属床に付与する咬合床の製作方法を修得する。	1) 模型への床外形線の印記を実施する。 2) 咬合床の製作を実施する。
116 117	7/8	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-12: 咬合器装着 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、半調節性咬合器の操作方法を理解し、咬合器への装着方法を修得する。	1) 半調節性咬合器を操作する。 2) 模型の咬合器への装着を実施する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
118 119	7/9	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-13: 人工歯排列1 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、人工歯について理解し、審美性と機能性を考慮した排列方法を修得する。	1) 人工歯の材料を調べる。 2) 人工歯を準備する。 3) 人工歯の選択を実施する。
120 121 122	7/10	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-13: 人工歯排列2 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、人工歯について理解し、審美性を考慮した排列方法を修得する。	1) 前歯部人工歯排列を実施する。 2) 排列位置の確認を実施する。
123 124	7/11	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-13: 人工歯排列3 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、人工歯について理解し、機能性を考慮した排列方法を修得する。	1) 臼歯部人工歯排列を実施する。 2) 排列位置の確認を実施する。
125 126	7/12	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-14: 歯肉形成1 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、歯肉形成の操作手順を修得する。	1) 歯肉の豊隆を考慮したワックスの盛り上げを実施する。 2) 歯頸線の位置を調べる。
127 128	7/16	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-14: 歯肉形成2 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、歯肉形成の操作手順を修得する。	1) 歯頸線の形成を実施する。 2) 歯肉の豊隆の調整を実施する。
129 130 131	7/17	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-14: 歯肉形成3 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、歯肉形成の操作手順を修得する。	1) 歯肉形成の仕上げ作業を実施する。
132 133 134	7/18	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-15: レジン重合1 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、流し込みレジン成形法を修得する。	1) コアの採得を実施する。 2) 重合方法の手順について調べる。
135 136	7/19	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-15: レジン重合2 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、流し込みレジン成形法を修得する。	1) 流し込み法の手順について調べる。 2) 流し込み法に必要な器具・機材を準備する。 3) レジンの流し込み、重合操作を実施する。
137 138 139	7/22	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-16: 研磨1 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、研磨方法について修得する。	1) 研磨の方法を調べる。 2) 研磨に必要な器具を準備する。 3) 研磨を実施する。
140 141	7/23	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-16: 研磨2 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、研磨方法について修得する。	1) 研磨の方法を調べる。 2) 研磨に必要な器具を準備する。 3) 研磨を実施する。
142 143 144	8/29	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット4-16: 研磨3 GIO: 適切なコバルトクロム床義歯の製作方法を身につけるために、研磨方法について修得する。	1) 研磨の方法を調べる。 2) 研磨に必要な器具を準備する。 3) 研磨を実施する。
145 146	8/30	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット5: レスト付きワイヤークラスプの製作 GIO: 臨床的で多用されるレスト付きワイヤークラスプの製作方法を身につけるために、製作工程と製作方法を修得する。	1) クラスプの外形線を説明する。 2) クラスプの屈曲を実施する。 3) 埋没時の注意点を述べる。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
147 148 149	9/2	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット5:レスト付きワイヤークラスプの製作 GIO:臨床的で多用されるレスト付きワイヤークラスプの製作方法を身につけるために、製作工程と製作方法を修得する。	1) ろう付けを実施する。 2) 研磨を実施する。 3) 双子鉤の屈曲を実施する。 4) 埋没時の注意点を述べる。
150 151	9/3	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット5:レスト付きワイヤークラスプの製作 GIO:臨床的で多用されるレスト付きワイヤークラスプの製作方法を身につけるために、製作工程と製作方法を修得する。	1) ろう付けを実施する。 2) 研磨を実施する。
152 153 154	9/4	水	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット5:レスト付きワイヤークラスプの製作 GIO:臨床的で多用されるレスト付きワイヤークラスプの製作方法を身につけるために、製作工程と製作方法を修得する。	1) ろう付けを実施する。 2) 研磨を実施する。
155 156 157	9/5	木	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット6:屈曲バーの製作 GIO:臨床的で多用される屈曲バーの製作方法を身につけるために、製作工程と製作方法を修得する。	1) 上顎大連結子を分類する。 2) 上顎大連結子の外形線を記入する。 3) 上顎大連結子のの屈曲を実施する。
158 159	9/6	金	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット6:屈曲バーの製作 GIO:臨床的で多用される屈曲バーの製作方法を身につけるために、製作工程と製作方法を修得する。	1) 上顎大連結子を分類する。 2) 上顎大連結子の外形線を記入する。 3) 上顎大連結子のの屈曲を実施する。
160 161 162	9/9	月	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット6:屈曲バーの製作 GIO:臨床的で多用される屈曲バーの製作方法を身につけるために、製作工程と製作方法を修得する。	1) 下顎大連結子を分類する。 2) 下顎大連結子の外形線を記入する。 3) 下顎大連結子のの屈曲を実施する。
163 164 165	9/10	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット6:屈曲バーの製作 GIO:臨床的で多用される屈曲バーの製作方法を身につけるために、製作工程と製作方法を修得する。	1) 下顎大連結子を分類する。 2) 下顎大連結子の外形線を記入する。 3) 下顎大連結子のの屈曲を実施する。

口腔保健技工基礎実習 (小児矯正コース)

月曜日～
金曜日

9:00～14:20

本学期的学習目標（GIO）

小児矯正診療に用いられる咬合誘導装置や矯正装置の製作方法を身につけるために、製作法、装置の機能、歯の移動のメカニズムおよび咬合誘導の考え方を理解する。

学習成果

ディプロマポリシーポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的な知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月-金	9:00-14:20	附属病院 2階 専攻科技工室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科技工士教育協議会	最新歯科技工士教本 矯正歯科技工学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

小泉順一・宇都宮宏充

成績評価

製作物の完成度(80%)に加え、実習態度(20%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

これまでに学習した小児、矯正の基礎知識を復習し、実践的な技術の習得を目指しましょう。

オフィスアワー

日時:実習後 場所:附属病院2階専攻科技工室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 2 3	4/5	金	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット1:ラップアラウンドリテーナーの製作 GIO:保定装置の目的を理解するために、ラップアラウンドリテーナーの製作を実施する。 全周線の目的を理解するために、外形線の記入を実施する。	1)ラップアラウンドリテーナーの特徴を調べる。 2) 保定装置の設計について調べる。 3) 保定装置の目的を調べる。 4) 床外形線の記入を実施する。 5) 全周線の外形線の設定を実施する。
4 5	4/8	月	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット1:ラップアラウンドリテーナーの製作 GIO:ラップアラウンドリテーナーの製作法を理解するために、全周線の屈曲を行い、屈曲法を身につける。	1) 全周線の目的について調べる。 2) 全周線の屈曲のための器材を準備する。 3) 全周線の屈曲時の注意点を調べる。 4) 全周線の屈曲を実施する。
6 7	4/10	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット1:ラップアラウンドリテーナーの製作 GIO:適切な床部の形成法を理解するために、レジンの築盛を実施する。	1)レジン築盛に必要な器具、機材を準備する。 2)レジン築盛の目的を示す。 3)レジン築盛時の注意点を示す。 4)レジン築盛を実施する。
8 9	4/15	月	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット1:ラップアラウンドリテーナーの製作 GIO:レジンの築盛を行うために、適切なレジン築盛方法と重合方法を修得する。	1)レジン築盛の目的について示す。 2) 矯正用レジン築盛に必要な器材を準備する。 3) 矯正用レジン築盛の注意点を示す。 4) ふりかけ法について調べる。 5) 矯正用レジンの築盛と重合を実施する。
10 11 12 13	4/17	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット1:ラップアラウンドリテーナーの製作 GIO:床部の形態修正を行うために、正しい形態修正の方法を身につける。	1) 研磨に必要な器材を準備する。 2) 床の形態修正の注意点を示す。 3) 床の形態修正・研磨を実施する。 4) 研磨した床部を調べる。 5) 全周線の適合状態を調べる。
14 15 16	4/18	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット1:ラップアラウンドリテーナーの製作(提出) GIO:床部の研磨を行うために、適切な矯正用レジンの研磨方法を修得する。	1) 研磨した床部を調べる。 2) 全周線の適合状態を調べる。 3) ラップアラウンドリテーナーの仕上げを実施する。
17 18	4/23	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット2-1:基礎トレーニング(線屈曲) GIO:矯正歯科技工の基本的手技である線屈曲を行うために、適切な線屈曲の方法を身につける。	1) 線屈曲に必要な器材を示す。 2) 各種屈曲用プライヤーの特徴を示す。 3) 屈曲時の注意点を説明する。
19 20 21 22	4/24	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット2-2:基礎トレーニング(自在鑑付け) GIO:矯正歯科技工の基本的手技である自在鑑付けを行うために、適切な自在鑑付けの方法を身につける。	1) 自在鑑付けに必要な器材を準備する。 2) 自在鑑付けの特徴を示す。 3) 自在鑑付けの注意点を説明する。
23 24 25	4/25	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット3:リンガルアーチの製作 GIO:保隙装置の目的を理解するために、基本的な装置であるリンガルアーチの製作を実施する。 リンガルアーチの適応症例を知るために、装置の設計について修得する。	1)リンガルアーチの製作に必要な模型調整を実施する。 2)リンガルアーチの主線の外形線について示す。 3) 主線屈曲に必要な器材を準備する。
26 27 28 29	5/8	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット3:リンガルアーチの製作 GIO:主線の屈曲を行うために、適切な器具と機材の扱い方法を身につける。	1) 主線屈曲に必要な器材を準備する。 2) 切歯に接する部分の屈曲法について述べる。 3) プライヤーを使用する方法について説明する。
30 31	5/9	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット3:リンガルアーチの製作 GIO:適切な鑑付けを行うために、主線と維持バンドの鑑付け手技を身につける。	1) 主線と維持バンドとの適合を実施する。 2) 鑑付けに必要な器材を準備する。 3) 主線と維持バンドの鑑付けを行う。
32 33	5/9	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット3:リンガルアーチの製作(提出) GIO:口腔内で装置を使用する鑑付け部の形態を理解するために、鑑付け部の形態修整方法と装置の研磨方法を修得する。	1) 研磨に必要な器材を準備する。 2) 鑑付け部の形態修整と研磨を行う。 3) リンガルアーチを仕上げる。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
34 35	5/14	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット4: クラウンループの製作 GIO: バンドループの適応症例を知るために、装置の設計について修得する。	1) 支台歯に乳歯用既製金属冠の適合を行う。 2) 印象採得に必要な器材を準備する。 3) 咬合器装着を実施する。 4) ループの外形線を模型上に設定する。 5) ループ屈曲に必要な器材を準備する。 6) ループの屈曲を行う。
36 37	5/15	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット4: クラウンループの製作 GIO: 適切な鑑付けを行うために、ループと乳歯冠の鑑付け手技を身につける。	1) 鑑付けの前準備に必要な器材を準備する。 2) 模型上での鑑付け法について示す。 3) 鑑付けを行う。
38 39	5/15	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット4: クラウンループの製作 (提出) GIO: 装置の仕上げ方法を理解するために、装置の研磨方法を修得する。	1) 鑑付け部の形態修正を行う。 2) 研磨を行う。 3) クラウンループを仕上げる
40	5/16	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット5: ディスタルシュウの製作 GIO: ディスタルシュウの適応症例を知るために、装置の設計について修得する。	1) 支台歯に乳歯用既製金属冠の適合を行う。 2) 印象採得に必要な器材を準備する。 3) 咬合器装着を行う。 4) シューの垂直部と水平部の長さを決定する。 5) シューを適合させるために模型の調整を実施する。 6) シューの長さを調整する。
41 42	5/16	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット5: ディスタルシュウの製作 GIO: 適切な鑑付けを行うために、シュウと乳歯冠の鑑付け手技を身につける。	1) シューと乳歯用既製金属冠の鑑付け準備をする。 2) 鑑付けに必要な器材を準備する。 3) シューと乳歯用既製金属冠の鑑付けを行う。 4) 研磨に必要な器材を準備する。 5) 鑑付け部の形態修正と研磨を行う。
43 44	5/21	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット5: ディスタルシュウの製作 GIO: 装置の仕上げ方法を理解するために、装置の研磨方法を修得する。	1) シューと乳歯用既製金属冠の鑑付け準備を行う。 2) 鑑付けに必要な器材を準備する。 3) シューと乳歯用既製金属冠の鑑付けを行う。 4) 研磨に必要な器材を準備する。 5) 鑑付け部の形態修正と研磨を行う。 6) ディスタルシュウを仕上げる。
45 46	5/22	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6: 小児義歯の製作 GIO: 可撤保隙装置の概要を身につけるために、小児義歯の製作を通じて目的を知り、製作方法を理解する。	1) 可撤保隙装置の長所と短所を説明する。 2) 小児義歯の目的を示す。 3) 咬合床を製作を行う。 4) 上下顎模型の咬合器装着を行う。
47 48	5/22	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6: 小児義歯の製作 GIO: 小児義歯の設計と外形線の設定を行うために、基本的な症例を用いて設計方法を修得する。	1) 小児義歯の床外形線の設計基準を説明する。 2) 床外形線を設定する。 3) 維持装置の外形線を模型に設定する。
49	5/23	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6: 小児義歯の製作 GIO: 維持装置の屈曲を行うために、矯正用線の取り扱い方法を身につける。	1) 単純鉤の屈曲を行う。 2) 唇側線の屈曲を行う。 3) オクルーザルレストの屈曲を行う。
50	5/23	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6: 小児義歯の製作 GIO: 小児義歯における人工歯排列の目的を知るために、人工歯排列方法を修得する。	1) 小児義歯における人工歯排列の目的を説明する。 2) 上顎乳前歯の人工歯排列を行う。 3) 乳臼歯の人工歯排列を行う。
51	5/23	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6: 小児義歯の製作 GIO: 人工歯排列における上下顎の咬合状態の再現方法を理解するために、上下顎人工歯の排列を身につける。	1) 小児義歯における人工歯排列の目的を説明する。 2) 上顎乳前歯の人工歯は排列を行う。 3) 乳臼歯の人工歯排列を行う。
52	5/28	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6: 小児義歯の製作 GIO: 小児特有の人工歯排列を行うために、人工歯の調整方法を修得する。	1) 小児義歯における人工歯排列の目的を説明する。 2) 上顎乳前歯の人工歯は排列を行う。 3) 乳臼歯の人工歯排列を行う。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
53	5/28	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6:小児義歯の製作 GIO:小児患者の義歯における歯肉形成の目的を理解するために、一般的な義歯歯肉形状との相違を理解した歯肉形成を身につける。	1) 歯肉形成の目的を説明する。 2) 上顎の歯肉形成を行う。 3) 下顎の歯肉形成を行う。
54 55	5/29	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6:小児義歯の製作 GIO:小児義歯の適切な歯肉形成の仕上げを行うために、器材の正しい使用方法を身につける。	1) 小児義歯をレジン重合する。 2) 重合した小児義歯の分割を行う。 3) 重合した小児義歯の形態修正を行う。 4) 床の形態修正・研磨を行う。 5) 研磨した床部の観察を行う。
56 57	5/29	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6:小児義歯の製作 GIO:小児義歯のレジン重合を行うために、使用する器具、器材の正しい使用方法を身につける。	1) 小児義歯をレジン重合する。 2) 重合した小児義歯の分割を行う。 3) 重合した小児義歯の形態修正を行う。 4) 床の形態修正・研磨を行う。 5) 研磨した床部の観察を行う。
58	5/30	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット6:小児義歯の製作(提出) GIO:小児義歯の仕上げ研磨を行うために、適切な方法と取り扱いを身につける。	1) 小児義歯をレジン重合する。 2) 重合した小児義歯の分割を行う。 3) 重合した小児義歯の形態修正を行う。 4) 床の形態修正・研磨を行う。 5) 研磨した床部を観察する。 6) 小児義歯を仕上げる。
59	5/30	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット7:舌側弧線装置の製作 GIO:舌側弧線装置の製作法を身につけるために、舌側弧線装置の構成を理解する。	1) 舌側弧線装置の構成を述べる。 2) 舌側弧線装置の外界線を設定する。 3) 主線と維持装置脚部を鑑付けを行う。
60	5/30	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット7:舌側弧線装置の製作 GIO:維持バンドと維持装置脚部の鑑付け方法を修得するために、適切な鑑付けの手順を理解する。	1) 主線と維持装置脚部を鑑付けする方法を説明する。 2) 主線と維持装置脚部を鑑付けを準備する。 3) 主線と維持装置脚部を鑑付けを行う。 4) 維持装置脚部の屈曲を行う。
61 62	6/4	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット7:舌側弧線装置の製作 GIO:主線と維持装置脚部の鑑付け方法を理解するために、主線の屈曲方法を身につける。	1) 主線の屈曲を行う。 2) 主線に維持装置の鑑付けを行う。 3) 主線の外形線を設定する。 4) 舌側弧線装置の構成を示す。 5) 維持装置脚部の屈曲を行う。 6) 主線の屈曲を行う。
63 64	6/5	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット7:舌側弧線装置の製作 GIO:主線と維持装置脚部の鑑付け方法を身につけるために、適切な鑑付け方法を修得する。	1) 主線と維持装置脚部を鑑付けする方法を説明する。 2) 主線と維持装置脚部を鑑付けを準備を行う。 3) 主線と維持装置脚部の鑑付けを行う。
65 66	6/5	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット7舌側弧線装置の製作(提出) GIO:補助弾線の目的を理解するために、補助弾線の屈曲と鑑付け方法を身につける。	1) 補助弾線の種類を示す。 2) 補助弾線の各々の目的を調べる。 3) 主線と補助弾線を鑑付けする器材を準備する。 4) 主線と補助弾線の鑑付けを行う。 5) 舌側弧線装置の仕上げを行う。
67 68	6/6	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット8:可撤式舌癖習癖除去装置製作 GIO:舌癖除去装置の目的、分類および特徴を知るために、装置の製作を実施する。	1) 舌癖習癖除去装置の目的と分類を示す。 2) 可撤式舌癖除去装置の特徴を説明する。 3) 上下顎模型を咬合器に装着する。
69 70	6/6	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット8:可撤式舌癖習癖除去装置製作 GIO:可撤式舌癖習癖除去装置の設計を理解するために、基本的な模型を使用して外形線の記入を実施する。	1) 可撤式舌癖習癖除去装置の設計を説明する。 2) フェンスの目的と設計について示す。 3) フェンスの屈曲を行う。
71 72	6/12	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット8:可撤式舌癖習癖除去装置製作 GIO:可撤式舌癖習癖除去装置に用いられる維持装置について理解するため、維持装置の屈曲を実施する。	1) 維持装置の所要条件について説明する。 2) アダムスのクラスプを屈曲する。 3) 唇側線を屈曲する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
73 74	6/12	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット8: 可撤式舌癖習癖除去装置製作 GIO: 可撤式舌癖除去装置の床部の役割について理解するために、床部の重合および研磨を実施する。	1) 床の重合を実施する。 2) 床の形態修正と研磨を行う。
75 76	6/13	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット8: 可撤式舌癖習癖除去装置製作 (提出) GIO: 可撤式舌癖除去装置の床部の役割について理解するために、床部の重合および研磨を実施する。	1) 床の重合を実施する。 2) 床の形態修正と研磨を行う。 3) 可撤式舌癖除去装置を仕上げる。
77 78 79	6/14	金	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット9: 矯正用口腔模型の製作(平行模型) GIO: 矯正用口腔模型の目的と種類を知るため、模型の製作方法を身につける。	1) 矯正用口腔模型の目的を説明する。 2) 矯正用口腔模型の種類を示す。 3) 平行模型の特徴を説明する。
80 81 82	6/17	月	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット9: 矯正用口腔模型の製作(平行模型) GIO: 上下顎の模型の所要性質を理解するため、模型の製作法を修得する。	1) 上顎模型の必要条件を説明する。 2) 下顎模型の必要条件を説明する。 3) 模型の台付け操作を行う。
83 84 85 86	6/19	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット9: 矯正用口腔模型の製作(平行模型) GIO: 口腔模型を製作するため、適切な上顎模型のカット方法を身につける。	1) 上顎模型のカット方法を説明する。 2) 上顎模型のヒールカットを行う。 3) 上顎模型のサイドカットを行う。
87 88	6/20	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット9: 矯正用口腔模型の製作(平行模型) GIO: 口腔模型を製作するため、適切な下顎模型のカット方法を身につける。	1) 下顎模型のカット方法を説明する。 2) 下顎模型のヒールカットを行う。 3) 下顎模型のサイドカットを行う。
89 90 91	6/21	金	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット9: 矯正用口腔模型の製作(平行模型) GIO: 上下顎模型のカットのバランスについて理解するために、上下顎模型のトリミング方法を修得する。	1) 上下顎模型のカットのバランスについて説明する。 2) 上下顎模型の高さを調整する。 3) 上下顎模型のバランスを調整する。
92 93	6/24	月	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット9: 矯正用口腔模型の製作(平行模型) GIO: 上下顎模型の唇側側歯肉移行部の調整方法を理解するために、適切な模型調整法を身につける。	1) 唇側側歯肉移行部の調整方法を説明する。 2) 上顎模型の唇側側歯肉移行部の調整する。 3) 下顎模型の唇側側歯肉移行部の調整する。
94 95 96 97	6/26	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット9: 矯正用口腔模型の製作(平行模型) GIO: 下顎模型の舌側部の調整方法を理解するために、上下顎模型の研磨方法を身につける。	1) 下顎模型の舌側部を調整する目的を説明する。 2) 下顎模型の舌側部の調整方法を説明する。 3) 下顎模型の舌側部を調整する。 4) 上下顎模型を研磨する目的を示す。 5) 上下顎模型の研磨方法を述べる。 6) 下顎模型の研磨を行う。
98 99 100	6/27	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット9: 矯正用口腔模型の製作(平行模型) GIO: 上顎模型基底面にデータを記入することの意義を知るために、記入方法を修得する。	1) 模型に記入するデータについて説明する。 2) 模型にデータを記入する目的を示す。 3) 上顎模型基底面にデータを記入する。 4) ソーピングの目的を示す。 5) ソーピングの手順を説明する。 6) ソーピングを行う。
101 102 103	6/28	金	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット10: セットアップモデルの製作 GIO: セットアップモデルの目的を理解するために、セットアップモデルの製作方法を修得する。	1) セットアップモデルの目的を示す。 2) セットアップモデルの製作方法を調べる。 3) 母模型の準備をする。 4) 母模型の複印象の目的を示す。 5) 母模型を複印象する器材を準備する。 6) 母模型の複印象を行う。
104 105	7/1	月	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット10: セットアップモデルの製作 GIO: 複模型を分割する目的を理解するために、複模型の分割方法を身につける。	1) 複模型を分割する目的を説明する。 2) 複模型分割に必要な器材を準備する。 3) 複模型分割前のコアを作成する。 4) 複模型を分割する方法を示す。 5) 複模型を分割鋸を用いて分割を行う。 6) 分割した各歯の調整を行う。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
106 107	7/2	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット10:セッアップモデルの製作 GIO:分割した歯を分割状態の前に再排列する目的を理解するために、適切な再排列の方法を修得する。	1)分割前の状態に再排列する目的を示す。 2)分割前の状態にコアを用いて再排列する。 3)分割前の状態に歯肉相当部の回復を行う。
108 109 110	7/3	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット10:セッアップモデルの製作 GIO:矯正治療後の状態を予測した排列を行うために、予測方法を修得する。	1)矯正治療後の状態を予測した排列の目的を示す。 2)歯科医師の指示で治療後の状態を予測した排列を行う。
111 112 113	7/4	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット10:セッアップモデルの製作 GIO:矯正治療後の状態を予測した排列を行うために、排列方法を身につける。	2)歯科医師の指示で治療後の状態を予測した排列を行う。
114 115	7/5	金	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット10セッアップモデルの製作(提出) GIO:セッアップモデルから読み取れる情報について理解するために、咬合関係の確認方法を修得する。	1)セッアップモデルから情報を読み取る目的を示す。 2)セッアップモデルから情報を読み取る。 3)セッアップモデルを仕上げる。
116 117	7/8	月	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット11:固定式緩徐拡大装置の製作 GIO:拡大装置の目的を理解するために、バイヘルックス装置とクオードヘルックス装置の設計方法を修得する。	1)固定式緩徐拡大装置の目的を示す。 2)固定式緩徐拡大装置の長所と短所を示す。 3)固定式緩徐拡大装置の設計について説明する。 4)固定式緩徐拡大装置の製作法を調べる。
118 119	7/9	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット11:固定式緩徐拡大装置の製作 GIO:拡大装置の目的を知るために、バイヘルックス装置とクオードヘルックス装置の外形線の記入方法を修得する。	1)固定式緩徐拡大装置の目的を示す。 2)固定式緩徐拡大装置の長所と短所を示す。 3)固定式緩徐拡大装置の設計について説明する。 4)固定式緩徐拡大装置の製作法について説明する。
120 121 122	7/10	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット11:固定式緩徐拡大装置の製作 GIO:拡大方法の相違を理解するため、バイヘルックス装置とクオードヘルックス装置のヘリカルループの屈曲を実施する。	1)ヘリカルループ屈曲に必要な器材の準備を行う。 2)ヘリカルループの目的を理解し製作を行う。 3)ヘリカルループの屈曲を行う。
123 124	7/11	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット11:固定式緩徐拡大装置の製作 GIO:拡大方法の相違を理解するため、バイヘルックス装置とクオードヘルックス装置のヘリカルループの屈曲を実施する。	1)ヘリカルループ屈曲に必要な器材の準備を行う。 2)粘膜面とヘリカルループの位置関係を示す。 3)ヘリカルループの屈曲を行う。
125 126	7/12	金	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット11:固定式緩徐拡大装置の製作 GIO:バンドとループ部の鑑着方法を身につけるために、適切な固定方法を修得する。	1)ヘリカルループ屈曲に必要な器材の準備を行う。 2)粘膜面とヘリカルループの位置関係を示す。 3)ヘリカルループの屈曲を行う。
127 128	7/16	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット11:固定式緩徐拡大装置の製作 GIO:バンドとループ部の鑑着方法を身につけるために、適切な鑑付け方法を修得する。	1)ヘリカルループ屈曲に必要な器材の準備を行う。 2)粘膜面とヘリカルループの位置関係を示す。 3)ヘリカルループの屈曲を行う。 4)鑑着を実施する。
129 130 131	7/17	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット11:固定式緩徐拡大装置の製作(提出) GIO:鑑付けした部位の研磨方法を理解するために、適切な形態について理解する。	1)ヘリカルループ屈曲に必要な器材の準備を行う。 2)粘膜面とヘリカルループの位置関係を示す。 3)ヘリカルループの屈曲を行う。 4)鑑着を行う。 5)研磨を行う。 6)装置を仕上げる。
132 133 134	7/18	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:FRの目的と製作方法を理解するために、FRの床外形線と筋圧排除装置の外形線記入方法を修得する。	1)FR I の目的を示す。 2)FR I の長所と短所を示す。 3)FR I の設計について説明する。 4)FR I の製作法について説明する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
135 136	7/19	金	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:GIO:FR I の構成要素を理解するために、各誘導線の屈曲方法を身につける。	1) 誘導線の屈曲に必要な器材の準備を行う。 2) 誘導線の目的と種類を示す。 3) 誘導線の屈曲を行う。
137 138 139	7/22	月	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:FR I の構成要素を理解するために、各誘導線の固定方法を修得する。	1) 誘導線の屈曲に必要な器材の準備を行う。 2) 誘導線の目的と種類を示す。 3) 誘導線の屈曲を行う。
140 141	7/23	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:FR I の構成要素を理解するために、各誘導線の屈曲を実施する。	1) 誘導線の屈曲に必要な器材の準備を行う。 2) 誘導線の目的と種類を示す。 3) 誘導線の屈曲を行う。
142 143 144	8/29	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:屈曲した各誘導線の位置ずれの防止方法を身につけるために、適切な固定方法を身につける。	1) 矯正用レジンの築盛に必要な器材を準備する。 2) 矯正用レジンの築盛の注意点を示す。 3) 矯正用レジンの築盛と重合を行う。
145 146	8/30	金	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:レジンの築盛方法を理解するために、適切な器材の準備を行い、矯正用レジンの築盛を実施する。	1) 矯正用レジンの築盛に必要な器材を準備する。 2) 矯正用レジンの築盛の注意点を示す。 3) 矯正用レジンの築盛と重合を行う。
147 148 149	9/2	月	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:レジンの築盛方法を理解するために、適切な器材の準備を行い、矯正用レジンの築盛を実施する。	1) 矯正用レジンの築盛に必要な器材を準備する。 2) 矯正用レジンの築盛の注意点を示す。 3) 矯正用レジンの築盛と重合を行う。
150 151	9/3	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:口腔内で機能するための形態を理解するために、レジンの研磨方法を身につける。	1) 研磨に必要な器材を準備する。 2) レジン部の形態修正の注意点を示す。 3) レジン部の形態修正と研磨を行う。
152 153 154	9/4	水	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:口腔内で機能するための形態を理解するために、レジンの研磨方法を身につける。	1) 研磨に必要な器材を準備する。 2) レジン部の形態修正の注意点を示す。 3) レジン部の形態修正と研磨を行う。
155 156 157	9/5	木	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:適切な床部と筋圧排除装置の研磨方法を身につけるために、口腔内で異物感を緩和する知識を修得する。	1) 研磨に必要な器材を準備する。 2) レジン部の形態修正の注意点を示す。 3) レジン部の形態修正と研磨を行う。
158 159	9/6	金	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作 GIO:装置の変形や破損の防止方法を身につけるために、レジンの仕上げ研磨方法を修得する。	1) 製作物の仕上げを行う。
160 161 162	9/9	月	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット12:FR I の製作(提出) GIO:実習で学んだ知識を身につけるために、製作物を評価する。	1) 製作した製作物を評価する。 2) 製作した装置に対して問題点を討議する。
163 164 165	9/10	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット13:基礎実習のまとめ GIO:実習で得た経験を身につけるために、実習で製作した装置をグループ内で評価する。	1) 製作した製作物を評価する。 2) 製作した装置に対して討議する。

本学期的学習目標（GIO）

コンピュータを応用した歯科技工に対応できるようになるために、CAD/CAMによる治療方法や歯科技工で用いられるCAD/CAMシステムや現状について学習し、歯科技工のデジタル技術について理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	14:35~15:55	短大 5階 501講堂
			13:00~15:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

新谷明一、石田祥己、三浦大輔

成績評価

レポート課題の到達度を成績の評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

CAD/CAMシステムの基礎知識について振り返り、実際の操作と技工作業について理解を深める。

オフィスアワー

日時: 講義終了後 場所: 短大5階501講堂

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	6/17	月	新谷明一 (14:35-15:55)	ユニット1: CAD/CAMの歴史と現在の到達点	1) 歯科臨床におけるデジタル技術の位置づけを説明する。 2) 歯科治療におけるCAD/CAMの存在価値を述べる。 3) CAD/CAMでの治療範囲、技工範囲を説明する。
				GIO: CAD/CAMを用いた歯科技工の術式を学ぶために、コンピュータと歯科治療の歴史、およびデジタル化された臨床について理解する。	
2	6/24	月	石田祥己 (13:00-14:20)	ユニット2: CAD/CAM	1) 最新のCADプログラムについて説明する。 2) 装置の設計方法を説明する。
				GIO: CAD/CAMシステムの術式を行うために、オープン型CADの現状について認識する。	
3	6/24	月	石田祥己 (14:35-15:55)	ユニット3: オープン型CAD	1) CADプログラムの使用法を説明する。 2) CADブロックについて説明する。
				GIO: CAD/CAMシステムの術式を行うために、各種オープン型CADの概要を理解し、デジタル上での装置設計・製作技工について認識する。	
4	7/1	月	三浦大輔 (13:00-14:20)	ユニット4: チェアサイドセレクトシステム	1) CAMシステムを分類する。 2) オープン型CAMシステムの特徴を説明する。
				GIO: CAD/CAMシステムの術式を理解するために、チェアサイドにおけるセレクトシステムを知り、歯科技工士のチェアサイドとの連携について理解する。	
5	7/1	月	三浦大輔 (14:35-15:55)	ユニット5: ラボサイドセレクトシステム	1) CADブロックの適応を説明する。 2) オープン型CAMシステムの操作方法を説明する。
				GIO: CAD/CAMシステムの術式を行うために、ラボサイドにおけるセレクトシステムを知り、歯科技工士の役割について理解する。	
6	7/8	月	新谷明一 (13:00-14:20)	ユニット6: オープン型CAMの分類	1) チェアサイドのセレクトシステム概要を説明する。 2) 口腔内スキャナーの撮影術式を述べる。
				GIO: CAD/CAMシステムの術式を行うために、オープン型CAMの特徴を理解する。	
7	7/8	月	新谷明一 (14:35-15:55)	ユニット7: オープン型CAMの操作	1) ラボサイドのセレクトシステム概要を説明する。 2) ラボサイドセレクトシステムと歯科技工士との関わりを述べる。
				GIO: CAD/CAMシステムの術式を行うために、オープン型CAMの操作方法を修得する。	
8	7/22	月	新谷明一 (14:35-15:55)	ユニット8: まとめとレポート製作	1) 学習内容を列挙する。 2) 学習内容を関係づける。
				GIO: CAD/CAMシステムの術式を行うために、修得した内容について理解度を認識する。	

本学期的学習目標（GIO）

身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために、NHKエンタープライズDVD通して、ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する。歯及び口腔解剖学では学びきれない各種臓器について理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	9:00-10:20	短大 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

雲野泰史

成績評価

DVD視聴後のレポートの採点結果を成績の評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

これまで学んだ人体に関する知識を復習し、理解を深める。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/16	火	雲野泰史	ユニット1: ガイダンス DVD視聴: 肝臓 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) DVD視聴の流れを順を追って述べる. 2) 肝臓の働きについて説明する. 3) 視聴後のレポートを提出する.
2	4/23	火	雲野泰史	ユニット2: DVD視聴: 腎臓 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 腎臓の働きについて説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
3	5/7	火	雲野泰史	ユニット3: DVD視聴: 骨 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 骨の働きについて説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
4	5/14	火	雲野泰史	ユニット4: DVD視聴: 健康長寿 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 健康長寿について説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
5	5/21	火	雲野泰史	ユニット5: DVD視聴: 心臓・血管 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 心臓・血管の働きについて説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
6	5/28	火	雲野泰史	ユニット6: DVD視聴: 脳(感情) GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 脳の感情について説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
7	6/4	火	雲野泰史	ユニット7: DVD視聴: 脳(知覚) GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 脳の知覚について説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
8	6/11	火	雲野泰史	ユニット8: DVD視聴: 喫煙・細菌 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 喫煙・細菌について説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
9	6/18	火	雲野泰史	ユニット9: DVD視聴: 胃・腸 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 胃・腸の働きについて説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
10	6/25	火	雲野泰史	ユニット10: DVD視聴: 腎臓・脂肪と筋肉 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 腎臓の役割について説明する. 2) 脂肪の役割について説明する. 3) 筋肉の働きについて説明する. 4) 視聴後のレポートを提出する.
11	7/2	火	雲野泰史	ユニット11: DVD視聴: 腸 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 腸の働きについて説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
12	7/9	火	雲野泰史	ユニット12: DVD視聴: 脳 GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	1) 脳の働きについて説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/16	火	雲野泰史	ユニット13: DVD視聴: 生命誕生	1) 生命の誕生について説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
				GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	
14	7/23	火	雲野泰史	ユニット14: DVD視聴: 脳(記憶)	1) 記憶について説明する. 2) 視聴後のレポートを提出する.
				GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	
15	9/3	火	雲野泰史	ユニット15: DVD視聴: 無意識と創造性	1) 無意識について説明する. 2) 創造性について説明する. 3) 視聴後のレポートを提出する.
				GIO: 身体を構成する各器官系の形態と相互の関連について理解するために, NHKエンタープライズDVD通して, ヒトの人体を系統解剖学的知識を修得する.	

本学期的学習目標（GIO）

口腔の健康の保持・増進に寄与する歯科技工士になるために、地域保健の知識を身につけるとともに、口腔健康管理に関する知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	10:35-11:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

大島克郎

成績評価

レポートの到達度(90%)と 態度・習慣領域の観察結果(10%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

配付プリント等の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/16	火	大島克郎	ユニット1:健康とは	1)健康と疾病の概念を説明する。 2)生活習慣病の概念を説明する。 3)口腔と全身の健康との関連を指摘する。
				GIO:口腔の健康管理の概念を知るために、歯科における疾病予防と健康管理の重要性を理解する。	
2	4/23	火	大島克郎	ユニット2:口腔疾患と全身管理	1)口腔疾患が影響する疾患について述べる。 2)口腔疾患と全身疾患の関連を述べる。
				GIO:口腔の健康管理を認識するために、口腔疾患と全身疾患との関係を習得する。	
3	5/7	火	大島克郎	ユニット3:母子歯科保健	1)母子歯科保健の概要を説明する。 2)保健所・市町村保健センターの機能を説明する。 3)母子保健事業の種類を列記する。
				GIO:母子歯科保健の意義を知るために、わが国の母子歯科保健の現状と活動を理解する。	
4	5/14	火	大島克郎	ユニット4:学校歯科保健	1)学校保健の意義を述べる。 2)学校保健(歯科を含む)活動を説明する。 3)学校保健の組織を説明する。
				GIO:学校歯科保健の意義を知るために、わが国における学校保健の現状と活動を理解する。	
5	5/21	火	大島克郎	ユニット5:産業歯科保健	1)産業保健の意義を述べる。 2)労働災害と職業性疾病を説明する。 3)産業保健活動を述べる。
				GIO:労働者の健康の保持・増進に寄与するために、わが国における産業歯科保健の現状と活動を理解する。	
6	5/28	火	大島克郎	ユニット6:う蝕	1)齲蝕の原因について述べる。 2)齲蝕の病変について述べる。 3)齲蝕の予防法について説明する。
				GIO:口腔の健康管理を学ぶために、齲蝕の原因と予防法を習得する。	
7	6/4	火	大島克郎	ユニット7:歯周疾患	1)歯周疾患の原因について述べる。 2)歯周疾患の病態について述べる。 3)歯周疾患の予防法について説明する。
				GIO:口腔の健康管理を学ぶために、歯周疾患の原因と予防法を理解する。	
8	6/11	火	大島克郎 (13:00-14:20)	ユニット8:口腔健康管理学まとめ	1)口腔健康管理学を説明する。
				GIO:口腔健康管理学を考察するために、口腔の健康と歯科技工士との関わりについて説明する。	

本学期の学習目標（GIO）

歯科医療業務の遂行に必要な臨床歯科医学の知識を修得するために、人体の諸器官とそれを構成する組織や細胞の構造と機能、口腔顎顔面領域の病態および薬物が生体に与える影響に関する知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	10:35-11:55	短大 5階 501講堂 他

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

池田利恵・田谷雄二

成績評価

レポート課題(80%)・小テスト(20%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリントの該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

50 日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	6/13	火	池田利恵	ユニット1: 細胞学概論・各論 GIO: 人体の構造を理解するために、組織の構成要素である細胞について修得する。	1) 細胞と組織の関係について述べる。 2) 細胞の構造を説明する。 3) 細胞小器官の構造と機能について述べる。 4) 細胞の一生について説明する。
2	6/20	火	池田利恵	ユニット2: 上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織 GIO: 人体を構成する組織を理解するために、上皮組織、支持組織、筋組織および神経組織の構成細胞とその機能について修得する。	1) 上皮組織を構成する細胞とその配列を列記する。 2) 支持組織を分類する。 3) 筋組織の構造と機能について述べる。 4) 神経組織の構造と機能について述べる。
3	6/27	火	池田利恵	ユニット3: 歯周組織の構造1 GIO: 歯科診療に必要な歯周組織に関する知識を身につけるために、セメント質と歯根膜の基本的な構造と機能を理解する。	1) 歯周組織を列記する。 2) セメント質の形態学的特徴を述べる。 3) 歯根膜を構成する細胞、線維、血管、神経を挙げる。 4) セメント質と歯根膜の加齢変化を述べる。
4	7/4	火	池田利恵	ユニット4: 歯周組織の構造2 GIO: 歯科診療に必要な歯周組織に関する知識を身につけるために、歯槽骨と歯肉の基本的な構造と機能を理解する。また、歯周疾患に伴う組織変化を修得する。	1) 歯槽骨の形態学的特徴を述べる。 2) 歯肉の形態学的特徴を述べる。 3) 歯槽骨と歯肉の加齢変化を述べる。 4) 歯周疾患による形態学的変化を具体的に説明する。
5	7/11	火	池田利恵	ユニット5: 抗感染症薬 GIO: 感染症への対処法を理解するために、抗感染症薬と消毒薬の薬理作用と作用機序について修得する。	1) 抗感染症薬を分類する。 2) 抗感染症薬の作用機序を説明する。 3) 抗感染症薬の副作用を列記する。 4) 消毒薬を分類する。 5) 消毒薬の作用機序を述べる。 6) 消毒薬の効果に影響を与える因子を説明する。
6	7/20	木	田谷雄二 (14:35-15:55)	ユニット6: 口腔奇形 GIO: 口腔奇形の成り立ちを理解するために、口蓋裂を中心として奇形発症に至る要因と仕組みを考察する。	1) 口腔奇形の原因と発症機序を関連付ける。 2) 奇形成立の臨界期を述べる。 3) 口蓋裂の発症機序を説明する。

本学期的学習目標（GIO）

歯の喪失によって失われた咀嚼系の形態と機能の回復を理解するために、全部床義歯と部分床義歯による補綴治療の臨床術式と技工操作に必要な基礎的知識、有床義歯の製作に必要な補綴学的理論と技工学的理論および義歯床の機能と生体に調和した人工歯の選択と排列方法について修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	金	10:35-11:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

赤間亮一・富田 淳・小泉順一

成績評価

定期試験の採点結果を成績の評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

有床義歯技工学で学習した内容を復習し、実践的な理解を深めましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/12	金	富田 淳	ユニット1: ガイダンス	1) 臨床有床義歯技工学の意義を列記する. 2) 臨床有床義歯技工学の目的を列記する.
				GIO: 実践的な義歯製作の知識を身につけるために, 臨床有床義歯技工学の必要性を理解する.	
2	4/19	金	小泉順一	ユニット2: 部分床義歯の設計	1) 支台装置の設計について説明する. 2) 連結装置の設計について説明する. 3) 連結装置の設計方法を説明する.
				GIO: 実践的な義歯製作の知識を身につけるために, 全部床義歯と部分床義歯による補綴治療の臨床術式と技工操作に必要な基礎的知識を理解する.	
3	5/7	火	小泉順一 (14:35-15:55)	ユニット3: 部分床義歯の製作	1) 連結装置と支台装置の製作に使用する材料の性質を説明する. 2) 適合を考慮した連結装置と支台装置の製作法を説明する.
				GIO: 実践的な義歯製作の知識を身につけるために, 連結装置と支台装置の製作方法を理解する.	
4	5/10	金	赤間亮一	ユニット4: 義歯床用材料1	1) 義歯床用非金属材料の種類を列記する. 2) 義歯床用非金属材料の問題点を説明する. 3) 加熱重合レジンの特徴を説明する. 4) 常温重合レジンの特徴を説明する. 5) 射出成形レジンの特徴を説明する.
				GIO: 適切な技工操作を行うために, 義歯床用非金属材料の特性について理解する.	
5	5/17	金	赤間亮一	ユニット5: 義歯床用材料2	1) 義歯床用金属材料の種類を列記する. 2) 義歯床用金属材料の問題点を列記する. 3) コバルトクロム合金の特徴を説明する. 4) チタンの特徴について説明する. 5) 金合金の特徴について説明する.
				GIO: 適切な技工操作を行うために, 義歯床用金属材料の特性について理解する.	
6	5/24	金	赤間亮一	ユニット6: 人工歯の選択	1) 前歯部人工歯を分類する. 2) 前歯部人工歯の形態を説明する. 3) 前歯部人工歯の選択方法を説明する. 4) 臼歯部人工歯を分類する. 5) 臼歯部人工歯の形態を説明する. 6) 臼歯部人工歯の選択方法を説明する.
				GIO: 実践的な義歯製作の知識を身につけるために, 人工歯の選択方法について理解する.	
7	5/31	金	富田 淳	ユニット7: 維持装置	1) 維持装置を分類する. 2) 維持装置の設計方法を説明する.
				GIO: 実践的な義歯製作の知識を身につけるために, 維持装置の分類と設計方法について理解する.	
8	6/7	金	富田 淳	ユニット8: まとめ	1) 学習内容を列記する. 2) 学習内容を評価する.
				GIO: 修得した内容を身につけるために, 学習内容の確認を実施する.	

本学期的学習目標（GIO）

口腔の健康の保持・増進に寄与する歯科技工士になるために、歯と歯周組織に発症する疾患を認識し、各種歯の保存治療などについて理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	金	13:00-14:20	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

大島克郎・伊藤 弘

成績評価

レポート(90%)・受講態度(10%)

準備学習（予習・復習）

配付プリント等の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/12	金	大島克郎 (9:00-10:20)	ユニット1:保存歯科学ガイダンス	1) 歯科における保存学概念を述べる。 2) 保存歯科学の目的を説明する。 3) 保存歯科学と歯科技工士との関係を説明する。
				GIO:保存歯科学の概要を理解するために、歯科における保存学の位置づけとその意義について修得する。	
2	4/19	金	大島克郎 (9:00-10:20)	ユニット2:う蝕について(1)	1) う蝕の疫学を説明する。 2) う蝕の成因を説明する。 3) 歯科疾患の指標を列挙する。
				GIO:う蝕の知識を身につけるために、う蝕の成因や歯科疾患の指標について理解する。	
3	4/26	金	伊藤 弘	ユニット3:歯周病について(1)	1) 歯周病の種類を列挙する。 2) 歯周病の原因を述べる。 3) 歯周病の診査・診断法を述べる。
				GIO:歯周病の知識を身につけるために、歯周病の種類を列挙し、その病態と診査・診断法を学ぶ。	
4	5/10	金	伊藤 弘	ユニット4:歯周病について(2)	1) 歯周基本治療を説明する。 2) 歯周外科治療を説明する。 3) メンテナンス・SPTの目的を説明する。
				GIO:歯周治療の流れを理解するために、歯周治療の種類を列挙し、術式、適応症などについて理解する。	
5	5/17	金	大島克郎 (9:00-10:20)	ユニット5:う蝕について(2)	1) う蝕の分類を説明する。 2) う蝕の予防法を説明する。 3) う蝕の治療法を説明する。
				GIO:う蝕の知識を身につけるために、う蝕の予防法や治療法について理解する。	
6	5/24	金	大島克郎 (9:00-10:20)	ユニット6:歯髄疾患について	1) 歯髄の保存療法の種類を分類し、列挙する。 2) 歯髄鎮痛消炎療法について説明する。 3) 覆髄法について説明する。 4) 治療後の修復法について説明する。
				GIO:歯髄疾患の知識を身につけるために、歯髄疾患の病態や歯髄の保存的治療について理解する。	
7	5/31	金	大島克郎	ユニット7:根尖歯周組織疾患について	1) 根管治療の概要について説明する。 2) 根管治療の術式について述べる。 3) 根管充填の術式について述べる。 4) 根管治療後の修復について説明する。
				GIO:根尖歯周組織疾患の知識を身につけるため	
8	6/7	金	大島克郎	ユニット8:保存歯科学まとめ	1) 保存歯科学を説明する。
				GIO:保存歯科学を考察するために、歯と歯周組織に発症する疾患を列挙し、治療法を説明する。	

本学期的学習目標（GIO）

咬合誘導の意義を把握するために、小児の成長発育について理解する。矯正歯科治療の実際とその特徴を把握するために、矯正治療の流れを把握し、装置の種類とその特徴を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	金	14:35-15:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科技工士教育協議会	新歯科技工士教本 矯正歯科技工学	第1版	医歯薬出版
全国歯科技工士教育協議会	新歯科技工士教本 小児歯科技工学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

宇都宮宏充・茂原宏美

成績評価

レポート課題の到達度(90%)と 態度・習慣領域の観察結果(10%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を読み、専門用語を確認しておきましょう。
関連項目について復習しましょう。

オフィスアワー

日時：講義後15分 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/12	金	茂原宏美	ユニット1:矯正歯科治療の流れと動的矯正装置	1) 矯正歯科治療の流れを説明する. 2) 動的矯正装置を分類する. 3) 動的矯正装置を列記する.
				GIO: 矯正歯科治療の流れを身につけるために、歯科治療に用いられる動的矯正装置について理解する.	
2	4/19	金	茂原宏美	ユニット2:動的矯正装置	1) 動的矯正装置の特徴を述べる. 2) 動的矯正装置の製作法を説明する.
				GIO: 矯正歯科治療に用いられる動的矯正装置の特徴を知るために、種類と製作方法を理解する.	
3	4/26	金	茂原宏美	ユニット3:静的矯正と保定装置	1) 静的矯正の目的を説明する. 2) 保定装置を分類する. 3) 保定装置の特徴を説明する.
				GIO: 動的矯正終了後に行われる静的矯正に用いられる保定装置の種類と特徴を知るために、静的矯正の目的を理解する.	
4	5/10	金	茂原宏美	ユニット4:保定装置	1) 保定装置を列記する. 2) 保定装置の製作法を説明する.
				GIO: 動的矯正終了後に用いられる保定装置の特徴を知るために、製作法を理解する.	
5	5/17	金	宇都宮宏充	ユニット5:小児の成長発育	1) 全身の成長発育について説明する. 2) 小児の年齢評価について説明する. 3) 上顎骨の成長発育について述べる. 4) 下顎骨の成長発育について述べる.
				GIO: 全身の成長発育について知るために、顎・顔面の成長発育について理解する.	
6	5/24	金	宇都宮宏充	ユニット6:保隙装置とスペースリグザー	1) 咬合誘導の目的について述べる. 2) 咬合誘導装置を分類する. 3) 保隙装置の種類を列記する. 4) スペースリグザーの目的を説明する. 5) スペースリグザーの製作法を説明する.
				GIO: 咬合誘導に用いる装置について修得するために、咬合誘導の目的を知り、装置の分類と種類を理解する.	
7	5/31	金	宇都宮宏充	ユニット7:口腔習癖除去装置	1) 口腔習癖の種類を分類し、説明する. 2) 可撤式舌癖除去装置の製作法を説明する. 3) 固定式舌癖除去装置の製作法を説明する.
				GIO: 口腔習癖除去装置の分類方法と製作法を修得するために、目的と口腔習癖の種類と分類を理解する.	
8	6/7	金	宇都宮宏充	ユニット8:小児における特殊疾患と歯科技工	1) 外胚葉異型性症と歯科技工の関係を説明する. 2) 小児口腔癌と歯科技工との関係を説明する.
				GIO: 小児歯科における特殊疾患を認識するために、特殊疾患症例と歯科技工との関係を理解する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯科技工士が歯科技工を生業として生活をする場合に、歯科技工所、歯科医院などに勤める場合と、自分で歯科技工所を開業することが考えられる。自分で開業する場合には、規模の大小に関わらず経営を考えなくてはならない。そこで、経営の知識を得るために、歯科技工所を運営していくうえで必要となるスキルについて理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- | | |
|---|---|
| | 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。 |
| ○ | 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|---|---|
| ○ | 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| ○ | 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| | 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	金	9:00-10:20	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

麻場勇佑

成績評価

評価試験の到達度を成績の評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

予習は必要ありませんが、授業後は配布資料の見直し等、しっかり復習しましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階非常勤講師控え室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	6/14	金	麻場勇佑	ユニット1: ガイダンス	1) バーナードやドラッカーなどの基礎的な経営学説を説明する. 2) ヒト, モノ, カネの管理について述べる.
				GIO: 経営学を学習するために, 基礎的な知識と経営管理の基本を理解する.	
2	6/21	金	麻場勇佑	ユニット2: 個人企業の経営	1) 個人企業の経営に必要な知識を説明する. 2) マーケティングの基礎を述べる.
				GIO: 経営の知識を得るために, 個人企業の経営実務とマーケティングの基礎知識を修得する.	
3	6/28	金	麻場勇佑	ユニット3: 経営管理のための会計	1) 貸借対照表の見方を説明する. 2) 損益計算書の見方を説明する.
				GIO: 経営の知識を得るために, 個人企業における会計実務に関する基礎知識を修得する.	
4	7/5	金	麻場勇佑	ユニット4: 企業と税金	1) 税金の仕組みを述べる. 2) 確定申告の方法を述べる.
				GIO: 経営の知識を得るために, 所得税の確定申告の方法と理論を理解する.	
5	7/12	金	麻場勇佑	ユニット5: ビジネスゲーム1	1) 価格設定の実際を経験して, その理論を説明する.
				GIO: 経営の知識を得るために, 実践的な経営のシミュレーションを行い, 価格設定の基礎を理解する.	
6	7/19	金	麻場勇佑	ユニット6: ビジネスゲーム2	1) 個人企業の経営問題を体験し, 意思決定方法について説明する.
				GIO: 経営の知識を得るために, 個人企業の経営実務を経験し, 収益と費用の関係を理解する.	
7	8/30	金	麻場勇佑	ユニット7: 個人企業と原価計算	1) 原価計算の方法を修得し, 経営との関連について述べる.
				GIO: 経営の知識を得るために, 個人企業の経営に必要な原価計算の基礎について理解する.	
8	9/6	金	麻場勇佑	ユニット8: まとめ	1) 本学期的学習内容を列挙する. 2) 本学期的学習内容を記述する.
				GIO: 経営の知識を得るために, 修得した内容について理解する.	

本学期的学習目標（GIO）

補綴物、修復物の作製に関連する生体の形態、構造及び機能を理解する。さらに、生体ならびに修復物の状態を評価する方法について学習する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。 |
| ☐ | 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| ☐ | 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| ☐ | 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月～金	9:00-15:55	共同利用研究センター、大学本館6階化学実習室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

三橋 扶佐子, 戸円 智幸

成績評価

レポートの採点結果を評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

授業資料を参照し、その指示に従って予習・復習を行うこと。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:日本歯科大学共同利用研究センター

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	7/24	水	三橋扶佐子 (9:00-10:20)	ユニット1: 生体を理解するための機器	1) 遺伝子について理解する. 2) 細胞について理解する. 3) 組織について理解する. 4) 生体を観察評価する機器について学習する.
				GIO: 生体について理解し、それを観察・評価するための機器について学ぶ。	
2	7/24	水	戸円智幸 (10:35-11:55)	ユニット2: 非破壊観察1	1) 非破壊観察の原理を理解する. 2) 非破壊観察の種類を学習する.
				GIO: 生体ならびに補綴物、修復物の状態を非破壊で観察する方法を理解する.	
3	7/24	水	戸円智幸 (13:00-14:20)	ユニット3: 非破壊観察2 (軟X線撮影)	1) 生体ならびに補綴物、修復物の非破壊観察の結果を理解する. 2) イメージングプレートの使い方を修得する.
				GIO: 生体ならびに補綴物、修復物の状態を評価する方法を修得する.	
4	7/24	水	三橋扶佐子 (14:35-15:55)	ユニット4: 非破壊観察3 (マイクロCT)	1) 3D非破壊観察の原理を理解する. 2) 生体ならびに補綴物、修復物を非破壊で3D観察する意義を理解する.
				GIO: 生体ならびに補綴物、修復物の状態を評価する方法を修得する.	
5	7/25	木	三橋扶佐子 (9:00-10:20)	ユニット5: 微生物	1) 微生物について理解する. 2) 感染と消毒について理解する.
				GIO: 微生物と補綴物、修復物の関係を理解する.	
6	7/25	木	三橋扶佐子 (10:35-11:55)	補綴物、修復物と微生物 (SEM観察)	1) 補綴物、修復物の表面形状を理解する. 2) 補綴物、修復物の表面形状と微生物の付着について学習する.
				GIO: 修復物と微生物の関連を理解する.	
7	7/25	木	三橋扶佐子 (13:00-14:20)	補綴物、修復物と生体 (SEM観察)	1) 補綴物、修復物と生体の状態について理解する.
				GIO: 生体と修復物の関連を理解する.	
8	7/25	木	三橋扶佐子 (14:35-15:55)	ユニット8: まとめ	1) 学習内容を列挙する. 2) 学習内容を具体的に述べる.
				GIO: 修復物を作製する.	

本学期的学習目標（GIO）

臨床歯科技工に用いる歯科生体材料の所用性質と取り扱いを理解するために、歯科生体材料を学習の際に必要な文献検索の方法を身につけ、歯科生体材料に対する知識を広げることで、自ら問題点を発見し、その問題点を解決する基本的知識と技術を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	水	9:00-15:55	短大 5階 501講堂
1	前	木	9:00-15:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

竹井利香

成績評価

レポート課題(70%)とプレゼンテーション(30%)の到達度を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

事前学習の必要はありません。授業後は速やかに内容の復習を行ってください。

オフィスアワー

日時:講義後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	9/11	水	竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット1:歯科生体材料(1)	1) 歯科生体材料の定義を述べる. 2) 歯科生体材料に求められる性質を述べる. 3) 歯科生体材料の評価方法を説明する.
				GIO:歯科生体材料に求められる性質を修得するために、評価方法を理解する.	
2	9/11	水	竹井利香 (10:35-11:55)	ユニット2:歯科生体材料(2)	1) 歯科生体材料の種類を述べる. 2) 各生体材料の特性を説明する.
				GIO:歯科技工に用いる歯科生体材料を正しく使用するために、各歯科生体材料の特性について身につける.	
3	9/11	水	竹井利香 (13:00-14:20)	ユニット3-1:研究の流れ1	1) 研究の流れを理解する. 2) 研究論文の構成を説明できる.
				GIO:適切な研究を実施するために、研究の流れを理解する.	
4	9/11	水	竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット3-2:研究の流れ2	1) 歯科生体材料の問題点を調べる方法を検討する. 2) 調べた問題点を整理して説明する. 3) 課題を解決する方法を検討する. 4) 図書館・インターネットを用いた文献検索方法を説明する.
				GIO:課題を選択・解決するため、課題に関する文献を検索し、問題点を考察する.	
5	9/12	木	竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット3-3:研究の流れ3	1) 課題の問題点を調べる方法を検討する. 2) 課題の問題点を解決する方法を検討する. 3) 調べた問題点に対する解決方法を整理して説明する.
				GIO:課題を解決するため得た文献から、問題点を解決する方法を考察する.	
6	9/12	木	竹井利香 (10:35-11:55)	ユニット4-1:課題学習1	1) 問題点を文献を利用して調べる. 2) 調べた問題点を整理して説明する.
				GIO:課題を探するために、文献を検索し、問題点を調べる.	
7	9/12	木	竹井利香 (13:00-14:20)	ユニット4-2:課題学習2	1) 調べた文献から問題の解決方法を調べる. 2) 課題に対する結果を説明する.
				GIO:課題を解決するために、調べた文献を利用して研究方法と予想される結果をまとめる.	
8	9/12	木	竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット4-3:課題学習3	1) 学習した内容を説明する. 2) 学習した内容を結論する. 3) 質疑に対する回答を述べる.
				GIO:学習した成果を示すために、グループ毎にプレゼンテーションを行い、質疑応答を実施し、内容を理解する.	

本学期的学習目標（GIO）

英語（イングリッシュ）はグローバル社会におけるコミュニケーションの中心的な言語である。グローバルに活躍する優れた歯科技工士の育成のために、医療現場で専門的知識についても英語で意思疎通することができるコミュニケーション能力を獲得する。有用な会話表現を身につけると同時に、基礎的な語句を使いこなし、正確な英語で表現できる能力を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- | | |
|---|---|
| | 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。 |
| ○ | 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|---|---|
| ○ | 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| ○ | 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| | 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	9:00-15:55	短大 5階 501講堂
1	前	金	9:00-15:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

大島克郎

成績評価

レポート課題(50%)と演習(50%)の到達度を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

事前学習の必要はありません。授業後は速やかに内容の復習を行ってください。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大 501講堂

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	9/13	金	大島克郎 (9:00-10:20)	Unit 1: Orientation (導入) / Daily life	1) 授業の目標と授業内容を理解する。 2) Daily life の表現を運用する。 3) Daily life に関する語彙を使用する。
				GIO: 英語で日常生活に関する表現を理解するために、生活の語彙を修得する。	
2	9/13	金	大島克郎 (10:35-11:55)	Unit 2: Eating	1) Eating の表現を運用する。 2) Eating に関する語彙を使用する。 3) 短い英文を聴き取り、英会話を実践する。
				GIO: 英語で食事に関する表現を理解するために、食の語彙を修得する。短い英文を聴き取る。	
3	9/13	金	大島克郎 (13:00-14:20)	Unit 3: Clothes	1) Clothes の表現を運用する。 2) Clothes に関する語彙を使用する。 3) 短い英文を話し、英会話を実践する。
				GIO: 英語でファッションに関する表現を理解するために、衣服の語彙を修得する。短い英文を話す。	
4	9/13	金	大島克郎 (14:35-15:55)	Unit 4: Jobs	1) Jobs の表現を運用する。 2) Jobs に関する語彙を使用する。 3) 短い英文を聴き取り、英会話を実践する。
				GIO: 英語で仕事に関する表現を理解するために、職の語彙を修得する。短い英文を聴き取る。	
5	9/17	火	大島克郎 (9:00-10:20)	Unit 5: Shopping	1) Shopping の表現を運用する。 2) Shopping に関する語彙を使用する。 3) 短い英文を話し、英会話を実践する。
				GIO: 英語でショッピングに関する表現を理解するために、買い物の語彙を修得する。短い英文を話す。	
6	9/17	火	大島克郎 (10:35-11:55)	Unit 6: Traveling	1) Traveling の表現を運用する。 2) Traveling に関する語彙を使用する。 3) 短い英文を聴き取り、英会話を実践する。
				GIO: 英語で旅行に関する表現を理解するために、旅の語彙を修得する。短い英文を聴き取る。	
7	9/17	火	大島克郎 (13:00-14:20)	Unit 7: Family and Friends	1) Family & Friends の表現を運用する。 2) Family & Friends に関する語彙を使用する。 3) 短い英文を話し、英会話を実践する。
				GIO: 英語で人間関係に関する表現を理解するために、家族や友達の語彙を修得する。短い英文を話す。	
8	9/17	火	大島克郎 (14:35-15:55)	Unit 8: Review (まとめ)	1) イングリッシュコミュニケーションで学んだことを復習する。
				GIO: 修得した内容を確認するために、理解度を認識する。	

専攻科歯科技工学専攻 第1学年 後学期授業科目

歯科技工臨床実習	69
先進歯科医療論	75
審美造形歯科論	77
保健統計学.	80
介護福祉概論	82
統計学	85
インプラント学.	87
歯科材料学	89
歯学特論	91
歯の解剖学	94
歯科医学総論	96
口腔保健技工学概論	98
専攻科特別研究基礎	100
造形美術	104
顎顔面補綴技工学	106

令和6年度 専攻科歯科技工学専攻 1学年 後学期授業時間表

時 限	1	2	3	4
	9:00-10:20	10:35-11:55	13:00-14:20	14:35-15:55
月	歯科技工臨床実習 (竹 井)	歯科技工臨床実習 (竹 井)	先進歯科医療論 (柵 木) 歯科技工臨床実習 (竹 井)	審美造形歯科論 (雲 野)
火	専攻科特別研究基礎 (竹 井) 保健統計学 (大 島)	歯科技工臨床実習 (竹 井)	歯科技工臨床実習 (竹 井)	介護福祉概論 (市 川)
水	統計学 (大 島) 専攻科特別研究基礎 (竹 井)	歯科技工臨床実習 (竹 井)	歯科技工臨床実習 (竹 井)	インプラント学 (小 倉) 歯科材料学 (赤 間)
木	歯学特論 (大 島)	歯の解剖学 (雲 野) 口腔保健技工学概論 (大 島)	歯科技工臨床実習 (竹 井) 歯科医学総論 (井 出)	歯科技工臨床実習 (竹 井) 歯科医学総論 (井 出)
金	歯科技工臨床実習 (竹 井)	歯科技工臨床実習 (竹 井)	歯科技工臨床実習 (竹 井)	専攻科特別研究基礎 (竹 井)

- 1) 授業期間：10月 1日(火)～2月19日(水)
- 2) 冬期休暇：12月23日(月)～1月 7日(火)
- 3) 10月 1日(火)は、オリエンテーションを行う。
- 4) 先進歯科医療論：10月 7日(月)～12月 9日(月)
 審美造形歯科論：10月 7日(月)～1月20日(月)
 保健統計学：11月26日(火)～2月 4日(火)
 介護福祉概論：10月 1日(火)～1月28日(火)
 統計学：10月 4日(金)～11月20日(水)
 インプラント学：10月 2日(水)～11月20日(水)
 歯科材料学：11月27日(水)～1月29日(水)
 歯学特論：10月 3日(木)～1月30日(木)
 歯の解剖学：10月 3日(木)～11月21日(木)
 歯科医学総論：11月 7日(木)～1月 9日(木)
 口腔保健技工学概論：11月28日(木)～1月30日(木)
 専攻科特別研究基礎：10月 4日(金)～2月 5日(水)
 造形美術：2月12日(水)～2月13日(木)
 顎顔面補綴技工学：2月14日(金)～2月19日(水)

本学期的学習目標（GIO）

歯科技工士として必要な技術力を総合的に身につけるために、歯冠修復技工学・歯科理工学などの履修内容を活かし、臨床において求められる知識と技術について修得する。また、自らの製作物を見学することによって、模型との違いを理解する。さらに各種研修会に参加し、知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシーポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的な知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月-金	9:00-15:55	附属病院 2階 専攻科技工室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科技工士教育協議会	新歯科技工士教本 歯冠修復技工学	第1版	医歯薬出版
全国歯科技工士教育協議会	新歯科技工士教本 歯の解剖学	第1版	医歯薬出版
末瀬一彦、宮崎 隆	基礎から学ぶCAD/CAMテクノロジー	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

佐藤文裕・雲野泰史・竹井利香・茂原宏美

成績評価

臨床ケース数(70%)、見学ケース(見学回数・見学評価:20%)、研修会等への参加レポート(10%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

口腔保健技工基礎実習で学んだ知識、技術を復習し、臨床実習で活用しましょう。

オフィスアワー

日時:実習後 場所:附属病院2階専攻科技工室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 5 180	10/1 5 2/10	火 5 月	佐藤文裕 雲野泰史 竹井利香 茂原宏美	ユニット1: 歯冠修復技工物の製作	1) 修復物の製作手順を具体的に述べる. 2) 作業用模型の製作を実施する.
				GIO: 歯科技工士として必要な技術力を総合的に身につけるために, 臨床実習を通じて, 各種歯冠修復補綴物の製作方法について修得する.	3) ワックスアップに必要な器材を準備する. 4) 解剖学的形態を反対側同名歯と対比する. 5) ワックスアップを実施する. 6) ワックスアップの仕上げを工夫する. 7) 埋没を実施する. 8) 鋳造操作実施する. 9) 鋳造・研磨を実施する. 10) 研磨後の最終的な形態確認を実施する.

本学期的学習目標（GIO）

歯科技工士としての必要な技術力を総合的に身につけるために、歯科技工の臨床を実施し、歯科医師との対応を通じて、医療に従事する基本姿勢を修得する。また、臨床応用の基礎的研究を行い、作業能率の向上と高品質な補綴物の製作方法や自らの製作物を見学することにより、模型との違いを理解する。さらに、各種研修会に参加し、知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月-金	9:00-15:55	附属病院 2階 専攻科技工室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科技工士教育協議会	最新歯科技工士教本 有床義歯技工学	第1版	医歯薬出版
津留宏道・佐藤隆志	コンプリートデンチャー・コンストラクション	第2版	医歯薬出版

担当者一覧

小泉順一・富田 淳・宇都宮宏充

成績評価

臨床ケース数(70%)、見学ケース(見学回数・見学評価:20%)、研修会等への参加レポート(10%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

口腔保健技工基礎実習で学んだ知識、技術を復習し、臨床実習で活用しましょう。

オフィスアワー

日時:実習後 場所:病院2階専攻科技工室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/1	火	小泉順一 富田 淳 宇都宮宏充	ユニット1: 有床義歯・咬合床・トレーの製作	1) 人工歯排列に必要な器材を準備する. 2) 被蓋について説明する. 3) 歯冠軸について説明する. 4) 調節彎曲の付与を実施する. 5) 咬合調整のための咬合挙上を実施する. 6) 歯肉形成に必要な器材を準備する. 7) 歯肉形成を実施する. 8) サベイングの目的を述べる. 9) サベイングにおける義歯の着脱方向を調べる. 10) サベイラインの描記を実施する. 11) 維持装置の定義を説明する. 12) 維持装置の製作を実施する. 13) 維持装置の製作を工夫する. 14) ろう付けの種類について説明する. 15) 正確なろう付けについて説明する. 16) ろう付け後の形態修正を実施する. 17) レジン填入の目的を説明する. 18) 重合の目的を説明する. 19) レジンの填入を実施する. 20) 前重合までの状態を判断する. 21) 咬合調整・義歯の研磨を実施する. 22) 分割操作を始める. 23) 研磨の手順の工夫する. 24) ポストダムの目的を説明する. 25) ポストダムの種類を説明する. 26) ポストダムの付与方法を説明する. 27) ポストダムの付与を実施する. 28) 上下の咬合状態の確認を実施する. 29) 研磨後の最終的な形態を調べる. 30) 咬合床の製作を実施する. 31) 個人トレーの製作を実施する.
180	2/10	月		GIO: 歯科技工士としての必要な技術力を総合的に身につけるために, 臨床実習を通じて, 有床義歯の製作方法について修得する.	

歯科技工臨床実習（小児矯正コース）

月曜日～
金曜日

9:00～15:55

本学期的学習目標（GIO）

小児・矯正歯科技工の臨床を通じ、歯科技工士としての必要な技術力を身につけるために、小児歯科技工学と矯正歯科技工学の履修内容を活かして、臨床において求められる知識と技術を修得する。また、診療見学をすることにより、歯科医師や歯科衛生士との対応を通じ、チーム歯科医療に従事する基本姿勢を修得する。また、歯科医師による診療診断・治療計画に参加することで、小児矯正診療の基本から臨床応用までを総合的に理解する。さらに、各種研修会に参加し、知識と技術を修得する。

学習成果

ディプロマポリシーポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月-金	9:00-15:55	附属病院 2階 専攻科技工室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
尾崎順男・宇都宮宏充・茂原宏美・後藤尚昭	実践歯科技工士のための矯正装置製作法	第1版	クインテッセンス出版
全国歯科技工士教育協議会	最新歯科技工士教本 小児歯科技工学	第1版	医歯薬出版
全国歯科技工士教育協議会	最新歯科技工士教本 矯正歯科技工学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

小泉順一・宇都宮宏充

成績評価

臨床ケース数(70%)、見学ケース(見学回数・見学評価:20%)、研修会等への参加レポート(10%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

口腔保健技工基礎実習で学んだ知識、技術を復習し、臨床実習で活用しましょう。

オフィスアワー

日時:実習後 場所:附属病院2階専攻科技工室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/1	火	小泉順一 宇都宮宏充	ユニット1:小児矯正技工物の製作	1)小児歯科治療の診療の流れを説明する. 2)小児歯科診療見学の意義を理解する.
				GIO:小児・矯正歯科技工の臨床を通じ,歯科技工士としての必要な技術力を身につけるために,各種小児矯正技工物の製作方法について修得する.	3)小児技工物の製作手順を具体的に述べる. 4)保険装置製作に必要な器材を準備する. 5)保険装置の製作を実施する. 6)スペースリグナーに必要な器材を準備する. 7)スペースリグナーの製作を実施する. 8)舌癖、習癖除去装置に必要な器材を準備する. 9)舌癖、習癖除去装置の製作を実施する. 10)矯正歯科治療の診療の流れを説明する. 11)矯正歯科診療見学の意義を説明する.
					12)矯正技工物の製作手順を具体的に述べる. 13)各種動的矯正治療装置の適応症を述べる. 14)各種動的矯正治療装置の特徴を説明する. 15)各種動的矯正治療装置の製作を実施する. 16)静的矯正治療装置の種類を述べる. 17)各種静的矯正治療装置の適応症を述べる. 18)各種静的矯正治療装置の特徴を説明する. 19)各種静的矯正治療装置の製作を実施する. 20)鑲付けを実施する. 21)矯正用レジンの操作方法について説明する. 22)矯正用レジンの築成を実施する. 23)矯正用レジンの研磨方法について説明する. 24)矯正用レジンの研磨を実施する. 25)企業研修会に参加する. 26)最新の設備に触れる. 27)学術講演会に参加する. 28)学内で行われる勉強会・セミナーに参加する.
180	2/10	月			

本学期的学習目標（GIO）

現代の歯科臨床で求められるQOL向上に貢献するために、高度先進歯科医療、特に審美歯科、インプラント治療および再生医療の最新情報を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的な知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月	13:00-14:20	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
日本接着歯学会	接着ここが知りたい 歯科衛生士編	第1版	口腔保健協会
日本接着歯学会	接着ここが知りたい 歯科技工士編	第1版	口腔保健協会

担当者一覧

柵木寿男

成績評価

定期試験(80%)とレポート課題(20%)の採点結果を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

レジメを基にした履修内容の復習をしましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/7	月	柵木寿男	ユニット1:概説 ユニット2-1:先進医療－審美歯科総論 GIO: 歯科医療者として必要な歯科臨床に即した先進医療の概要を理解するために、高度先進歯科医療の要点を知り、審美歯科の分類と対象疾患について修得する。	1) 高度先進歯科医療の概要を述べる。 2) 高度先進歯科医療を列記する。 3) 審美歯科を簡潔に説明する。 4) 審美歯冠修復を分類する。 5) 審美歯冠修復の対象疾患を列記する。
2	10/21	月	柵木寿男	ユニット2-2:審美歯科各論－歯冠修復材料 GIO: 審美歯科への適切な対応を身につけるために、用いる高分子材料やセラミックス系材料などの歯冠修復材料について理解する。	1) 審美歯冠修復材料を分類する。 2) 高分子材料の特徴を述べる。 3) セラミックス系材料の特徴を述べる。 4) 歯冠修復材料選択の要件を説明する。
3	10/28	月	柵木寿男	ユニット2-3:審美歯科各論－接着と合着 GIO: 適切な審美歯科診療補助方法を身につけるために、歯冠修復に用いる接着材・合着材の特徴と使用時の留意点について理解する。	1) 接着と合着を対比する。 2) 接着材・合着材を分類する。 3) 各接着材・合着材の特徴を説明する。 4) 接着合着時の留意点を具体的に述べる。
4	11/11	月	柵木寿男	ユニット3-1:ホワイトニング概論 GIO: 歯の変色症への適切な対応を理解するために、歯の変色の原因とその対応法について修得する。	1) 歯の変色症を分類する。 2) 歯の変色症の原因を列記する。 3) 歯の変色症への対応法を説明する。
5	11/18	月	柵木寿男	ユニット3-2:ホワイトニング各論および実習 GIO: 歯の変色症への適切な対応を理解するために、歯のホワイトニング法の実践について修得する。	1) ホワイトニングの術式を説明する。 2) ホワイトニングに必要な器材を準備する。 3) ホワイトニング治療時の留意点を列記する。 4) ホワイトニングの予後における留意事項を具体的に述べる。
6	11/25	月	柵木寿男	ユニット4-1:非齲蝕性硬組織疾患－象牙質知覚過敏症 GIO: 臨床で遭遇することが多い象牙質知覚過敏症を理解するために、その特徴と各種対応法について修得する。	1) 象牙質知覚過敏症を分類する。 2) 象牙質知覚過敏症の原因を説明する。 3) 象牙質知覚過敏症への対応法を具体的に述べる。
7	12/2	月	柵木寿男	ユニット4-2:非齲蝕性硬組織疾患－Tooth Wear GIO: 臨床で遭遇することが多い咬耗症やくさび状欠損症に代表されるTooth Wearについて理解するために、その特徴と各種対応法について修得する。	1) 非齲蝕性硬組織疾患を分類する。 2) 非齲蝕性硬組織疾患の原因を列記する。 3) 非齲蝕性硬組織疾患への対応法を記述する。
8	12/9	月	柵木寿男	ユニット5:まとめとフィードバック GIO: 先進医療についての知識を身につけるために、修得した内容について理解度を認識する。	1) 履修内容について整理し、具体的に述べる。

審美造形歯科論

月曜日
木曜日

14:35～15:55

本学期的学習目標（GIO）

歯科領域における審美性の基礎知識を理解するために、歯の色と形、歯列形態、顔貌と歯列および歯の形態、加齢と歯の着色について身につける。また、審美性の改善のために行われる矯正歯科治療、補綴治療について材料を含めて理解し、患者指導に必要な能力を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月・木	14:35-15:55	短大 5階 501講堂 5階実習室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

雲野泰史・小倉千幸・富田 淳・宇都宮宏充・飯島瑤子

成績評価

定期試験(50%)・審美修復物への学習状態(50%)

準備学習（予習・復習）

これまで学んだ審美に関する知識を復習し、理解を深める。
新しく学んだ内容を確認し、理解しましょう。

オフィスアワー

日時：講義後15分 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/7	月	富田 淳	ユニット1:有床義歯と審美造形歯科	1) 全部床義歯の排列基準について説明する。 2) 天然歯列の観察結果と人工歯の排列基準を比較する。 3) 人工歯排列と黄金比との関係について説明する。
				GIO:審美的な有床義歯とは何かについて理解するために、有床義歯の審美的基準について知る。	
2	10/21	月	小倉千幸	ユニット2:審美歯科におけるホワイトニング	1) ホワイトニングの概要を説明する。 2) ホワイトニングの術前・術後の処置を説明する。 3) カスタムトレーの製作手順を説明する。 4) カスタムトレーの留意事項を具体的に述べる。 5) メインテナンスの留意事項を具体的に述べる。
				GIO:歯科における審美改善を行うために、有床義歯に対するホワイトニングの概要と具体的な方法について理解する。	
3	10/28	月	宇都宮宏充	ユニット3:小児歯科・矯正歯科と審美性	1) 小児歯科における審美性について説明する。 2) 矯正歯科における審美性について説明する。 3) エスティックラインについて述べる。
				GIO:小児歯科・矯正歯科と審美性との関係を理解するために、矯正歯科における審美性と小児歯科における審美性について身につける。	
4	11/11	月	富田 淳	ユニット4:有床義歯の人工歯と審美造形歯科	1) 患者が求める人工歯の形態と色について推論する。 2) 患者の義歯の取り扱い方法と人工歯の着色との関係について述べる。
				GIO:審美的な有床義歯とは何かについて理解するために、有床義歯の人工歯について知る。	
5	11/14	木	飯島瑤子	ユニット5:歯科領域における審美性	1) 歯の色と形が審美性に与える影響を説明する。 2) 顔貌と歯列および歯の形態との関係を述べる。 3) 加齢と着色について説明する。 4) 審美修復に用いられる補綴物の使用材料を述べる。
				GIO:適正な審美性を示すために、歯の色と形、歯列形態、顔貌と歯列および歯の形態、加齢と着色について理解する。審美性改善の目的で用いられる補綴物について材料学的知識を身につけ、患者指導に必要な知識を修得する。	
6	11/18	月	雲野泰史	ユニット6-1:歯冠修復物と審美造形歯科	1) 前歯に用いられる歯冠修復物を列挙する。 2) レジン前装冠による審美修復を説明する。 3) 陶材焼付鑄造冠による審美修復を説明する。 4) ノンメタル歯冠修復による審美修復を説明する。 5) 天然歯列、天然歯の形態的分類および歯肉との調和について説明する。
				GIO:審美的な歯冠修復物を理解するために、審美的歯冠修復物を知り、天然歯列、天然歯の形態的分類、歯肉との調和について修得する。	
7	11/21	木	雲野泰史	ユニット6-2:歯冠修復物の製作と審美造形歯科	1) 歯冠修復物の製作法を説明する。 2) レジン前装冠の製作法を説明する。 3) レジン前装冠の築盛法を説明する。
				GIO:審美的な歯冠修復物を理解するために、歯冠修復物の製作方法を知り、審美造形歯科との関係を身につける。	
8	11/25	月	雲野泰史	ユニット6-3:歯冠修復物の製作と審美造形歯科	1) 歯冠修復物の製作法を説明する。 2) レジン前装冠の製作法を説明する。 3) レジン前装冠の築盛法を説明する。 4) レジン前装冠の形態修正を実施する。
				GIO:審美的な歯冠修復物を理解するために、歯冠修復物の製作を行い、審美造形歯科との関係を身につける。	
9	12/2	月	雲野泰史	ユニット6-4:歯冠修復物の修理と審美造形歯科	1) 歯冠修復物の種類を説明する。 2) レジン前装冠の特徴を説明する。 3) レジン前装冠の築盛手順を説明する。 4) レジン前装冠の修理を実施する。
				GIO:審美的な歯冠修復物を理解するために、歯冠修復物の修理を行い、審美造形歯科との関係を身につける。	
10	12/9	月	雲野泰史	ユニット7-1:有床義歯と審美造形歯科	1) 半調節性咬合器の各部の名称を述べる。 2) 半調節性咬合器の各部の調節方法を説明する。 3) 模型の装着を準備する。 4) 上顎模型の咬合器装着方法を述べる。 5) 下顎模型の咬合器装着方法を述べる。
				GIO:咬合器装着を理解するために、模型への咬合床の固定の仕方を修得し、半調節性咬合器の機構を身につける。	
11	12/12	木	雲野泰史	ユニット7-2:有床義歯と審美造形歯科	1) 人工歯排列に必要な器材を準備する。 2) 咬合堤に人工歯排列の基準線を記入する。 3) ワックスのカットと軟化方法を説明する。 4) 上顎前歯部人工歯排列の目的を説明する。
				GIO:上顎前歯部人工歯排列を行うために、意義と目的を理解する。	
12	12/16	月	雲野泰史 13:00-14:20	ユニット7-3:有床義歯と審美造形歯科	1) 上顎前歯部人工歯排列の目的を説明する。 2) 左右の対称性を比較する。 3) 人工歯の固定方法を述べる。
				GIO:上顎前歯部人工歯排列を行うために、人工歯排列に必要な機能的・審美的な基礎知識を身につける。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	12/16	月	雲野泰史	ユニット7-4:有床義歯と審美造形歯科	1)オーバーバイトについて説明する. 2)オーバージェットについて説明する. 3)下顎前歯部人工歯排列を実施する.
				GIO:下顎前歯部人工歯排列を行うために,人工歯排列に必要な機能的・審美的な基礎知識を身につける.	
14	12/19	木	雲野泰史	ユニット7-5:有床義歯と審美造形歯科	1)下顎臼歯部人工歯排列の目的を説明する. 2)歯槽頂間線の法則を述べる. 3)前後的調節彎曲を説明する. 4)側方的調節彎曲を説明する. 5)下顎臼歯部人工歯排列を実施する. 6)上顎臼歯部人工歯排列を実施する.
				GIO:上下顎臼歯部の人工歯排列を行うために,人工歯排列に必要な機能的・審美的な基礎知識を身につける.	
15	1/20	月	雲野泰史	ユニット8:CAD/CAM冠と審美修復	1)パソコンでクラウンのデザインを実施する. 2)パソコンの操作を工夫する.
				GIO:歯冠修復物のデザインを行うために,パソコン操作を実施する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯科業務に関連した研究を遂行するために、必要となるデータの収集、整理、評価という統計学的手法を学ぶ。歯科学研究で扱うデータは、臨床、実験および調査など、多岐にわたる。こうしたデータをどのように収集、整理するのかを修得する。さらに、解析データから得られる特徴を評価し、行動に指針を与えてくれる統計手法を身につける。授業ではコンピュータを活用して手を動かしながら学ぶことで、実際にシミュレーションを繰り返し行いながら、統計の理解を深める。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的な知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火	9:00-10:20	短大 5階 501講堂、生命歯学部 PCルーム他

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

大島克郎

成績評価

演習課題(30%)と最終レポート課題(70%)の到達度を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

配付プリント等の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	11/26	火	大島克郎	ユニット1: 序論・統計解析法	1) データの種類を列挙する. 2) データ収集の手順を実施する. 3) Excelでデータを表や図にする手順を説明する. 4) Excelを使い、実習を行う.
				GIO: 統計的解析法を知るために、データの種類と収集法を理解する.	
2	12/3	火	大島克郎	ユニット2: 相関分析	1) 散布図を図示する. 2) データを使って相関係数を算出する. 3) 共分散を説明する. 4) Excelを使い、実習を行う.
				GIO: データの関連性の評価方法を知るために、相関係数を理解する.	
3	12/13	金	大島克郎 (14:35-15:55)	ユニット3: 回帰分析	1) 回帰直線を図示する. 2) データを使って回帰係数を算出する. 3) 回帰式の変数を説明する. 4) Excelを使い、実習を行う.
				GIO: データの関連性の把握方法を知るために、回帰分析を理解する.	
4	12/18	水	大島克郎	ユニット4: 母集団の推定	1) 母集団を説明する. 2) 検定法を適用する. 3) 仮説検定を行う. 4) Excelを使い、実習を行う.
				GIO: データ散らばり具合の把握方法を知るために、母集団について理解する.	
5	1/15	水	大島克郎	ユニット5: 推定と検定	1) 帰無仮説を説明する. 2) 有意水準を説明する. 3) 区間推定を適用する. 4) Excelを使い、実習を行う.
				GIO: 既存データから次を考える方法を知るために、統計推定を理解する.	
6	1/21	火	大島克郎	ユニット6: カイ二乗分布	1) 偏差を算出する. 2) 標本分散を説明する. 3) カイ二乗分布を説明する. 4) Excelを使い、実習を行う.
				GIO: 推定精度の検証方法を知るために、カイ二乗検定を理解する.	
7	1/28	火	大島克郎	ユニット7: t分布	1) データを使ってt検定を行う. 2) t分布を説明する. 3) 自由度を説明する. 4) Excelを使い、実習を行う.
				GIO: 小標本から推定したものの検証法を理解するために、t検定を理解する.	
8	2/4	火	大島克郎	ユニット8: まとめ	1) 学習内容を列挙する. 2) 学習内容を評価する.
				GIO: 統計学で学んだ内容を身につけるために、学習内容を確認する.	

本学期的学習目標（GIO）

高齢社会に対応できる歯科技工の専門性を発揮するために、介護福祉の現状を踏まえ、うえでの問題点や改善点を理解する。さらに口腔機能について理解を深め、多職種連携して行うチーム医療の必要性を把握する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火	14:35-15:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配布資料		

担当者一覧

市川順子・竹井利香・佐藤文裕

成績評価

レポートの到達度(70%)と態度・習慣領域の観察結果(30%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

授業に関する内容に関心を持って事前にリサーチしておきましょう。
授業で使用した配布プリントの内容を振り返り、疑問点などがないか確認しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/1	火	市川順子	ユニット1: 高齢社会の現状	1) 高齢化の推移を述べる。 2) 平均寿命について述べる。
				GIO: 高齢者を取り巻く社会の現状と高齢社会の現状を理解する。	3) 健康寿命について述べる。 4) 高齢社会の現状を述べる。
2	10/8	火	市川順子	ユニット2: 介護保険制度	1) 介護保険制度のしくみを説明する。 2) 介護度について説明する。
				GIO: 高齢者の社会保障制度を理解するために、介護保険制度について習得する。	3) 介護サービスの種類について説明する。
3	10/15	火	市川順子	ユニット3: 高齢者の特徴	1) 高齢者の身体的特徴を述べる。 2) 高齢者の心理的特徴を述べる。
				GIO: 高齢者における身体的、心理的、社会的特徴を理解する。	3) 高齢者の社会的特徴を述べる。 4) 高齢者との接し方を述べる
4	10/22	火	市川順子	ユニット4: 高齢者の口腔	1) 高齢者の口腔内の実態を述べる。 2) 高齢者の口腔内の加齢変化を述べる。
				GIO: 高齢者における口腔内の実態を知るために、高齢者の口腔内の加齢変化と歯科技工の関連を理解する。	3) 高齢者の口腔機能回復に関する補綴物を述べる。
5	10/29	火	市川順子 田中祐子	ユニット5: 高齢者の口腔機能	1) 高齢者の口腔機能について説明する。 2) 口腔機能評価について説明する。
				GIO: 高齢者の歯科保健に関する口腔機能について理解する。	3) 訪問歯科診療における役割を述べる。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
6	11/5	火	市川順子 竹井利香	ユニット6: 高齢者の口腔機能の実際 1	1) 高齢者の口腔内の実態を考察する。 2) 要介護者の補綴物について考察する。
				GIO: 高齢者における口腔機能の実際を理解する。	3) 高齢者との接し方を考察する。 4) 口腔リハビリテーションセンターの機能を説明する。
7	11/12	火	市川順子 竹井利香	ユニット7: 高齢者の口腔機能の実際 2	1) 高齢者の口腔内の実態を考察する。 2) 要介護者の補綴物について考察する。
				GIO: 高齢者における口腔機能の実際を理解する。	3) 高齢者との接し方を考察する。 4) 口腔リハビリテーションセンターの機能を説明する。
8	11/19	火	市川順子 佐藤文裕	ユニット8: 歯科技工士の社会福祉に関する事業	1) 高齢者の義歯使用状況を述べる。 2) 義歯の名前入れの必要性を述べる。
				GIO: 歯科技工士として社会福祉との関わりを認識する。	3) 介護施設における義歯の名入れの現状を知る。 4) 災害時における取組を述べる。
9	11/26	火	市川順子	ユニット9: 要介護高齢者の介護技術1	1) 要介護高齢者の現状を述べる。 2) 福祉用具に関する留意点と支援方法について説明する。
				GIO: 移動介助に関する基礎知識、支援介護技術を習得する。	3) 車椅子の取り扱いを実施する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
10	12/3	火	市川順子	ユニット10: 要介護高齢者の介護技術2	1) 要介護高齢者の特性を述べる。 2) 要介護高齢者のQOLを説明する。
				GIO: 移乗介助に関する基礎知識、支援介護技術を習得する。	3) 衣服の着脱を実施する。 4) ガイドヘルプを体験する。 5) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
11	12/10	火	市川順子	ユニット11: 高齢者の口腔機能管理1	1) 口腔機能のメカニズムを説明する。 2) 摂食嚥下機能の観察を実施する。
				GIO: 高齢者の口腔機能について理解する。	3) 嚥下音を聴診する

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12	12/17	火	市川順子	ユニット12:高齢者の口腔機能管理2	1)咬合力を測定する. 2)嚥下力を測定する. 3)口唇運動を測定する.
				GIO:高齢者の口腔機能低下症について理解する.	
13	1/14	火	市川順子	ユニット13:高齢社会における歯科技工士の役割1	1)KJ法を説明する. 2)KJ法を実施する. 3)多職種連携について述べる. 4)グループワークに参加する. 5)文献を解釈する.
				GIO:高齢社会における歯科技工士の役割を考察する.	
14	1/21	火	市川順子	ユニット14:高齢社会における歯科技工士の役割2	1)KJ法を実施する 2)多職種連携の必要性を具体的に述べる. 3)グループワークに参加する. 4)プレゼンテーションを実施する. 5)文献を解釈する.
				GIO:高齢社会における歯科技工士の役割を考察する.	
15	1/28	火	市川順子	ユニット15:介護福祉領域における歯科技工士の役割	1)高齢社会の歯科医療, 介護, 福祉における歯科技工士の役割を述べる. 2)本学期の学習内容を評価する.
				GIO:高齢社会の介護,福祉における歯科技工士の役割を理解する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯科を含む医療系の臨床や研究で扱う様々なデータを理解する手段を身につけるために、様々な統計的解析方法を修得する。統計学には収集、整理、評価の各手法が用意されているが、本講座では収集方法と整理方法を中心に学ぶ。授業ではコンピュータを活用して手を動かしながら学ぶことで、身近で、実践向けの統計の理解を深める。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- | | |
|---|---|
| | 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。 |
| ○ | 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|---|---|
| ○ | 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| ○ | 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| | 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	水	9:00~10:20	短大 5階 501講堂、生命歯学部 PCルーム他

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

大島克郎

成績評価

演習課題(30%)と最終レポート課題(70%)の到達度を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

配付プリント等の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階職員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/4	金	大島克郎 (14:35-15:55)	ユニット1: 序論・統計	1) 統計を使う目的を説明する. 2) 記述統計と推測統計を列挙する. 3) 統計と確率の違いを指摘する. 4) Excelを使い, 実習を行う.
				GIO: 統計が必要な理由を理解するために, 統計学の基礎を知る.	
2	10/9	水	大島克郎	ユニット2: Excelによる統計	1) Excelの基本的な操作を行う. 2) Excelで演算機能を使う. 3) Excelで関数を使用する. 4) Excelを使い, 実習を行う.
				GIO: 統計をパソコンで扱うために, Excelの基本的な操作を身につける.	
3	10/16	水	大島克郎	ユニット3: 代表値	1) 平均値を算出する. 2) 中央値を算出する. 3) 最頻値を算出する. 4) Excelを使い, 実習を行う.
				GIO: データの代表となる情報を知るために, 各代表値を理解する.	
4	10/23	水	大島克郎	ユニット4: ばらつき	1) 分散の値を算出する. 2) 標準偏差を算出する. 3) 標準偏差と度数分布の関係を説明する. 4) Excelを使い, 実習を行う.
				GIO: データのばらつきの情報を知るために, 各ばらつきの指標を理解する.	
5	11/6	水	大島克郎	ユニット5: 度数分布	1) 度数分布を説明する. 2) 累積度数分布を使用する. 3) ヒストグラムを作成する. 4) Excelを使い, 実習を行う.
				GIO: データ分布の把握することを身につけるために, ヒストグラムの作成法を把握する.	
6	11/8	金	大島克郎 (14:35-15:55)	ユニット6: データの表示	1) データの種類を説明する. 2) データの表示方法を列挙する. 3) データからグラフを作成する. 4) Excelを使い, 実習を行う.
				GIO: データを解析するために, 重要となる表示方法を理解する.	
7	11/13	水	大島克郎	ユニット7: 正規分布	1) 正規分布を説明する. 2) 標準正規分布を説明する. 3) 統計推定を説明する. 4) Excelを使い, 実習を行う.
				GIO: データのばらつきの性質を知るために, 正規分布の考え方を理解する.	
8	11/20	水	大島克郎	ユニット8: まとめ	1) 学習内容を列挙する. 2) 学習内容を評価する.
				GIO: 統計学で学んだ内容を身につけるために, 学習内容を確認する.	

本学期的学習目標（GIO）

現在のインプラント治療の概要を知るために、治療の歴史、種類、材料および術式について理解し、外科術式、補綴術式および歯周のメインテナンスについて修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	水	14:35-15:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

小倉 晋・川上紗和子・佐藤文裕

成績評価

定期試験の採点結果を成績の評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

これまで学んだ歯科インプラントの基礎知識を振り返り、現在のインプラント治療の概要について理解を深める。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大5階501講堂

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/2	水	小倉 晋	ユニット1: 口腔インプラントの変遷	1) 口腔インプラントの歴史を説明する. 2) オッセオインテグレーションの原理について説明する. 3) インプラントの構造を説明する.
				GIO: 現状に至るまでの経緯について理解するために、口腔インプラントの歴史を修得する.	
2	10/9	水	川上紗和子	ユニット2: 歯科インプラント補綴	1) インプラント補綴の印象採得について説明する. 2) 歯科補綴装置の種類について説明する. 3) インプラント上部構造の機能と審美について説明する.
				GIO: 予知性の高いインプラント補綴装置を製作するために、補綴装置製作までの手順について理解する.	
3	10/16	水	佐藤文裕	ユニット3: CAD/CAMを応用したインプラント上部構造の製作術式	1) CAD/CAMによるインプラント上部構造の製作術式を説明する. 2) スクリュー固定とセメント固定における精度の求め方を説明する. 3) 使用材料の変遷と選択法について列記する.
				GIO: 機械加工の基礎を知るために、CADによる上部構造の設計とCAMによる加工の種類について理解する.	
4	10/23	水	佐藤文裕	ユニット4: インプラントの技工	1) インプラント治療の流れを説明する. 2) インプラントの種類を列挙する. 3) 適切な上部構造の材料を選択する. 4) インプラント技工の現在を述べる.
				GIO: インプラント技工を適切に実践するために、インプラント補綴の治療方法や上部構造の構成を理解する.	
5	10/30	水	佐藤文裕	ユニット5: インプラントのフレーム形態	1) フレーム形態の種類を列挙する. 2) フレームのデザインについて説明する. 3) フレームの強度について説明する.
				GIO: インプラント上部構造を製作するために、フレーム形態について理解する.	
6	11/6	水	川上紗和子	ユニット6: インプラントの咬合	1) インプラントと天然歯の違いを説明する. 2) インプラント補綴に与える咬合様式を説明する. 3) インプラントの残存率に与える咬合の影響を説明する.
				GIO: 臨床技工において適切な咬合を付与するために、インプラントにおける咬合様式を理解する.	
7	11/13	水	川上紗和子	ユニット7: インプラントのメンテナンス	1) 口腔内の清掃方法を説明する. 2) メンテナンスの重要性について説明する. 3) 上部構造の経年変化について説明する.
				GIO: インプラントの予後を良好なものとするために、メンテナンスの方法について理解する.	
8	11/20	水	川上紗和子	ユニット8: インプラントのまとめ	1) 学習内容を列挙する.
				GIO: 修得した内容について理解し整理するために、全ユニット内容を再履修する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯科材料の知識を深めるために、材料の変遷、特徴および比較検討方法について修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	水	14:35-15:55	短大 5階 501講堂, 附属病院 2階 専攻科技工室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

赤間亮一・富田 淳

成績評価

態度・習慣の観察結果と(20%)・提出レポート(80%)の採点結果を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

授業内容を復習しましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	11/27	水	赤間亮一	ユニット1: ガイダンス・歯科材料の歴史	1) 歯科材料の歴史について説明する。 2) 歯冠修復用材料の変遷について説明する。 3) 歯科材料と工業用材料の異同について討議する。 4) 義歯床用材料の変遷について説明する。
				GIO: 歯科材料の知識を深めるために、歯科材料学の必要性や材料の歴史と変遷について修得する。	
2	12/4	水	赤間亮一	ユニット2: 歯科材料と加工方法	1) CAD/CAMの特徴について列記する。 2) 鋳造の特徴について列記する。 3) 鍛造の特徴について列記する。 4) 焼結の特徴について列記する。 5) 切削・研削の特徴について列記する。 6) 接合の特徴について列記する。
				GIO: 歯科材料の取り扱い方法を身につけるために、材料の加工方法について修得する。	
3	12/11	水	富田 淳	ユニット3: 歯科材料の比較・検討	1) 歯科材料の比較方法を列記する。 2) 歯科材料の比較方法について説明する。 3) フィッシャーの3原則を説明する。
				GIO: 歯科材料の知識を深めるために、歯科材料の比較検討方法について修得する。	
4	12/18	水	赤間亮一 富田 淳	ユニット4-1: 歯科材料の比較・検討方法1	1) 歯科材料の比較方法を説明する。 2) 実験結果を予測する。 3) 試料片の製作方法について説明する。
				GIO: 歯科材料の知識を深めるために、試験機の使用方法について修得する。	
5	1/8	水	赤間亮一 富田 淳	ユニット4-2: 歯科材料の比較・検討方法2	1) 試料片の製作時の注意点を列挙する。 2) 試料片の製作を実施する。
				GIO: 歯科材料の知識を深めるために、試験機の使用方法について修得する。	
6	1/15	水	赤間亮一 富田 淳	ユニット4-3: 歯科材料の比較・検討方法3	1) 試料片の製作時の注意点を列挙する。 2) 試料片の製作を実施する。
				GIO: 歯科材料の知識を深めるために、試験機の使用方法について修得する。	
7	1/22	水	赤間亮一 富田 淳	ユニット4-4: 歯科材料の比較・検討方法4	1) 試験機の特徴について列記する。 2) 試験法について説明する。 3) 試験機を操作する。 4) 曲げ試験を実施する。
				GIO: 歯科材料の知識を深めるために、試験機の使用方法について修得する。	
8	1/29	水	富田 淳	ユニット4-5: 歯科材料の比較・検討方法5	1) データを比較する。 2) 結果のグラフの作成を実施する。 3) 実験結果について討議する。 4) 実験結果から結論する。
				GIO: 歯科材料の知識を深めるために、実験結果について考察する。	

本学期的学習目標（GIO）

口腔の健康の保持・増進に寄与する歯科技工士になるために、歯科に関わりのある法制度や歯科診療の概要を知り、歯科技工士としての役割とその重要性を認識する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	木	9:00-10:20	短大 5階 501講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

大島克郎

成績評価

レポートの到達度(90%)と態度・習慣の観察結果(10%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

配付プリント等の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/3	木	大島克郎	ユニット1: 歯科医学と歯科技工士の歴史	1) わが国における歯科医学の歴史を説明する。 2) 歯科技工士法の歴史を説明する。
				GIO: 歯科技工士の業務を理解するために、歯科医学や歯科技工士法の歴史を知る。	
2	10/11	金	大島克郎 (14:35-15:55)	ユニット2: 社会保障制度と医療保険制度	1) 社会保障制度の概要を説明する。 2) 医療保険制度の関係法規を説明する。 3) 医療保険制度の仕組みを説明する。
				GIO: 社会保障制度における歯科医療サービスの位置づけを認識するために、医療保険制度の関係法規や仕組みについて理解する。	
3	10/17	木	大島克郎	ユニット3: 歯科医療経済の動向	1) 国民の受療状況を説明する。 2) 国民医療費の範囲を説明する。 3) 国民医療費の動向を説明する。 4) 歯科診療医療費の動向を説明する。
				GIO: 歯科医療経済の動向を知るために、国民医療費の仕組みについて理解する。	
4	10/24	木	大島克郎	ユニット4: 歯科診療報酬	1) 社会保険診療報酬制度を説明する。 2) 保険診療の範囲を説明する。 3) 歯科点数表を説明する。
				GIO: 医療保険制度における歯科の位置づけを知るために、歯科診療報酬の仕組みを理解する。	
5	10/31	木	大島克郎	ユニット5: 歯科医療における自由診療制度	1) 自由診療の範囲を説明する。
				GIO: 歯科診療を知るために、歯科医療における自由診療を理解する。	
6	11/7	木	大島克郎	ユニット6: チーム歯科医療	1) 歯科医師の任務、免許、業務などを説明する。 2) 歯科技工士の目的、免許、業務などを説明する。 3) 医師、薬剤師の業務を説明する。 4) 保健師、助産師及び看護師の業務を説明する。 5) その他の医療関係職種を説明する。
				GIO: 他の医療関係職種との連携を図るために、歯科医療に関わりのある医療関係職種の免許制度や業務の内容などを理解する。	
7	11/14	木	大島克郎	ユニット7: 社会保障制度と介護保険制度	1) 介護保険制度を概説する。 2) 介護サービスの種類を列挙する。 3) 歯科に関わりのある介護サービスについて説明する。
				GIO: わが国の介護保険制度の概要を知るために、歯科と介護保険との関わりについて理解する。	
8	11/21	木	大島克郎	ユニット8: 歯科医学の特殊性	1) 歯・口腔特有の環境を説明する。 2) 歯科疾患の特徴を述べる。
				GIO: 歯科診療の概要を知るために、歯科医学の有する特殊性について理解する。	
9	11/28	木	大島克郎	ユニット9: 歯科診療について	1) 口腔疾患の概略を列記する。 2) 歯科治療の特徴を説明する。
				GIO: 歯科診療の概要を知るために、歯科治療の全般的なことを理解する。	
10	12/5	木	大島克郎	ユニット10: 感染予防対策	1) 医療安全と感染予防について説明する。 2) 歯科医療における感染予防対策について説明する。
				GIO: 歯科診療の概要を知るために、歯科医療で必要な感染予防対策の概要を理解する。	
11	12/12	木	大島克郎 (10:35-11:55)	ユニット11: 顎顔面領域の疼痛	1) 歯原性歯痛を説明する。 2) 非歯原性歯痛を説明する。
				GIO: 歯科診療の概要を知るために、顎顔面領域に生じる疼痛の概要を理解する。	
12	1/9	木	大島克郎 (10:35-11:55)	ユニット12: 外傷	1) 歯の外傷を説明する。 2) 口腔領域の外傷を説明する。
				GIO: 歯科診療の概要を知るために、歯科外傷の概要を理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/17	金	大島克郎 (14:35-15:55)	ユニット13: 歯科麻酔	1) 局所麻酔について説明する. 2) 全身麻酔について説明する.
				GIO: 歯科診療の概要を知るために, 歯科で使 される麻酔の概要を理解する.	
14	1/22	水	大島克郎	ユニット14: 薬剤	1) 薬効の分類を述べる. 2) 薬剤の分類を説明する.
				GIO: 歯科診療の概要を知るために, 歯科医療で 使用される薬剤の概要を理解する.	
15	1/30	木	大島克郎	ユニット15: 歯学特論まとめ	1) 歯科に関わりのある法制度について説明する. 2) 歯科診療を説明する.
				GIO: 歯学特論を考察するために, 緒法制度や歯 科診療と歯科技工士との関わりについて説明す る.	

本学期的学習目標（GIO）

歯と歯周組織の組織学的構造を理解するために、研究論文を読み理解したものを、学習成果として発表し質疑応答を実施する。口腔内の構造を理解するために、歯冠形態、歯根、歯列弓の働きについて知識を理解し身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	木	10:35-11:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

雲野泰史・宇都宮宏充

成績評価

発表(50%)と、課題(50%)の採点結果を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

これまで学んだ歯及び口腔解剖学に関する知識を復習し、理解を深める。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/3	木	雲野泰史	ユニット1: 歯肉縁の位置	1) 歯肉の形状を説明する。 2) 歯肉縁の位置を説明する。
				GIO: 歯肉縁の位置的特徴を理解するために、歯肉の肉眼的分類を修得する。	3) 歯の解剖学の学習方法を説明する。
2	10/10	木	雲野泰史	ユニット2: 課題学習1	1) 歯に対しての知識を整理する。 2) 整理した知識から不足部分を整理する。
				GIO: 選択した課題に関する知識を整理するために、文献の検索法を修得する。	3) 不足部分についての学習方法を考える。 4) 問題点を抽出する。 5) 問題点を図書館で調べる。 6) 問題点をWebで調べる。
3	10/17	木	宇都宮宏充	ユニット3: 課題学習2	1) プレゼンテーションの方法を検討する。 2) プレゼンテーションの準備を行う。
				GIO: プレゼンテーションを行うために、実施の手順を理解する。	
4	10/24	木	宇都宮宏充	ユニット4: プレゼンテーション	1) プレゼンテーションを行う。 2) プレゼンテーションの内容について討議する。
				GIO: 発表した学習内容の理解を深めるために、質疑応答を実施する。	3) 質疑に対して応答する。
5	10/31	木	雲野泰史	ユニット5-1: 歯根形態1	1) 歯種の形態的違いを記述する。 2) 歯種により歯根の違いを説明する。
				GIO: 歯種の違いによる歯根の形態を把握するために、抜去歯の観察を行い、再現することで基礎的知識を確認する。	3) 歯根の形態的特徴を説明する。 4) 歯根の特徴を再現する。 5) エマージェンスプロファイルを説明する。
6	11/7	木	雲野泰史	ユニット5-2: 歯根形態2	1) 歯種の形態的違いを記述する。 2) 歯種により歯根の違いを説明する。
				GIO: 歯種の違いによる歯根の形態を把握するために、抜去歯の観察を行い、再現することで基礎的知識を確認する。	3) 歯根の形態的特徴を説明する。 4) 歯根の特徴を再現する。 5) エマージェンスプロファイルを説明する。
7	11/14	木	宇都宮宏充	ユニット6-1: 歯列弓1	1) 個体の形態的違いを記述する。 2) 個体により歯列弓の違いを説明する。
				GIO: 個体の違いによる歯列弓の形態を把握するために、模型の観察を行い、再現することで基礎的知識を確認する。	3) 歯列弓の形態的特徴を説明する。 4) 歯列弓の特徴を再現する。 5) 隣接面接触点の位置を説明する。
8	11/21	木	宇都宮宏充	ユニット6-2: 歯列弓2	1) 個体の形態的違いを記述する。 2) 個体により歯列弓の違いを説明する。
				GIO: 個体の違いによる歯列弓の形態を把握するために、模型の観察を行い、再現することで基礎的知識を確認する。	3) 歯列弓の形態的特徴を説明する。 4) 歯列弓の特徴を再現する。 5) 隣接面接触点の位置を説明する。

本学期的学習目標（GIO）

歯科医療業務の遂行に必要な臨床歯科医学の知識を修得するために、人体の諸器官とそれを構成する組織や細胞の構造と発生および再生に関する知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- ☐ 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- ☐ 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- ☐ 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	木	13:00-14:20	短大 5階 501講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

春原正隆・井出吉昭・中原 貴

成績評価

レポート課題の到達度を成績の評価対象とする。(100%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリントの該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
7	11/7	木	井出吉昭	ユニット7: 歯の解剖	1) 歯を分類する。 2) 前歯の形態的特徴を列記する。
				GIO: 上下顎の歯の働きを理解するために、形態的差異と機能的差異とを関係づける。	3) 臼歯の形態的特徴を列記する。 4) 歯の異常を分類する。 5) 歯の異常の出現頻度を具体的に述べる。
8	11/7	木	井出吉昭 (14:35-15:55)	ユニット8: 骨格系	1) 頭蓋を分類する。 2) 頭蓋骨を列記する。
				GIO: 顎顔面口腔領域を走行する脈管・神経系と骨格との関係を修得するために、個々の頭蓋骨の形態的特徴と骨の連結により形成される構造の形態的特徴を理解する。	3) 頭蓋骨の形態と筋、脈管、神経との関連を説明する。
9	11/21	木	中原 貴	ユニット9: 再生医療と細胞バンク	1) 歯性幹細胞の特徴と魅力を理解する。 2) 歯性幹細胞を用いた再生医療を具体的に述べる。
				GIO: これからの医療人が知っておくべき再生医療と幹細胞、そして細胞バンクの関係性を理解し、生命歯学に立脚した日本歯科大学独自の医科・歯科連携、多職種連携を創造する。	3) 歯の細胞バンクの概要と意義を説明する。 4) 本学独自の医科・歯科連携、多職種連携を理解する。 5) 本学の学生一人ひとりが担うべき生命歯学を創造する。
10	11/28	木	井出吉昭	ユニット10: 筋系	1) 頭頸部の筋を分類する。 2) 表情筋の形態的特徴とはたらきを述べる。
				GIO: 顎顔面口腔領域を構成する骨格筋のはたらきを理解するために、それぞれの筋の起始・停止・走行を比較する。	3) 咀嚼筋の形態的特徴とはたらきを述べる。 4) 舌骨筋の形態的特徴とはたらきを述べる。
11	11/28	木	井出吉昭 (14:35-15:55)	ユニット11: 脈管系	1) 外頸動脈の分枝の走行と分布を述べる。 2) 内頸静脈に注ぐ枝を動脈と対比する。
				GIO: 顎顔面口腔領域に關係する脈管の走行と分布を理解するために、外頸動脈から分枝する主要な動脈の骨格・筋との位置的関係を把握する。	3) 頭頸部の主要なリンパ節を列記する。
12	12/5	木	井出吉昭	ユニット12: 神経系	1) 頭頸部の知覚に關係する神経の走行と分布を述べる。
				GIO: 顎顔面口腔領域に關係する神経の走行と分布を理解するために、主要な脳神経、上位脊髄神経と交感神経の骨格・筋との位置的関係を把握する。	2) 頭頸部の筋を支配する神経の走行と分布を述べる。 3) 頭頸部の自律神経の分布とはたらきを述べる。
13	12/5	木	井出吉昭 (14:35-15:55)	ユニット13: 顎骨の構造	1) 上顎骨について説明する。 2) 下顎骨について説明する。
				GIO: 顎骨を歯科臨床の観点から考察するために、基本構造を理解する	3) 歯の喪失後の顎骨の形態変化について説明する。 4) 顎骨の周囲・内部を走行する神経と血管を説明する。
14	1/9	木	春原正隆 井出吉昭	ユニット14: 人体解剖学見学実習(1)	1) 頭蓋骨と頭頸部諸器官との関連性を調べる。 2) 顎関節の構造を調べる。
				GIO: 顎顔面口腔領域を構成する骨、筋、脈管系諸器官の形態を認識認識するために、人体解剖学実習献体の観察から器官相互の関連性を3次的に理解する。	3) 表情筋、咀嚼筋、舌骨上・下筋の位置と走行を調べる。 4) 外頸動脈、内頸静脈の枝の走行を調べる。 5) 頭頸部のリンパ節の分布を調べる。
15	1/9	木	春原正隆 井出吉昭 (14:35-15:55)	ユニット15: 人体解剖学見学実習(2)	1) 口腔、口峽、咽頭部諸器官の形態を調べる。
				GIO: 顎顔面口腔領域を構成する消化、呼吸、神経系諸器官の形態を認識するために、人体解剖学実習献体の観察から器官相互の関連性を3次的に理解する。	2) 鼻腔、副鼻腔、喉頭部諸器官の形態を調べる。 3) 頭頸部に分布する脳・脊髄神経の枝の走行を調べる。

本学期的学習目標（GIO）

口腔・顎・顔面領域の健康を維持・増進するために、歯科技工士に求められる歯科医療や歯科技工の概要を知るとともに円滑な歯科技工業務の実施に必要な知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的な知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	木	10:35-11:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

大島克郎・雲野泰史・竹井利香・赤間亮一・小泉順一・富田 淳・茂原宏美

成績評価

提出レポートの到達度(100%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

口腔・顎・顔面領域についての知識を振り返り、歯科技工士に求められる歯科医療や歯科技工の概要について理解を深める。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	11/28	木	大島克郎	ユニット1: 歯科医療における歯科技工	1) 歯科医師, 歯科技工士, 歯科衛生士の関わりについて説明する. 2) 歯科技工の業務を述べる. 3) 日本における歯科技工士の現状を説明する. 4) 世界における歯科技工士の現状を説明する.
				GIO: 適切な歯科技工を行うために, 歯科医療における歯科技工の役割を理解し, 歯科技工士の業務と現状について認識する.	
2	12/5	木	大島克郎	ユニット2: わが国における健康政策の推移	1) 健康政策の世界的潮流を説明する. 2) わが国の健康政策の推移を説明する. 3) 歯に関する健康政策について述べる. 4) 健康政策とQOLとの関係を説明する.
				GIO: 歯科技工士としてわが国における健康政策を理解するために, 健康政策の世界的潮流とわが国の施策の推移を知る.	
3	12/12	木	竹井利香 (13:00-14:20)	ユニット3: 審美歯科における歯科技工	1) 審美補綴の意義を説明する. 2) 審美修復物を列挙する. 3) 製作法を説明する.
				GIO: 適正な修復物を製作するために, 審美補綴に関する論文を読み, 審美修復物の重要性和現状について認識する.	
4	12/19	木	雲野泰史 (9:00-10:20)	ユニット4: 歯科技工士と他職種との連携	1) 歯科技工士の勤務先の違いによる就業意識を説明する. 2) 歯科医療の連携を述べる. 3) 患者との関わりについて説明する.
				GIO: 歯科医療に携わる歯科技工士であることを理解するために, 他職種との関わりについて認識する.	
5	1/9	木	茂原宏美 (9:00-10:20)	ユニット5: 小児歯科の現状	1) 小児歯科の現状について説明する. 2) 小児の成長と咬合誘導装置の関連について述べる. 3) 小児における装置について記述する.
				GIO: 小児に対する歯科技工を理解するために, 口腔内の変化を知り, 小児歯科の現状を認識する.	
6	1/16	木	富田 淳	ユニット6: 歯科技工で用いる材料, 器具および器械	1) 金属材料の特性について説明する. 2) 高分子材料の特性について説明する. 3) セラミックス材料の特性について説明する. 4) 歯科技工用器具, 器械の取り扱いについて説明する.
				GIO: 歯科技工の円滑な作業方法を身につけるために, 歯科技工で用いる材料, 器具および器械について理解する.	
7	1/23	木	小泉順一	ユニット7: 歯列模型からの応用	1) 顎堤形状と歯列弓について説明する. 2) 歯肉縁の豊隆を対比する. 3) 口蓋ヒダの形状を分類する.
				GIO: 適切な有床義歯を製作するために, 天然歯を有する歯列模型の観察から読み取れるものを知る.	
8	1/30	木	赤間亮一	ユニット8: 歯科技工士を取り巻く状況	1) 歯科医療における歯科技工士を取り巻く状況を知る. 2) 歯科技工におけるリモートワークについて説明する. 3) 歯科補綴物のトレーサビリティについて説明する.
				GIO: 健全な歯科技工士として就労するために, 歯科技工士として知っておくべき事項について認識する.	

専攻科特別研究基礎

火曜日 9:00~10:20
水曜日 9:00~10:20
金曜日 14:35~15:55

本学期的学習目標（GIO）

研究の方法を理解するために、歯科技工学に関するテーマについて、教員の指導のもとに研究計画を立案し、その計画に従って研究を実施する。研究成果のレポートを作成するために、基礎的な知識と技術を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火、水	9:00-10:20	短大 5階 501講堂、パソコンルーム他
		金	14:35-15:55	短大 5階 501講堂、パソコンルーム他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

大島克郎・雲野泰史・竹井利香

成績評価

構想発表、進行状況発表の到達度(80%)・態度、習慣領域の観察結果(20%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

配付プリント等の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大 1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
35	10/2	水	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット35:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
36	10/8	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット36:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
37	10/10	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット37:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
38	10/15	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット38:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
39	10/18	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香	ユニット39:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
40	10/22	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット40:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
41	10/25	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香	ユニット41:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
42	10/29	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット42:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
43	11/1	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香	ユニット43:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
44	11/5	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット44:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。 3) 進行状況発表会の準備をする。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
45	11/6	水	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット45:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。 3) 進行状況発表会の準備をする。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	
46	11/14	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (13:00-14:20)	ユニット46:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。 3) 進行状況発表会の準備をする。
				GIO: 歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
47	11/15	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香	ユニット47:専攻科特別研究・第1回進行状況発表	1) 研究内容を述べる。 2) 進行状況を述べる。
				GIO:研究の質を向上させるために、進捗状況を報告し、内容を評価する。	3) 研究内容を討議する。
48	11/19	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット48:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	3) 進行状況発表会の準備をする。
49	11/22	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香	ユニット49:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データ収集の準備を実施する。
				GIO:歯科技工に関する研究を実施するために、基本的な研究方法を身につける。	3) 進行状況発表会の準備をする。
50	11/27	水	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット50:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データの入力を実施する。
				GIO:ワンランク上の知識と技術を修得するために、興味のある領域について研究し、データーを分析する能力を身につける。	3) データの分析を実施する。
51	12/4	水	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット51:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データの入力を実施する。
				GIO:ワンランク上の知識と技術を修得するために、興味のある領域について研究し、データーを分析する能力を身につける。	3) データの分析を実施する。
52	12/10	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット52:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データの入力を実施する。
				GIO:ワンランク上の知識と技術を修得するために、興味のある領域について研究し、データーを分析する能力を身につける。	3) データの分析を実施する。
53	12/12	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット53:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データの入力を実施する。
				GIO:ワンランク上の知識と技術を修得するために、興味のある領域について研究し、データーを分析する能力を身につける。	3) データの分析を実施する。
54	12/17	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット54:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データの入力を実施する。
				GIO:ワンランク上の知識と技術を修得するために、興味のある領域について研究し、データーを分析する能力を身につける。	3) データの分析を実施する。
55	1/10	金	大島克郎 雲野泰史 竹井利香	ユニット55:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データの入力を実施する。
				GIO:ワンランク上の知識と技術を修得するために、興味のある領域について研究し、データーを分析する能力を身につける。	3) データの分析を実施する。
56	1/14	火	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット56:専攻科特別研究	1) 研究計画の内容を討議する。 2) データの入力を実施する。
				GIO:ワンランク上の知識と技術を修得するために、興味のある領域について研究し、データーを分析する能力を身につける。	3) データの分析を実施する。 4) 進行状況発表会の準備をする。
57	1/16	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット57:専攻科特別研究	1) データの解釈について説明する。 2) 分析結果のまとめを実施する。
				GIO:ワンランク上の知識と技術を修得するために、興味のある領域について研究し、データーを分析する能力を身につける。	3) 分析結果について討議する。 4) 進行状況発表会の準備をする。
58	1/23	木	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット58:専攻科特別研究	1) データの解釈について説明する。 2) 分析結果のまとめを実施する。
				GIO:歯科技工の研究論文を作成するために、データの分析と解釈の方法を修得する。	3) 分析結果について討議する。 4) 進行状況発表会の準備をする。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
59	1/29	水	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (9:00-10:20)	ユニット59:専攻科特別研究	1) データの解釈について説明する.
				GIO:歯科技工の研究論文を作成するために, データの分析と解釈の方法を修得する.	2) 分析結果のまとめを実施する. 3) 分析結果について討議する. 4) 進行状況発表会の準備をする.
60	2/5	水	大島克郎 雲野泰史 竹井利香 (14:35-15:55)	ユニット60:専攻科特別研究・第2回進行状況発表	1) 研究内容を述べる.
				GIO:研究の質を向上させるために, 進捗状況を報告し, 内容を評価する.	2) 進行状況を述べる. 3) 研究内容を討議する.

本学期的学習目標（GIO）

美術における彫刻制作を学ぶために、美術の観点から人体をモチーフにモデリングとカービングの2種類の制作方法を用いて、素材とモチーフの関係性について理解し、考察された全ての事柄を一つの形体として表現する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- | | |
|---|---|
| | 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。 |
| ○ | 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|---|---|
| ○ | 1.教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| ○ | 2.基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3.専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的な知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| | 4.専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5.すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	水-木	9:00-15:55	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

竹井利香・小泉順一

成績評価

プレゼンテーションの到達度(20%)と提出物の採点結果(80%)を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

彫刻制作を通じて、美術の観点から人体や歯の形態をとらえる技法を学び、今後活かしてください。

オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階非常勤講師控え室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	2/12	水	竹井利香 小泉順一 (9:00-10:20)	ユニット1: ガイダンス・彫刻制作とは	1) 彫刻制作について述べる.
				GIO: 彫刻制作を実施するために, 彫刻について考察する.	
2	2/12	水	竹井利香 小泉順一 (10:35-11:55)	ユニット2-1: 美術形体学・モデリング技法	1) モデリング技法を説明する. 2) 自然の形体の成り立ちを説明する. 3) 自然の形体を表現する.
				GIO: モデリング技法を身につけるために, モデリング技法を通して, 自然の形体の成り立ちを理解する.	
3	2/12	水	竹井利香 小泉順一 (13:00-14:20)	ユニット2-2: 美術形体学・モデリング技法	1) モデリング技法を説明する. 2) 自然の形体の成り立ちを説明する. 3) 自然の形体を表現する.
				GIO: モデリング技法を身につけるために, モデリング技法を通して, 自然の形体の成り立ちを理解する.	
4	2/12	水	竹井利香 小泉順一 (14:35-15:55)	ユニット3-1: 美術形体学・カービング技法	1) カービング技法を説明する. 2) 自然の形体の成り立ちを説明する. 3) 自然の形体を表現する.
				GIO: カービング技法を身につけるために, カービング技法を通して, 自然の形体の成り立ちを理解する.	
5	2/13	木	竹井利香 小泉順一 (9:00-10:20)	ユニット3-2: 美術形体学・カービング技法	1) カービング技法を説明する. 2) 自然の形体の成り立ちを説明する. 3) 自然の形体を表現する.
				GIO: カービング技法を身につけるために, カービング技法を通して, 自然の形体の成り立ちを理解する.	
6 7	2/13	木	竹井利香 小泉順一 (10:55-14:20)	ユニット4: 美術色彩学・着彩法	1) 立体物への着彩法を説明する. 2) 自然の色彩の成り立ちを説明する. 3) 自然の色彩を表現する.
				GIO: 立体物への着彩法を身につけるために, 立体物への着彩法から, 自然の色彩の成り立ちを理解する.	
8	2/13	木	竹井利香 小泉順一 (14:35-15:55)	ユニット5: まとめとプレゼンテーション	1) 本学期的学習内容を列挙する. 2) 本学期的学習内容を評価する.
				GIO: 造形美術に関して学んだ内容を理解するために, 学習内容を評価する.	

本学期的学習目標（GIO）

顔面組織欠損の審美機能回復手段として人工材料を用いて製作される顔面修復補綴物（エピテーゼ）を理解するために、概要、目的、作製手順および患者の心理を学び、エピテーゼの製作方法を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- ☐ 1. 歯科技工士としての基礎的な知識・技術に基づき、最新の専門的知識と高度な技術を有し、もって、国民の口腔健康管理に寄与できる能力を持つ。
- ☐ 2. これからの社会環境に対応しうる応用能力を有する。

カリキュラムポリシー

- ☐ 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野の3分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
- 2. 基礎分野の科目は、歯科技工士として幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
- 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
- ☐ 4. 専門分野の科目は、それぞれのコースの歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
- 5. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月-金	9:00-15:55	短大 5階 501講堂, 附属病院 2階 専攻科実習室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
大山喬史, 谷口 尚, 他	顎顔面補綴の臨床	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

雲野泰史

成績評価

レポート課題(20%), 製作物の完成度(50%)および授業態度(コミュニケーション能力など)(30%)の採点結果を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

事前学習は特に必要ありません。実習中心の授業ですので、積極的な受講をお願いします。

オフィスアワー

日時: 講義終了直後 場所: 短大 5階 502講堂, 附属病院 2階 専攻科実習室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 2	2/14	金	雲野泰史 (9:00-11:55)	ユニット1: 口腔顎顔面補綴技工講座について ユニット2: ビデオ観賞 GIO: エピテーゼの製作方法を知るために、関係映像を観賞し、顎顔面補綴治療の目的や工程を理解する。	1) 授業内容と進行予定を述べる。 2) 顔面補綴の概要を述べる。 3) 定義や歴史などを述べる。 4) エピテーゼについて説明する。 5) 顔面補綴治療の流れを述べる。 6) 患者の心理を具体的に述べる。 7) 歯科技工士もコメディカルスタッフであることを示す。 8) 顔面補綴の目的を述べる。
3 4	2/14	金	雲野泰史 (13:00-15:55)	ユニット3: エピテーゼの種類 ユニット4: エピテーゼの維持方法 GIO: エピテーゼを理解するために、エピテーゼの種類を知る。エピテーゼの維持方法を理解するために、維持方法の種類を修得する。	1) 眼窩エピテーゼを説明する。 2) 鼻腔エピテーゼを説明する。 3) 耳介エピテーゼを説明する。 4) 広範囲エピテーゼを説明する。 5) アンダーカット維持方法を説明する。 6) 接着剤の使用法を説明する。 7) 眼鏡維持方法を説明する。 8) 骨内インプラントの応用を説明する。 9) 骨膜下インプラントの応用を説明する。
5 6	2/17	月	雲野泰史 (9:00-11:55)	ユニット5: 鼻エピテーゼの製作 GIO: 鼻エピテーゼを製作するために、ビデオを観賞し、顔面の印象採得方法を理解する。また、顔面の印象採得を実施し、印象採得方法を修得する。作業用模型の詳細を理解し、作業用模型の作製方法を修得する。	1) 特殊維持方法を説明する。 2) 顔面印象採得に必要な機材を準備する。 3) 顔面印象採得の方法を説明する。 4) 顔面印象採得をスライド説明に従って実施する。 5) 印象採得を実施する。 6) 作業用模型製作に必要な機材を準備する。 7) 模型製作の方法を説明する。 8) 模型の製作を実施する。 9) 作業用模型の製作を実施する。
7 8	2/17	月	雲野泰史 (13:00-15:55)	ユニット6: 鼻エピテーゼの製作① GIO: 鼻エピテーゼを製作するために、ワックスアップの詳細な方法を修得する。	1) ワックスアップに必要な機材を準備する。 2) ワックスアップの要点を述べる。 3) ワックスアップを実施する。 4) 作業模型へのワックスの圧接を実施する。 5) エピテーゼの辺縁の決定を実施する。 6) 外形のワックスアップを実施する。 7) ワックスパターンの顔面への試適を実施する。 8) 表面性状を形成し皮膚感の表現を工夫する。
9 10	2/18	火	雲野泰史 (9:00-11:55)	ユニット6: 鼻エピテーゼの製作② GIO: 鼻エピテーゼを製作するために、ワックスアップの詳細な方法を修得する。	1) ワックスアップに必要な機材を準備する。 2) ワックスアップの要点を述べる。 3) ワックスアップを実施する。 4) 作業模型へのワックスの圧接を実施する。 5) エピテーゼの辺縁の決定を実施する。 6) 外形のワックスアップを実施する。 7) ワックスパターンの顔面への試適を実施する。 8) 表面性状を形成し皮膚感の表現を工夫する。
11 12	2/18	火	雲野泰史 (13:00-15:55)	ユニット7: 鼻エピテーゼの製作 GIO: 鼻エピテーゼを製作するために、ワックスアップ後のエピテーゼ用シリコンの注入、重合するまでの詳細な方法を修得する。	1) フラスコ埋没に必要な機材を準備する。 2) 埋没、開輪、流ロウの要点を述べる。 3) 埋没、開輪、流ロウ操作を実施する。 4) 陰型の製作を実施する。 5) シリコン注入に必要な機材を準備する。 6) シリコンの基礎色調合方法を述べる。 7) シリコン硬化剤の混入方法を述べる。 8) シリコンの注入方法を述べる。 9) 重合方法を述べる。 10) 埋没からシリコン重合までの工程を実施する。
13 14	2/19	水	雲野泰史 (9:00-11:55)	ユニット8: 鼻エピテーゼの製作 GIO: 鼻エピテーゼの製作工程を理解するために、シリコン硬化後の調整方法を理解する。鼻エピテーゼの最終工程を理解するために、エピテーゼを顔面に装着し、装着感を評価する。	1) 顔面試適、辺縁調整に必要な機材を準備する。 2) 顔面試適、辺縁調整を述べる。 3) 顔面試適、辺縁調整を実施する。 4) 表面着色の方法を述べる。 5) 表面着色を実施する。 6) 表面の乾燥作業を実施する。 7) エピテーゼの接着方法を述べる。 8) エピテーゼの接着を実施する。
15	2/19	水	雲野泰史 (13:00-14:20)	ユニット9: エピテーゼ治療の総括と治療技術の応用 GIO: エピテーゼ治療における作製技術を人体への応用に発展させるために、治療時の注意点や問題点、患者の心理について理解し、今後の展望について考察する。	1) エピテーゼの問題点と展望を説明する。 2) エピテーゼ作製技術の人体への応用を説明する。 3) 患者との接し方、会話方法および患者の心理を説明する。 4) 授業のまとめについて述べる。

